SEA-DOO®

BRP

2015

オペレーターズガイド

安全性、ウォータークラフトおよびメンテナンスに関する情報

RXP™-X™ 260

警告

このガイドをよくお読みください。
重要な安全性についての情報が含まれています。
推奨されるオペレーターの最低年齢:16才。
このオペレーターズガイドをウォータークラフトに保管してください。

219 001 396_JA

初版取扱説明書の翻訳

⚠ 警告

この『オペレーターズガイド』、『安全性*DVD(Safety DVD)*』ビデオ、および製品に添付されている安全性ラベルに記載されている安全のための注意や指示を無視すると、、死亡の可能性を含む負傷の原因となる場合があります！

カリフォルニア州「PROPOSITION 65」に基づく警告

⚠ 警告

本車両は、ガンや先天性欠損症または他の生殖における危害を引き起こすことがカリフォルニア州に知られている化学製品を含んでいるか、発します。

カナダの製品代理店は、Bombardier Recreational Products Inc. (BRP)です。

米国の製品代理店は、BRP US Inc.です。

Knight's Spray-Nine†は、Korkay System Ltdの商標です。

GTX† は、Castrol Ltd.の商標です。許諾のもとに使用されています。

以下の商標は、**Bombardier Recreational Products Inc.**またはその子会社に帰属します：

4-TEC™	iTC™	T.O.P.S.™
D.E.S.S.™	O.T.A.S. ™	VTS™
iBR™	Rotax®	XPS™
iControl™	Sea-Doo®	RXP-X™ 260
Learning Key™	T3Hull™	RXP-X™ 260 RS

Smo2015-003 ja JT

®™ およびBRPロゴはBombardier Recreational Products Inc.または子会社の商標です。
©2014 Bombardier Recreational Products Inc.およびBRP US Inc. 全権保留。

前書き

Deutsch	Dieses Handbuch ist möglicherweise in Ihrer Landessprache verfügbar.Bitte wenden Sie sich an Ihren Händler oder besuchen Sie:**www.operatorsguide.brp.com**.
English	This guide may be available in your language.Check with your dealer or go to:**www.operatorsguide.brp.com**.
Español	Es posible que este manual esté disponible en su idioma.Consulte a su distribuidor o visite:**www.operatorsguide.brp.com**.
Français	Ce guide peut être disponible dans votre langue.Vérifier avec votre concessionnaire ou aller à:**www.operatorsguide.brp.com**.
日本語	このガイドは、言語によって翻訳版が用意されています。．ディーラーに問い合わせるか、次のアドレスでご確認ください：**www.operatorsguide.brp.com.**
Nederlands	Deze handleiding kan beschikbaar zijn in uw taal.Vraag het aan uw dealer of ga naar:**www.operatorsguide.brp.com**.
Norsk	Denne boken kan finnes tilgjengelig på ditt eget språk. Kontakt din forhandler eller gå til:**www.operatorsguide.brp.com**.
Português	Este manual pode estar disponível em seu idioma.Fale com sua concessionária ou visite o site:**www.operatorsguide.brp.com**.
Suomi	Käyttöohjekirja voi olla saatavissa omalla kielelläsi.Tarkista jälleenmyyjältä tai käy osoitteessa:**www.operatorsguide.brp.com**.
Svenska	Denna bok kan finnas tillgänglig på ditt språk. Kontakta din återförsäljare eller gå till:**www.operatorsguide.brp.com**.

新しいSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフト(PWC)のご購入、おめでとうございます。本製品はBRPの保証および、お客様が必要とされる部品、サービスやアクセサリーを準備しているSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの認定ディーラーのネットワークによって支えられています。

ディーラーはお客様にご満足いただけるよう努めて提供しております。ディーラーは初期セットアップやウォータークラフトの点検を実行するためのトレーニングを受けており、お客様が本製品を所有される前の最終的な調整を完了しております。より詳細なサービス情報が必要な場合は、ディーラーまでお問い合わせください。

納入時に、お客様には保証範囲をお知らせし、新しいウォータークラフトがご満足いただけるものであることを保証するために*納入前チェックリスト(PREDELIVERY CHECKLIST)*にご署名を頂いております。

乗車前に確認すべきこと

お客様または他の乗員が負傷や死亡する危険を避ける方法を学ぶために、ウォータークラフトを操作する前に以下のセクションをよくお読みください。

- *安全に関する情報*
- *ウォータークラフトについての情報。*

ウォータークラフトに添付されている全てのラベルをよく読んで理

解し、*安全性DVD*ビデオも注意深く見てください。

『オペレーターズガイド』の指示内容に従わない場合は、重傷事故や死亡事故を招く恐れがあります。

BRPは、お客様が安全な航路をとるよう強く推奨いたします。お客様の地域のディーラーまたは地元の協会等にご確認ください。

場合によって、プレジャーボートの操縦にはオペレーター能力カードが必須です。

⚠ 警告

このPWCの操作を練習してください。これまでに操作された他のPWCの性能を上回っている可能性があります。

⚠ 警告

これは高性能のPWCです。経験の浅いオペレーターは、あらゆる水面状況におけるこのPWCの特殊な動作のリスクを見落とし、ショックを受ける可能性があります。

安全メッセージ

この『オペレーターズガイド』では、特定の情報を強調するために次のような警告記号と文章を用います。

安全喚起記号⚠は、人が負傷する恐れがあることを示します。

⚠ 警告

指示に従わなかった場合、重傷事故や死亡事故を招く潜在的な恐れがあることを示します。

⚠注意 指示に従わなかった場合、中度または軽度の負傷を招く潜在的な恐れがあることを示します。

注記: 指示に従わなかった場合は、ウォータークラフトの構成部品やその他に重大な損傷を招く恐れがあることを示します。

この『オペレーターズガイド』について

『オペレーターズガイド』は、このパーソナル・ウォータークラフトとそのさまざまな操作、メンテナンス、そして安全な乗船のための注意事項について、オーナー/オペレーターあるいは同乗者の方によく知っていただくために作成されています。

この『オペレーターズガイド』はウォータークラフトとともに保管し、通常の操作、同乗者への指導、トラブルシューティングおよびメンテナンスの際に参照してください。

また本ガイドは各種言語に翻訳されております。内容に不一致が生じた場合は、英語版の内容が正しいものと見なされます。

『オペレーターズガイド』の追加コピーの参照または印刷を希望される場合は、次のウェブサイトwww.operatorsguide.brp.comにアクセスしてください。

本書に記載されている情報は、発行時点で正しいものです。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を維持します。その後の変更により、製造された製品と本ガイドにおける説明および／または仕様との間に差異が生じる場合もあります。BRPは何らの義務を負うことなく、製品の仕様、設計、機能、型式、装置などをいつでも変更し、あるいは製造を終了する権利を留保します。

ウォータークラフトを売却する場合も、この『オペレーターズガイド』および*安全性DVD*ビデオは必ずウォータークラフトに搭載しておいてください。

目次

前書き **1**
乗車前に確認すべきこと 1
安全メッセージ 2
この『オペレーターズガイド』について 2

安全に関する情報

一般的な注意 **8**
一酸化炭素中毒の回避 8
ガソリンによる火事や他の危険の回避 8
高温部分での火傷の回避 8
アクセサリーと改造 9

特別な安全メッセージ **10**
安全な運転に関して覚えておくこと 10
ウォータースポーツと曳航について 15
低体温 15
安全な航路 16

アクティブテクノロジー(iCONTROL) **17**
はじめに 17
ITC (インテリジェントスロットルコントロール) 17
IBR (インテリジェントブレーキおよびリバース) 18

安全器材 **19**
必要な安全器材 19
追加で推奨される装置 21

練習の実行 **22**
練習を行う場所 22
練習の実行 22
無視してはならない重要な要素 22

航行規則 **23**
運航規則 23

燃料 **25**
給油の手順 25
燃料に関する要件 26

トレーラーによる運搬情報 **27**

重要な製品に貼付されたラベル **28**
下げ札 28
ウォータークラフトの安全ラベル 28
適合ラベル 36

乗船前の点検 **38**
ウォータークラフトを水に浮べる前に実施するべきこと 38
ウォータークラフトを水に浮べた後に実施するべきこと 41

ウォータークラフトについての情報

コントロール **44**
1) ハンドル 44
2) エンジンの[スタート／ストップ]ボタン(START/STOP) 44
3) エンジンカットオフスイッチ 45
4) スロットルレバー 46
5) IBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)レバー 47
6) [モード(MODE)]/[セット(SET)]ボタン 47

7) [上]/[下]ボタン....48
8) VTSボタン(可変トリムシステム)....48
9) [スポーツ]ボタン....48
10) [ECO]ボタン....48

インフォメーションセンター(ゲージ)....50
インフォメーションセンターの詳細....50
1) スピードメーター....50
2) タコメーター....50
3) 多機能ゲージ....50
4) インジケーターライト....51
5) 燃料レベル表示....52
6) VTS ポジション....52
7) IS ポジション....52
8) 数値表示....53
9) 多機能表示....53
10) 深度計....54
11) 水温計....54
12) 時間メーター表示 (HR)....54
13) IBR ポジション....54
14) コンパス....54
15) ブーストゲージ....55
多機能表示の操作....55
数値表示の表示の変更....58
数値表示の表示のリセット....59
多機能ゲージのセットアップ....59

装備....61
1) グローブボックス....61
2) フロントストレージコンパートメント....61
3) シート....62
4) フットウェル....63
5) 同乗者のつかみ所....63
6) ボーディングプラットフォーム....63
7) フロントおよびリアのアイレット....64
8) ビルジドレンプラグ....64
9) 調整可能スポンソン....65
10) 調整可能な人間工学的ステアリング (AES)....66
11) トリムタブ....66

慣らし運転期間....67
慣らし運転期間中の運転....67

使用上の諸注意....68
ウォータークラフトへの乗船....68
エンジンの始動方法....70
エンジンの停止方法....70
ニュートラルにする方法....71
前進にする方法....71
リバースの使用方法....71
ギヤの入れ方とブレーキの使用方法....73
ウォータークラフトの操船方法....74
可変トリムシステム(VTS)の使用方法....75
推奨される一般的な操作....79

動作モード....81
スポーツモード....81

ECOモード (燃料節約モード) 82
ラーニングキーモード 83

特殊な手順 85
ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃 85
ウォータークラフトが転覆したとき 88
ウォータークラフトが水没したとき 89
エンジン内に水を吸い込んだとき 89
水上でのウォータークラフトの曳航 89

メンテナンス情報

メンテナンスのスケジュール 92

メンテナンスの手順 97
エンジンオイル 97
エンジン・クーラント 98
イグニッションコイル 99
スパークプラグ 101
エキゾーストシステム 102
ライドプレートとウォーターインテークグレート 103
犠牲陽極 104
ヒューズ 104

ウォータークラフトのお手入れ 106
使用後のお手入れ 106
ウォータークラフトの清掃 106

保管、シーズン前の準備 107
保管 107
シーズン前の準備 110

技術情報

ウォータークラフトの識別 112
船体識別番号 112
エンジン識別番号 112

RF D.E.S.S. キー 113

エンジンの排出ガスに関する情報 114
製造者の義務 114
ディーラーの義務 114
オーナーの義務 114
EPA排出ガス規制 114

仕様 115

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン 120

モニタリングシステム 125
故障コード(FAULT CODES) 125
故障インジケーターおよびメッセージ表示の情報 126
ブザーのコード情報 129

保証

BRP限定保証 – 米国およびカナダ:2015 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト 132
米国 EPA 排出ガス関連保証....136
モデル年2015SEA-DOO®® パーソナルウォータークラフトに対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定....139
BRP 国際限定保証:2015 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト..143
欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルク向けBRP限定保証:2015 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト....148

顧客情報

プライバシー情報....154
住所と所有権の変更....155

安全に関する情報

一般的な注意

一酸化炭素中毒の回避

すべてのエンジン排気は、致命的なガスである一酸化炭素を含みます。一酸化炭素を吸うと頭痛、めまい、眠気、吐き気、錯乱や時には死亡に至ることがあります。

一酸化炭素は、全くエンジン排気を見たり、その匂いを感じないとしても存在する恐れがある、無色、無臭、無味のガスです。一酸化炭素は極めて早く致死濃度に高まることがあり、あっという間に悪影響を受けて、自身を守れなくなります。また、閉じた場所や換気が悪い場所では、一酸化炭素の致死濃度が数時間あるいは数日も長引くことがあります。一酸化炭素中毒の徴候を感じたら、すぐにその場所を離れ、新鮮な空気を得て、治療を求めてください。

一酸化炭素による重傷または死を防ぐには：

- ウォータークラフトハウス、堤防または他のボートの付近のように換気が悪いか、部分的に閉じた地域では、決してウォータークラフトを運転しないでください。エンジン排気を通気しようとしていても、一酸化炭素が危険なレベルに速く達する場合があります。
- 窓やドアなどの開口を通してエンジン排気が建物に吸い込まれる恐れがある場所では、決して屋外でウォータークラフトを運転しないでください。
- エンジンが稼動している時は、決してウォータークラフトの後ろにいないでください。稼動しているエンジンの後に人が立つと、高濃度の排気ガスを吸い込む恐れがあります。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、深刻な健康障害や死亡に至ることがあります。

ガソリンによる火事や他の危険の回避

ガソリンは可燃性が高く、非常に爆発性があります。燃料の蒸気は拡散し、エンジンから遠く離れた火の粉や炎によって引火することもあります。火事や爆発の危険性を低減させるために、以下の指示に従ってください：

- 燃料の保存には、承認された赤いガソリン容器だけを使ってください。
- *給油*セクションの指示は厳密に守ってください。
- エンジンコンパートメントにガソリンの液やガソリンの蒸気の臭気がある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
- 決して、燃料キャップが正しく取り付けられていない状態で、エンジンを始動、運転しないでください。
- ウォータークラフトのフロントの貯蔵コンパートメントや他のどの場所であっても、ガソリン容器を運び込まないでください。

ガソリンは有毒で、傷害や死亡を引き起こす場合があります。

- 決して口でガソリンを吸い出さないようにしてください。
- ガソリンを飲み込んだり、目に入ったり、ガソリンの蒸気を吸い込んだ場合は、すぐに医者にかかってください。

ガソリンが体にかかった場合は、石鹸と水で完全に洗い、衣服を着替えてください。

高温部分での火傷の回避

特定のコンポーネントは操作中に熱くなる可能性があります。火傷を避けるために、運転中や運転直後は接触しないでください。

アクセサリーと改造

承認を受けていない改変や、BRPが認定していないアクセサリーの使用は止めてください。これらの変更はBRPによる試験を受けていないので、事故や負傷の危険性を高め、ウォータークラフトの水上での使用が不正となる場合があります。

ウォータークラフトで使用できるアクセサリーについては、認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

特別な安全メッセージ

安全な運転に関して覚えておくこと

このウォータークラフトは、これまでのウォータークラフトの性能を大きく上回る性能を備えています。初めて運行する場合や同乗者を乗せる場合は、事前に『オペレーターズガイド』をよく読んで理解し、ウォータークラフトの制御や操船に十分慣れておくようにしてください。そのような機会が持てなかった場合は、他の遊泳者や水上交通のない場所を選んで1人乗りで練習をし、各操作装置の感覚や応答に慣れてください。アイドリング以上に回転を上げる場合は、事前にすべての操作装置の扱いに十分慣れるようにしてください。すべてのPWCの操縦性が同じであるとは限りません。操縦性はモデルごとに異なり、大きく異なる場合も少なくありません。

スロットルレバーをアイドルポジションに戻すと方向制御がしにくくなることを常に覚えておいてください。ウォータークラフトを旋回させるときは、ステアリングとスロットルの両方が必要です。障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。操船にはスロットルが必要です。エンジンが停止すると、方向制御がまったくできなくなります。

大半のウォータークラフトにはブレーキはありませんが、テクノロジーの進歩によりiBR™システムと呼ばれるブレーキシステムを備えたモデルをご提供できるようになりました。他の交通がない安全な場所でブレーキ操作を練習して、ブレーキ動作時の取扱いや、様々な動作状況での停止距離に精通してください。

⚠ 警告

停止距離は走行速度、積載荷重、風、乗員の人数や水面の状況などによって異なります。iBRレバー(インテリジェントブレーキおよびリバース)を使用するオペレーターが指令するブレーキ力の強さも停止距離に影響します。

ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

ウォータークラフトがかなりの速度で前進しているときにiBRコントロールレバーを作動させると、制動モードになり、iBRレバーのポジションに比例して減速します。iBRレバーを引っ張るほど、より大きな減速力が発生します。iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーを戻すことに注意してください。

iBRシステムのブレーキ機能によって、PWCが流れや風により漂うのを防ぐことはできません。後方への速度には制動効果はありません。また、ブレーキを使用するにはエンジンが稼動していなければ

ならないことにも注意してください。

ウォータークラフトのジェットスラストで負傷する恐れがあります。ジェットポンプが漂積物を巻き上げて後方へ飛ばし、人が負傷したり、ジェットポンプや他の部分に損傷を与える場合があります。

全ての安全ラベルの指示に注意してください。それらの指示は、安全で楽しい運行のために記載されています。

特に保管用に設計されていないエリアには、何も保管しないでください。

同乗者を乗せた場合はPWCの操作性が異なり、より高い操船技能が求められます。

このPWCには前後にアイレットが装備され、ウォータークラフトの係留や、トレーラーとの接続に利用できます。このアイレットは、水上スキーヤー、チューブまたはウェイクボード用の引き綱との接続には使用できません。パラセイルや他の船舶を牽引するために、これらの固定ポイントやウォータークラフトの他のどの部分も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

一部のモデルのPWCには水上スキー、チューブまたはウェイクボード用の引き綱を付けるのに使用できる曳航用アイレットが装備されています。パラセイルや他の船舶を牽引するために、これらの固定ポイントやウォータークラフトの他のどの部分も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。連続した急旋回、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させると、吸気口の開口が水没し、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になることがあります。

この『オペレーターズガイド』の*使用上の諸注意*のサブセクションと*保証*のセクションを参照してください。

エンジン排気には一酸化炭素（CO）が含まれ、大量に吸入すると深刻な健康障害または死亡に至る場合があります。狭い場所でPWCを運転したり、係留中やラフティング中などは一酸化炭素（CO）がPWCの周囲や閉じた場所などに溜まらないようにしてください。他のPWCの排気による一酸化炭素（CO）の危険性に注意してください。

さらに、水域自体に関する知識も必要です。海流、潮汐、早瀬、航跡や波などが、安全な運航に影響します。波が荒い場合や悪天候下でのウォータークラフトの使用は推奨できません。

水深の浅い場所では十分な注意を払い、ごく低速で走行してください。座礁や急激な停止は事故を招き、ウォータークラフトを損傷させます。また、水底の砂や異物がジェットポンプにより巻き上げられて後方へ飛ばされ、人や物に当たる恐れがあります。

綱コードは常にオペレーターの救命胴衣(PFD)または手首（リストストラップが必要）につないでおくとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレーターが転落した場合にエンジンを自動的に停止することができます。ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、エンジンカットオフスイッチから綱コードを外してください。綱コードを推奨通りにつなげていないと、オペレーターが転落してもウォータークラフトのエンジンが停止しません。

自身の限界と技量の範囲内での操船を心がけてください。

常に責任と安全に留意して操船してください。常識と節度を心がけてください。

低速航行水域、環境およびその水域を利用する他の人々の権利に十分な注意を払ってください。PWCの「オペレーター」および「オーナー」として、PWCの航跡による他のウォータークラフトへの損害に責任を持たなければなりません。誰にも海中にゴミを放り投げさせないでください。

ウォータークラフトは十分な高速性能を有していますが、高速走行は理想的な条件が整い、なおかつ高速走行が許されるような場合だけに限るよう強く推奨いたします。速度が大きくなるほど高い技量が求められ、重大な事故が発生する可能性も高くなります。

旋回、波や航跡の通過、荒れた水面上での走行、ウォータークラフトからの転落などによってライダーの体にかかる力は、特に高速の場合、骨折あるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。常に余裕のある走行を心がけ、急旋回は避けるようにしてください。

また、PWCは夜間使用するようには設計されていません。

非常に波が荒い場合の乗船や、波や航跡でジャンプするなどの極端な操船は避けてください。

ウォータースポーツに参加する人は、以下のガイドラインを守らなければなりません：

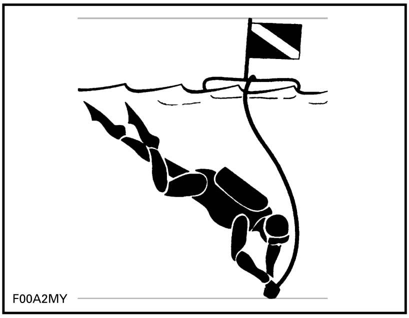
- 同乗者を乗せた場合はウォータークラフトの操作性が異なり、より高い操船技能が求められます。
- 同乗者の安全性と快適性を常に考慮してください。
- 常に、認定された救命胴衣（PFD）を着用してください。適切にデザインされたPFDを着用していれば、気絶したり意識を失っても水上に浮かんでいられます。
- 水域を共有する他の人達に十分配慮してください。
- 人が落下した場合には、直ちに注意してください。彼または彼女は単独で水中にいると弱りやすく、他のボートとも会わないかもしれません。
- 水中にいる人には、風下の側（風の方向の反対側に）から接近してください。人に接近する前に、モーターを切ってください。
- 泳ぐ場合は、事前にエンジンを停止し、ウォータークラフトを錨で固定してください。
- 泳いでも安全であると示されている水域でのみ泳いでください。通常は、遊泳域を示すブイでマークされています。一人で、あるいは夜間は、泳がないでください。

遊泳域を示すブイ

- 水上スキーヤー、チューブやウエイクボードに乗っている人のすぐ後でウォータークラフトを運転しないでください。40 km/hの速度の場合、ウォータークラフトから60 m前方の場所で水に落ちた人を約5秒で追い越してしまいます。
- 近くの水中に人がいる場合は、エンジンを切って、綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外します。
- 潜水中のダイバーのフロートによって指定される水域からは、少なくとも45 mは離れてください。

怪我を避けてください！エンジンがオフであっても、推進システムやインテークグレートの近くには人が近寄らないようにしてくださ

い。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡んで、重大な怪我を負ったり、溺れたりするおそれがあります。浅瀬では、貝、砂、小石または他の物がジェットポンプに吸い込まれ、後方に吹き飛ばされる場合があります。



潜水中のダイバーのフロート

認定された合法で安全なウォータースポーツに関する詳細情報については、ウォータースポーツの実行を考えている地域の法的権限を持つ当局に問い合わせてください。

航行前に

安全上の理由と適切な整備のために、ウォータークラフトを使用する前に、必ず『オペレーターズガイド』に定める始業点検を行ってください。

使用されているウォータークラフトの積載量や定員を超過しないでください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。なお、荒海の場合は積載能力が低下します。積載量や乗船制限プレートは、常識や良好な判断の行使を怠る弁解にはなりません。

PWC、船体、エンジン、安全器材や他の全てのボート用具を定期的に点検し、安全な作動状態に保ってください。

少なくとも最低限必要な安全器材、PFDや船旅に必要な全ての追加用具が揃っていることを確認してください。

消火器を含む全ての救命器材が安全な作動状態にあり簡単に利用できることを確認してください。全ての乗員にPWCに保管されている安全器材の場所を示し、全員が使用方法を知っていることを確認してください。

天候に注意してください。出航前に地元の天気予報を確認してください。状況の変化に気を配ってください。

乗船中は航行域の正確で最新の水路図を保ってください。航行前に、予定している航行域の天候状況を確認してください。

予定している旅程に十分な燃料を保ってください。出航前や航行中は、常に燃料レベルを確認してください。燃料の1/3は目的地のため、1/3は帰還のため、残りの1/3は予備という原則を守ってください。逆の天気または他の遅れによる変化を考慮に入れてください。

オペレーターおよび同乗者が注意すべきこと

PWCを操作する前に、Sea-Doo PWCの全ての安全ラベル、『オペレーターズガイド』、全ての他の安全関連資料をよく読んで理解し、*安全性DVD*ビデオを見てください。

適用される法律を遵守してください。ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

太陽、風、疲労あるいは病気は判断力や反応時間を損なう場合があることを覚えておいてください。

16才未満の人、あるいは視力、反応時間、判断力または制御操作に

障害がある人による、このPWCの操作は推奨されません。

ウォータークラフトを運行するときは、常に綱コードを使用し、全ての同乗者がその使用方法に精通していることを確認してください。

オペレーターおよび同乗者が泳げること、水中からPWCに戻る方法を知っていることを確認してください。水深の深いところでウォータークラフトに乗るには、かなりの努力を要します。ウォータークラフトを使用したり、水深の深い場所に乗り入れたりする場合は、事前に胸の高さ程度の水深の場所で水中からウォータークラフトに戻る練習をしてください。オペレーターおよびすべての同乗者は常にPFDを着用し、航行時には特別な注意を払う事を忘れないでください。

誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

付近の水中やウォータークラフトの後部付近に人がいる場合は、決してウォータークラフトを始動、操作しないでください。

エンジンの始動、停止の際やiBRレバーを使用するときは、iBRゲートの動きに気をつけてください。ゲートの自動的な動きによって、後部につかまっている人やPWCに乗っている人の指やつま先を挟み込むことがあります。

ウォータークラフトの始動時はオペレーターも同乗者もシートに正しく座り、しっかりつかまり、走行中はつねにその状態を保ってください。同乗者には、備え付けのグリップを使うか、前の人の腰につかまるようにさせてください。きちんと着席すれば、各々の同乗者は各自の両足を足下の平らな空間にしっかりと置けるはずです。波の上を走る場合、同乗者は水面からの衝撃を和らげるために、足を使って体を席から多少上げることが推奨されます。

ブレーキをかけたり減速する場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。

特に同乗者を乗せた状態でPWCを加速する場合は、発進時か走行中かに関わらず、徐々に加速するようにしてください。急加速を行うと同乗者がバランスを崩したり、ウォータークラフト後方に落水する恐れがあります。急加速時には同乗者にその旨を知らせるか、同乗者が急加速を予測できるようにしてください。

落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。したがって、ウェットスーツの下半身部分の着用を強く推奨いたします。

エンジンがかかっているときは、インテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣（PFD）のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

ブレーキをかけている間にスロットルレバーを押し下げると、iBRシステムがﾕｰｻﾞｰによるスロットルの指令を無効にします。スロットルレバーを押し下げたままiBRレバーを放すと、スロットルの指令が再び制御を取り戻し、短い遅延の後に加速が生じます。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

再搭乗する場合は、エンジンがオフであり、綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してあることを確認してください。

人がウォータークラフトに乗ろうとしている場合や近くにいる場合、あるいはインテークグレートから海草や異物を取り外す場合は、誤ってエンジンを始動してしまうことのないよう、必ずエンジ

ンカットオフスイッチから 綱コードを外してください。

PWC使用時は、旋回半径を小さくするために足を水中に入れないでください。

未成年者による操縦
未成年者によるウォータークラフトの操縦は、常に成人が監視してください。最低年齢に関する法律や未成年者の免許に関する要件は、法域によって異なります。使用を考えている法域におけるPWCの合法的な操船に関する情報は、必ず地域の船舶運行に関する当局に問い合わせてください。BRPは、ウォータークラフトの操作は16才以上に限ることを推奨いたします。

薬物やアルコール

薬物やアルコールを摂取した場合は、決してPWCを使用しないでください。自動車の運転と同様に、ウォータークラフトの操船には冷静で、注意深く、機敏であることが必要です。酔っている場合や、薬物の影響を受けている場合にウォータークラフトを操縦することは危険であるだけでなく、重大な罰則を伴う連邦法の違反にもなります。これらの法律は、厳しく適用されます。薬物やアルコールの使用は、単独であれ組み合わせであれ、反応時間を低下させ、判断力を鈍らせ、視覚を損ねて、安全にウォータークラフトを操縦する能力を阻害します。

⚠ 警告

アルコールとボートは別にお楽しみください！薬物またはアルコールの影響を受けて操縦することは、同乗者、他の船の乗員およびあなた自身の命を危険にさらします。連邦法は、アルコールまたは薬物の影響を受けた状態でウォータークラフトを操縦することを禁止しています。

ウォータースポーツと曳航について

⚠ 警告

怪我を避けてください！このPWCは、他の物体の曳航または牽引用途、およびいかなるウォータースポーツ用途としても設計されていませんし、そのような用途で使用すべきではありません。

低体温

低体温、正常以下の体温にいたる体熱の損失は、ボートの事故における死亡の重要な原因です。人は低体温になると、意識を失い、溺れます。

PFDは、その断熱効果により、生存可能時間を長くできます。

当然、水がより暖かければ、断熱はあまり必要ではありません。冷たい水中(4 ° C以下)で動作する場合、ベストスタイルのPFDより体を広くカバーするので、コートまたはジャケットスタイルのPFDの着用を考慮してください。

低体温に対する保護について覚えておくべきポイント：

- 水中に浮いている間、近くのウォータークラフト、仲間の生存者あるいは乗り出すか、登ることができる浮遊物に達するまでは、泳ごうとしないでください。不要に泳ぐと、体熱損失率を上昇させます。冷たい水中で、頭を水に入れることを必要とする水難救助法は推奨されません。頭は、常に水上に出しておいてください。これは、大いに体熱損失を少なくし、生存可能時間を長くします。
- 生存と救出について積極的な態度を保ってください。こうすることで、救出までの生存時間を長くさせる可能性を向上させます。あなたの生きる意志が違いを生じさせます！

- 水中に複数の人がいる場合は、一緒にいることが推奨されます。この行動は、熱損失の率を減らして、結果として生存時間を長くさせる傾向があります。
- 常にPFDを着用してください。水中にいるときに着用していないと、低体温症の影響を退けるのを助けてくれません。

安全な航路

多くの国が、安全なコースで航海することを推奨、要求しています。地元の所管官庁に相談してください。

ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

アクティブテクノロジー(iCONTROL)

はじめに

注: このセクションで説明する機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありません し、オプションとして利用できる場合もあります。

iControl™ (インテリジェント制御システム)は、ハンドルバーから手を放さなくてもオペレータが多くのシステムを制御できる環境を提供します。

オペレーターは指で全てを制御でき、ボタンを押すか、レバーを引くことによって起動します。このため、オペレータは水面に集中して操船を続けられます。

各々の制御は電子式であり、設定されたパラメータの範囲内でそのシステムの適切な動作を保証する機能を備えた電子モジュールに命令信号を提供します。

iControlの様々なシステムは次のようにグループ化されます。

- iTC™(インテリジェントスロットルコントロール)
- iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)
- O.T.A.S. (オフスロットルアシステッドステアリング)。

これらのシステムは協調して機能し、オペレーターの入力に対するウォータークラフトの反応の改良、操作性と制御性の向上などを可能にします。

オペレーターは、この『オペレーターズガイド』に記載されている全ての情報を読み、このウォータークラフト、そのシステム、制御、能力と制限を理解することが極めて重要です。

iTC(インテリジェントスロットルコントロール)

このシステムは、ECM(エンジンコントロールモジュール)への指令信号を提供する電子的スロットルコントロール(ETC)を使用しています。このシステムでは、従来型のスロットルケーブルは不要です。

iTCには、以下のような動作モードがあります：

- スポーツモード
- ECOモード

O.T.A.S.™(オフスロットルアシステッドステアリング)は、iTCによってコントロールすることもできます。

スポーツモード

スポーツモードでは、エンジンの動作範囲を通じて最大のエンジン出力を使用できます。

詳細な指示は、*動作モード*のサブセクションを参照してください。

ECOモード

ECOモードを選択していると、燃料消費を低減させるために、最終的なクルーズ速度を維持できるようにエンジンのRPMが制限されます。

詳細な指示は、*動作モード*のサブセクションを参照してください。

O.T.A.S.™システム (オフスロットルアシステッドステアリング)

O.T.A.S. (オフ・スロットルアシステッドステアリング)システムは、オフスロットル状態での追加の操作性を提供します。

O.T.A.S.システムは、オペレータがフルターンを開始して、同時にスロットルを放した場合に、電子的に起動します。

制限

O.T.A.S.システムは、いかなる状況においても制御の維持や衝突の回避を支援することはできません。

詳細は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

ラーニングキーモード

Sea-Doo™ラーニングキーは、ウォータークラフトの速度を制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

制限

ラーニングキーを使用していても、ウォータークラフトの操作が初心者の能力以上のものを必要とする場合があります。

詳細は、*動作モード*のサブセクションを参照してください。

iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)

このウォータークラフトでは、iBRシステム(インテリジェントブレーキおよびリバース)と呼ばれる電子的制御のブレーキおよびリバースのシステムを使用しています。

iBRモジュールは、iBRゲートの位置をコントロールして以下を行います：

- 前進
- リバース（後退）
- ニュートラル
- ブレーキ

オペレータは、前進位置の場合はスロットルレバーを、ニュートラル、後退およびブレーキの場合にはiBRレバーを使用して、iBRゲートのポジションを制御します。

注: iBRレバーを使用してゲートのポジションを変更する指令が出せるのは、エンジンが稼動している間だけです。

直進、回転、高速または低速、あるいはドック入りの際のウォータークラフトの後退や非常に狭い場所での操船など、どんな場合でも使用できるので、iBRシステムの使用によってウォータークラフトの停止距離を短縮し、操作性を大きく向上できます。

理想的な条件下で、経験豊富なオペレータ-であれば、iBRシステムを装備したウォータークラフトの初速80　km/hからの停止距離を一定して約33%短縮できます。

制限

iBRシステムを装備していても、ウォータークラフトには陸上の乗り物のような能力はありません。

初速、荷重、風、水流、水面の状況やブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。

iBRシステムは後方への動きには全く効果がありません。

ウォータークラフトが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

⚠ 警告

- 船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。
- 近くで後続または航行している他のボートは、同じように迅速には停止できないかもしれないことに注意してください。

安全器材

必要な安全器材

オペレーターと同乗者には、PWCでの使用に適した認定の救命胴衣（PFD）の着用が義務付けられています。

オペレーターと乗員は、乗船状況や個人の好みに合わせて、シャッタープルーフのメガネを使用できるようにしておく必要があります。

風や水の飛沫、高速走行などによって水が目に入り、視界がぼやけてしまうことがあります。

ウォータークラフトの所有者として、あなたには全ての必要な安全装備をボートに備える責任があります。さらに、あなた自身や同乗者の安全のために必要と思われる追加装備の用意も検討するべきです。必要な安全装備に関する国や地域の規制を確認してください。

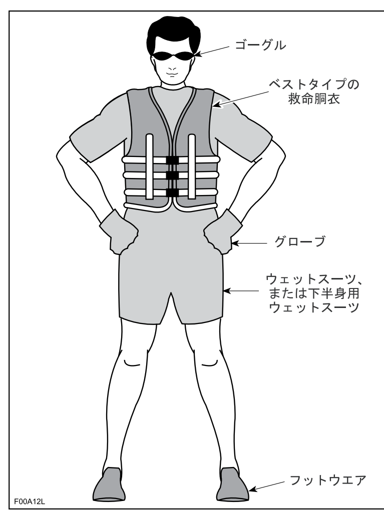
規制によって要求される安全装備は必須です。地域の規制が追加の装備を要求する場合、それは所管官庁によって認定されたものでなければなりません。最低限度必要な装備としては以下があります。

- 救命胴衣(PFD)
- 最低15 mの浮揚性のヒービングライン
- 防水懐中電灯または認定発炎筒
- 信号装置
- 音響発生装置(エアホーンまたはホイッスル)。

推奨される保護用具

PWCのオペレーターと同乗者は、以下のような身体を保護用具を必ず着用してください。

- ウェットスーツの下半身部分、あるいは織り目が細かく体に合った服で、同等の保護効果が期待できるもの。例えば、薄手の自転車用ショーツは適切でありません。落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。
- 靴、グローブ、安全ゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。足にも軽量かつ柔軟な保護具を着用するようにしてください。これは、水中の鋭い岩などによる怪我の防止に役立ちます。



救命胴衣(PFD)

ウォータークラフトに乗船する場合、必ず全員が救命胴衣(PFD)を常に着用する必要があります。PFDが、使用する国の規制に適合していることを確認してください。

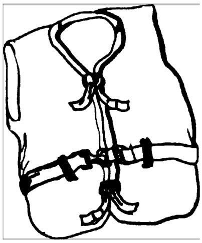
PFDは頭や顔を水上に出しておくのを助け、水中にいる間、安全な姿勢でいるのを助ける浮力を提供します。PFDを選ぶ際は、体重と

年齢を考慮してください。PFDが提供する浮力は、水中で体重を支えられる程度でなければなりません。PFDのサイズは着用者に合っていなければなりません。PFDのサイズを決めるのに使用する一般的な方法は体重と胸囲です。連邦法や地域の規制に適合する適切な数とタイプのPFDが船上に装備されており、同乗者が保管場所や使用方法を知っていることを保証するのはオーナーの責任です。

PFDのタイプ

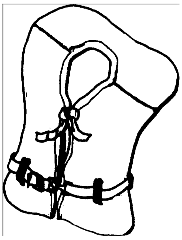
5種類の認定済みPFDがあります。

PFDタイプI、着用型、このタイプは最大の浮力を備えています。そのデザインは、水中で大部分の意識を失った人をうつ伏せの位置から、垂直または少し後方に、仰向けの位置まで回転させることを考慮しています。そのため、生存の可能性を大いに高めることができます。タイプIは、すべての水域、特に救出が遅れる可能性がある沖合の場合に最も効果的です。また、波が荒い場合にも最も効果的です。


F00A2CY

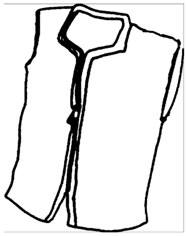
タイプ I —着用型

PFDタイプII、着用型、タイプIと同様に着用者を回転させますが、タイプ I ほど効果的ではありません。タイプ II が同じ条件下で回転させられる人数は、タイプ I と同じではありません。例えば、一般的に他の人も水中での活動に熱中しており、迅速に救出される可能性がある区域では、このPFDの使用が好ましいかもしれません。


F00A2DY

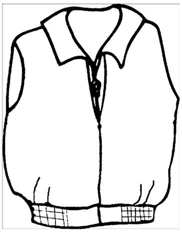
タイプ II —着用型

PFD タイプ III、着用型、着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置に配置させます。着用者を回転させません。着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置で支え、うつ伏せには回転させません。タイプ II のPFDと同程度の浮力であり、他の人々がウォーターアクティビティを楽しんでいるような区域に適しています。


F00A2EY

タイプ III —着用型

PFD タイプ V、着用型、着用しなければなりません。膨らますと、タイプ I、II または III のPFDに相当する浮力を提供します。しかし、しぼんでいる場合は、人々をサポートできません。


F00A2GY

タイプ V —着用型

ヘルメット

重要な注意点

ヘルメットは、頭部への衝撃を緩和できるように設計されています。ほとんどのモータースポーツにおいては、ヘルメットの着用がその欠点を補って余りあることは明らかです。しかし、パーソナルウォータークラフトなどのようなモーターウォータースポーツの場合、水上であることに伴う特別なリスクがあるため、このような利点は必ずしもあてはまりません。

利点

ヘルメットは、衝突の際に相手のウォータークラフトに当たる場合など、頭部表面への衝撃による怪我のリスクを低下させます。同様に、チンガードの付いたヘルメットは顔面、顎、歯などの負傷防止に役立ちます。

リスク

一方で、ウォータークラフトから転落した場合など一部の状況では、ヘルメットが"バケツ"のように水を捉えてしまい、首や脊椎に大きな力が加わる恐れがあります。これは窒息、首や脊椎の重大な損傷や回復不能な損傷を招き、最悪の場合は死亡に至ります。

また、ヘルメットが周囲の視界や聴覚を妨げたり疲労をもたらすことによって、衝突の危険が増す恐れもあります。

リスクと利点の兼ね合い

ヘルメットを着用すべきか否かの判断にあたって最も望ましいのは、具体的な航行環境や個人的経験を考慮することです。交通の多い水域であるか？どのようなライディングスタイルか？などです。

結論

どのような選択をした場合でも、ある種のリスク最小限に抑えることはできる一方、他のリスクは増大します。従ってヘルメットを着用するかどうは、具体的な状況に基づいてその都度判断を下す必要があります。

ヘルメットを着用することにした場合は、さらに、その状況にはどのタイプが最も適しているかを判断しなければなりません。ヘルメットはDOT規格またはスネル規格を満たすものを探し、可能であればモーターウォータースポーツ用に設計されたものを選んでください。

追加で推奨される装置

安全で、楽しい航行のために、追加の装置も入手することを推奨いたします。このリストは、すべては含んでいませんが、入手を検討すべきアイテムを含んでいます。

- 地域の地図
- 救急箱
- 曳航用ロープ
- 発炎筒
- 係船コード。

また、防水バッグやコンテナに携帯電話を入れておくのも有用で、遭難した場合や陸上と連絡を取る場合に使用できる場合があります。

練習の実行

練習して、水上へ出る前にウォータークラフトのすべての制御、機能および操船の特性に習熟しておくことは非常に良いアイデアです。

必ず、綱コードをエンジンカットオフスイッチに、クリップをPFDかリストストラップにしっかりつないでください。

練習を行う場所

練習を行うのに適している場所を見つけてください。以下の条件を満たす場所でなければなりません：

- 水上交通がない
- 障害物がない
- 遊泳者がいない
- 流れがない
- 操作するのに十分なスペース
- 水深が適切である。

練習の実行

一人で以下の練習を行います。

旋回

低速で、両方向へ丸く旋回する練習をします。自信が付いてきたら、難度を上げて「8」の字を描いてみましょう。

これをマスターしたら、速度を上げて、上記の練習を行います。

停止距離

様々な速度とブレーキ力で、直線でウォータークラフトを停止させる練習をしてみます。

停止距離は、ウォータークラフトの速度、水面、水流や風によって影響を受けることを覚えておいてください。

リバース（後退）

リバース操作を練習して、リバースではウォータークラフトがどのように動作するか、ステアリングの入力にどのように反応するかを学びます。

注: 必ず、この練習を低速で行ってください。

障害物の回避

スロットルを維持しながら、ウォータークラフトのステアリングを操作して、障害物（水上に仮想のポイントを選びます）を回避する練習を行います。

練習を繰り返しますが、旋回中にスロットルを放してみます。

注: この練習で、ウォータークラフトの方向を変えるにはスロットルが必要であることを学びます。

ドック入れ

スロットル、iBRレバーおよびステアリングを使用してドック入れを練習することで、PWCの反応に習熟し、コントロールの技量を磨きます。

注: 後退時、反対側にステアリングを切ることを覚えておいてください。

無視してはならない重要な要素

さらに、以下の条件はウォータークラフトが様々な操作に対してどのように反応するかに直接影響することを必ず覚えておいてください。

- 積載荷重
- 流れ
- 風
- 水面の状況

必ずこれらの状況に気を配り、適切に対応してください。可能であれば、さらにこうした状況で練習してください。

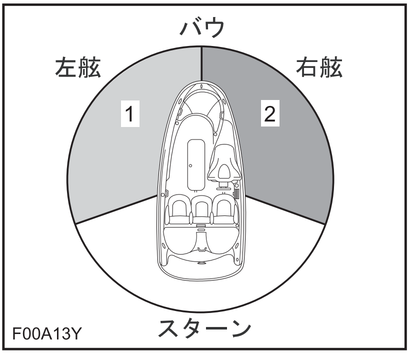
難しい操作の場合、最善の助言は必ず最低速度まで減速することです。

運航規則

ウォータークラフトによる走行は、標識のない高速道路や道路上の走行に例えることができます。他の船舶との衝突の防止あるいは回避のために、運航規則には必ず従ってください。これは単なる常識ではなく、法令で定められたものです。

通常は右側を航行し、他のウォータークラフト、ボート、遊泳者や障害物との間に安全な距離を保ちながら回避します。

下の図は、方向の参照点として使われるボートの異なる部分を示しており、船首(バウ)がボートの正面です。ボートの左舷側（左側）は赤色灯によって、右舷の側（右側）は緑色灯によって視覚的に認識されます。



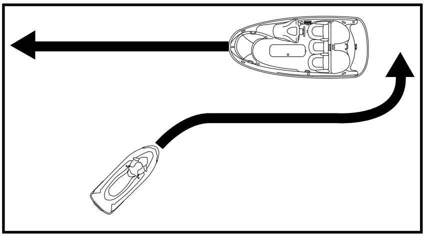
代表的な例 - 方向の参照点

1. *赤色灯*
2. *緑色灯（回避方向）*

交差

前方の船舶**に進路の権利を譲って、右側**に回避します。決して船舶の前を横切らず、相手の赤色灯を見て、相手にはこちらの緑色灯が見えるようにします(相手側に進路の権利があります)。

パーソナルウォータークラフト(PWC)にはこうした色灯はありませんが、規則は適用されます。



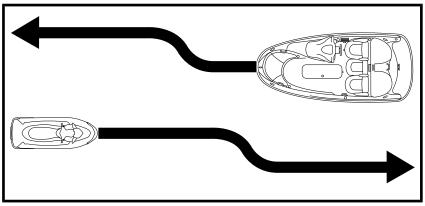
代表的な例

街路の交通信号と同様に、**赤い**灯が見える場合は、**停止して**、進路を譲ります。他の船舶が右にあり、**相手に**進路の権利があります。

緑の灯が見える場合は、**注意しながら通り過ぎます**。他の船舶が左にあり、あなたに進路の権利があります。

対向の場合

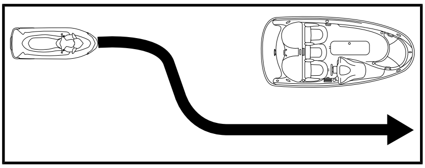
互いに右へ回避。



代表的な例

追い越し

他の船舶に進路を譲り、距離を保ちます。



代表的な例

航行システム

標識やブイなどの航行支援設備は、安全な水路の確認に役立ちます。ブイは、そのブイの右側（右舷）を通過すべきか左側（左舷）を通過すべきか、あるいは、どの水路を進むべきかを示します。ブ

イは、低速航行水域や減速水域などの制限水域や管理水域に入りつつあるかどうかも示します。また、危険や特別な航行情報を示すこともあります。標識は岸や水上に設置されています。これらの標識でも、速度制限、無動力船舶や無動力航行、停泊、その他の有効な情報を表わすことができます。（各種標識は形状で、ある程度識別できます）。

ウォータークラフト使用水域において水路に適用される航行システムをよく理解しておくようにしてください。

衝突回避

障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。エンジンのパワーやジェットポンプの推進力がウォータークラフトの操船に必要です。

他の遊泳者、ボート、障害物などに対する見張りを常に怠らないでください。自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

レクリエーションを楽しむ他の人々や周囲の人々の権利を尊重し、常に他のウォータークラフト、ボート、人や障害物などから安全な距離を保ってください。

航跡や波のジャンプ、波打ち際の走行、ウォータークラフトのしぶきを他の人にかける、といった行為は禁物です。ウォータークラフトの能力や自分自身の技量に関する判断を誤ると、他のボート、ウォータークラフトや人に衝突する恐れがあります。

このウォータークラフトは他のボート類よりも小さな半径で旋回することができますが、緊急の場合を除き高速での急旋回は行わないでください。このような操作は、第三者から見た場合の回避や進路予測を困難にします。また、オペレーターや同乗者が落水してしまう恐れもあります。

大半の他のウォータークラフトとは異なり、このPWCにはブレーキシステム(iBR)があります。

iBRを装備したウォータークラフトを操作する場合は、後続あるいは近くで動作している他のボートは同じように迅速には停止できないことに注意してください。

速度が出ていて、最初にブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方で空中まで水柱が立ち上がり、ブレーキが動作していることを示します。

船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

停止距離は走行速度、積載荷重、風、水面の状況などによって異なります。

障害物を回避する望ましい操作は、スロットルを開けながら操縦することですが、一杯にブレーキを入れてiBRを使用することで、障害物を回避できる適切な方向へ旋回することもできます。

給油の手順

警告

燃料は、一定の条件下で可燃性および爆発性を持ちます。常に換気のよい場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。

1. エンジンを止めます。

警告

給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。

2. 必ず全員がウォータークラフトから降りてください。
3. ウォータークラフトを給油用桟橋にしっかりと係留します。
4. 手近なところに消火器を用意してください。
5. フロントストレージコンパートメントカバーを開けます。
6. 燃料タンクキャップをゆっくり緩めます。

代表的な例

1.　燃料タンクキャップ

警告

燃料タンクに圧力がかかっており、燃料タンクキャップを外す時に燃料の蒸気が放出される場合があります。

7. ガソリンポンプの噴出口をフィラーネックに挿入し、燃料タンクを満たしてください。

警告

燃料をこぼさないために、燃料タンクから空気が逃げるようにゆっくりと燃料タンクに注いでください。

8. ガソリンポンプのノズルハンドルがリリースされたらただちに給油を止めて、少し待ってから噴出口を抜きます。より多くの燃料を燃料タンクに入れるために、ガスポンプのノズルを引き込むことはしないでください。

警告

燃料を入れすぎたり、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れたり、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度上昇につれて、燃料が膨張し流出する可能性があります。

9. 燃料タンクキャップを再取り付けして、時計まわりにしっかり締めます。

警告

給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。

10. 燃料補給後は、必ずシートを開けて、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがしないことを確認してください。

警告

ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。

燃料に関する要件

注記: 新しいガソリンを必ず使用します。ガソリンは放っておくと酸化します。酸化すると、オクタン、揮発性化合物の損失、およびガムおよびワニスの蓄積が起こり、燃料システムを損傷しかねません。

アルコールとの燃料の混合は国および地域によって異なります。ご使用されている車両は推奨される燃料を使用するために設計されていますが、次のことに注意してください。

- 政府の規制によって定められているアルコール割合を超えるアルコールを含む燃料を使用することは推奨されておらず、もし使用した場合、次のような燃料システムコンポーネントの問題が発生しかねません。
    - 始動および操作時の困難。
    - ゴムまたはプラスチック部品の老化。
    - 金属部品の腐食。
    - 内部エンジン部品への損傷。
- ガソリンのアルコール度が政府の現在の規制を超えていると疑った場合、燃料漏れまたはその他の燃料システムの異常がないか常に点検してください。
- アルコールが混合された燃料は水分を多く含む車があり、燃料の相分離につながる恐れがあり、エンジンの性能上の問題またはエンジンの損傷を引き起こす可能性があります。

推奨燃料

オクタン価が91のAKI (RON+MON)/2、またはオクタン価が95のRONを含んだプレミアム無鉛ガソリンを使用してください。

注記: 他の燃料を試したりしないこと。不適当な燃料を使用すると、エンジンまたは燃料システムの損傷を招きかねません。

北米

注記: E85のラベルの燃料ポンプからの燃料は絶対に使用しないでください。

E15のラベルの燃料の使用は、U.S. EPA（米国環境保護庁）の規制により禁止されています。

トレーラーによる運搬情報

注記: バンクの幅を含むトレーラーの木製バンクの幅は、船体の全長を支えられるように調整しなければなりません。トレーラーの木製バンクの両方の端が、ウォータークラフトの長さを上回らなければならないというわけではありません。

ウォータークラフトの重量を適切に支えられるように、ウォータークラフトの重心が車輪の少し前に来るようにトレーラーの車輪の位置を確認してください。

警告

このウォータークラフトを立てて運搬するのはやめてください。通常の使用時の姿勢でウォータークラフトを運搬することを推奨いたします。

その地域におけるトレーラーの牽引に適用される法律や規制、特に次のような点を確認してください。

- ブレーキシステム
- 牽引車両の重量
- ミラー

ウォータークラフトを牽引トレーラーで運搬する場合は、次のような点に注意してください：

- メーカーが推奨する、牽引車両の最大重量とタング重量限度を遵守してください。
- ウォータークラフトを前後（バウ/スターン） のアイレットを使って拘束し、トレーラーにしっかり固定してください。必要があれば、さらに追加の固定ベルトを使用してください。
- 燃料タンクのキャップ、フロントストレージコンパートメントのカバー、グローブボックスのカバーやシートなどが適切に固定されていることを確認してください。
- トレーラー牽引の安全に関する注意事項を守ってください。

注記: それらの部分が完全に損傷するおそれがあるので、シートまたはグラブハンドルの上にロープや固定ベルトをかけないでください。ロープや固定ベルトがウォータークラフトのボディに触れる可能性のある場所では、布くずや同等のプロテクターなどでロープまたはベルトを包んでください。

警告

トレーラー輸送の前に、シートのラッチがしっかりかかっていることを確認してください。

Sea-Dooカバーを取り付けるとウォータークラフトを保護することができます。特に未舗装路を牽引する場合は、エアインテークからの埃の侵入を防ぎます。

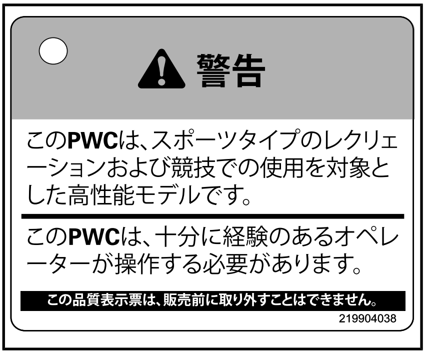
警告

ウォータークラフトをトレーラーで運搬する場合、決してウォータークラフトには装置を放置しないでください。

重要な製品に貼付されたラベル

下げ札

このウォータークラフトには、安全性についての重要な情報を記載した製品表示票およびラベルが付属しています。



製品表示票 - ハンドルバーに添付

ウォータークラフトの安全ラベル

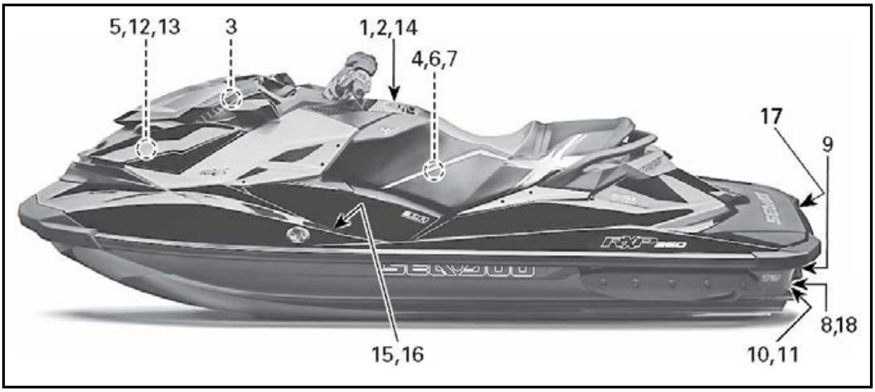
これらのラベルは、オペレーター、同乗者（2つまで）または周囲の人々の安全性のために船体に貼付されています。

ウォータークラフトには、以下のページに示すようなラベルが記載されています。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに交換してください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

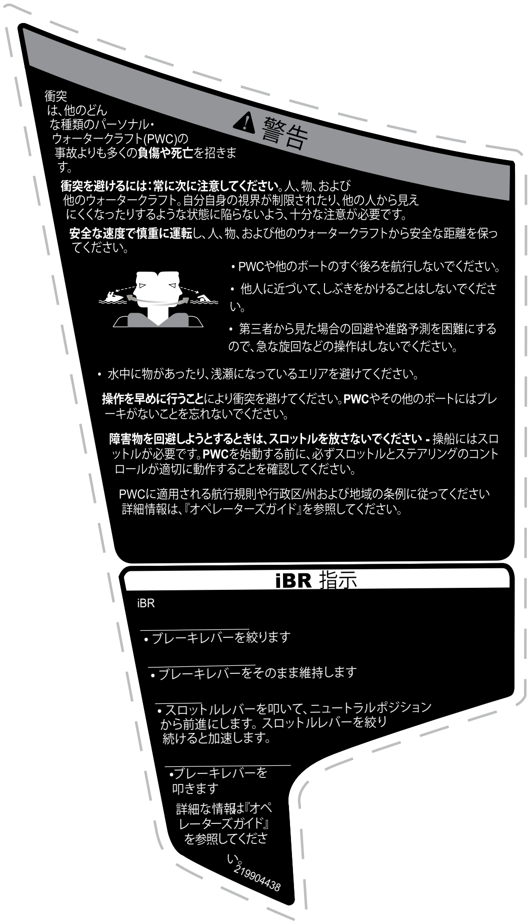
ウォータークラフトを操縦する前に、これらの各ラベルを注意深く読んでください。

注: 最初のウォータークラフトの図は、様々なラベルのおおよその位置を示しています。点線はそのラベルが外側の表面にはないことを示し、一部のシートまたはカバーは開けないとラベルが見えません。

注: このガイドおよび車体ﾝにいかなる不一致がある場合、車体の安全性ラベルはこのガイドのラベルより優先されます。



ウォータークラフトの安全ラベルの添付箇所



警告
衝突は、他のどんな種類のパーソナル・ウォータークラフト(PWC)の事故よりも多くの**負傷や死亡**を招きます。
衝突を避けるには：常に次に注意してください。人、物、および他のウォータークラフト。自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。
安全な速度で慎重に運転し、人、物、および他のウォータークラフトから安全な距離を保ってください。
• PWCや他のボートのすぐ後ろを航行しないでください。
• 他人に近づいて、しぶきをかけることはしないでください。
• 第三者から見た場合の回避や進路予測を困難にするので、急な旋回などの操作はしないでください。
• 水中に物があったり、浅瀬になっているエリアを避けてください。
操作を早めに行うことにより衝突を避けてください。**PWC**やその他のボートにはブレーキがないことを忘れないでください。
障害物を回避しようとするときは、スロットルを放さないでください - 操船にはスロットルが必要です。**PWC**を始動する前に、必ずスロットルとステアリングのコントロールが適切に動作することを確認してください。
PWCに適用される航行規則や行政区/州および地域の条例に従ってください
詳細情報は、『オペレーターズガイド』を参照してください。
iBR 指示
iBR
• ブレーキレバーを絞ります
• ブレーキレバーをそのまま維持します
• スロットルレバーを叩いて、ニュートラルポジションから前進にします。スロットルレバーを絞り続けると加速します。
•ブレーキレバーを叩きます
詳細な情報は『オペレーターズガイド』を参照してください。
219904438

ラベル 1

警告
重大な負傷や死亡の危険性を低減するには：
救命胴衣（PFD）を着用してください。
乗員は必ず、パーソナル・ウォータークラフト(PWC)での使用に適している沿岸警備隊認定のPFDを着用してください。
PFD
Wet Suit Bottom
保護衣を着用してください。落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。乗員は必ず、ウェットスーツの下半身部分、または同等の保護ができる衣服を着用してください（『オペレーターズガイド』参照）。靴、グローブ、およびゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。
船舶関連法令を熟知してください。BRPは、ウォータークラフトの操作は16才以上に限ることを推奨いたします。行政区/州におけるオペレーターの年齢やトレーニングの要件を調べてください。行政区/州における安全な航行コースが推奨、要求されています。
エンジンカットオフスイッチ(ランヤード)をPFDにつないでハンドルバーにからまないようにし、オペレーターが転落した場合にエンジンが停止するようにしてください。航行終了後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、PWCからコードを取り外してください。
制御不能、落水、および衝突などのリスクを減らすため、限度内で運転し、急激な操作は避けてください。これは高性能のボートであり、玩具ではありません。急な旋回および波や航跡でのジャンプは、背中/脊髄の怪我（麻痺）、顔の怪我、足、足首や他の骨を骨折する危険性を高めます。波や航跡でジャンプしないでください。.
PWCの後方に人がいる場合は、決してスロットルを開けないでください。エンジンをオフにするか、アイドリングにします。ジェットスラストノズルから吐き出される水や異物が人にあたると、重傷を負う恐れがあります。
エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかない
でください。長い髪、衣服の弛み、PFDのストラップなどが可動部品に巻き込まれて、重傷を負ったり溺れたりする恐れがあります。
ジェットスラストノズル
SEA-DOO
インテークグレート
薬物やアルコールを摂取した場合は、決して乗船しないでください。
『オペレーターズガイド』をよく読んで、必ず守ってください。
219903508

ラベル 2

⚠ WARNING

- After refueling, always open the seat to ensure there is no gasoline vapor odor inside the engine compartment.
- Gasoline vapor may cause fire or explosion.
- Do not overfill gas tank.
- Keep the craft away from open flames and sparks.
- Do not start watercraft if liquid gasoline or gasoline vapor odor is present.
- Always replace seat before starting.

⚠ 警告

- 燃料補給後は、必ずシートを開けて、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがしないことを確認してください。
- ガソリンの蒸気は、火事や爆発の原因となります。
- ガソリンタンクを満杯にしないでください。
- ウォータークラフトは炎や火の粉から遠ざけてください。
- ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
- 始動する前に、必ずシートを交換してください。

219903501

ラベル 3

⚠ 注意

エンジンオイルやエンジンコンパートメントの特定のコンポーネントはとても熱く、直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

エンジンオイルレベルを点検してください。

- エンジンが運転温度に達していることを確認してください。
エンジンに損傷を及ぼすおそれがあるので、フラッシュキットが接続されていないエンジンは水を供給せずにかけないでください）。
- 確認を行う場合、ボートは水平でなければなりません。
- 少なくとも30 秒ほどアイドリングさせてください。
- エンジンを停止し、少なくとも30秒ほど待ってください。
- オイルレベルゲージを使用してオイルレベルを点検してください。

219903184A

ラベル 4

⚠ 警告

- 充電する場合は、バッテリーをボートから取り外してください。
- バッテリーは過充電してはなりません。
- バッテリーの充電が適切でないと、爆発を引き起こす恐れがあります。

219903082A

ラベル 5

⚠ 注意

エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

219903132A

ラベル 6

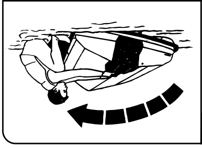
F00A2TY

ラベル 7

⚠ 注意

ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷の恐れがあるので、プレートには触れないようにしてください。

219903301



通知

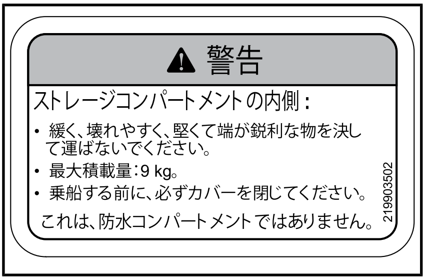
- エンジンが停止していることを確認してください。
- インレットグレートをつかんで、ハンドルバーに足をかけてください。
- ボートを回転させます。

ラベル 8

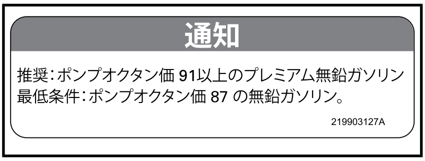
ラベル 9

ラベル 10

ラベル 11

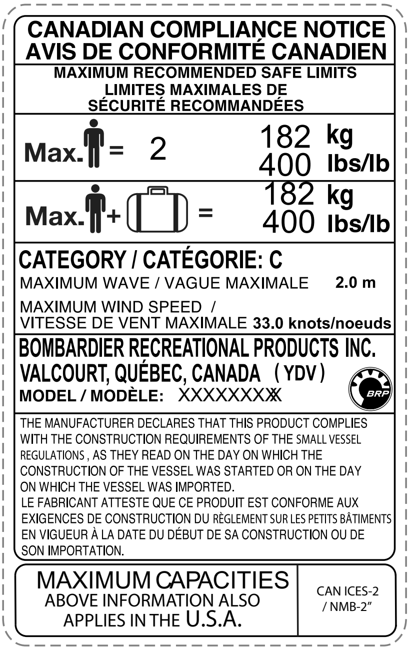


ラベル 12



ラベル 13

ラベル 14

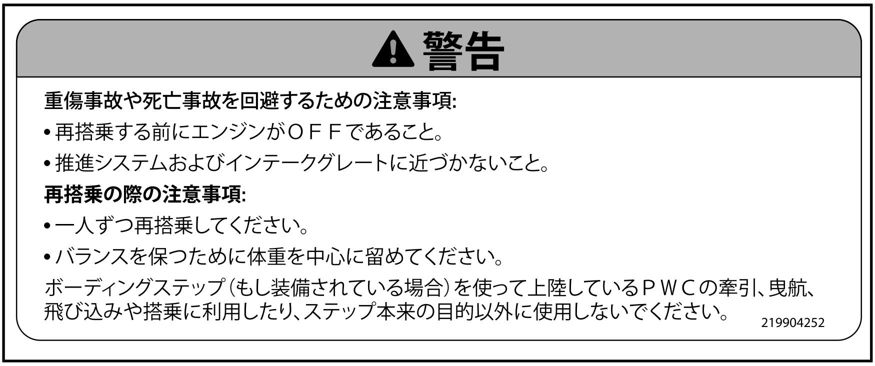


ラベル 15 - カナダ適合性

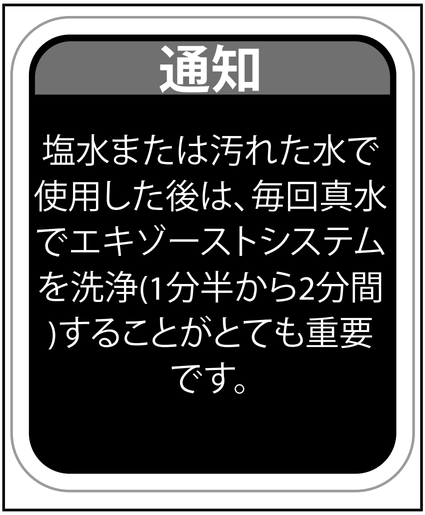
通知(カナダ向けモデルのみ)

ラベル 16 - 代表的な例

(北米以外のウォータークラフト)



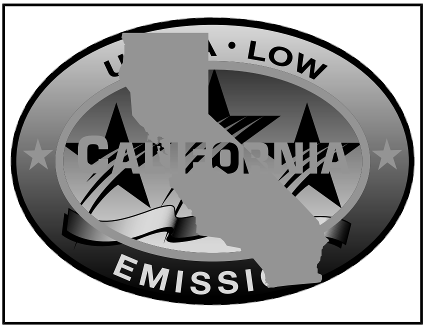
ラベル 17



ラベル 18

適合ラベル

適合ラベルの位置



ラベル 1- 排出ガス制御ラベル

排出コントロール情報
このエンジンは、無鉛ガソリンでの動作と、
米国環境保護庁およびカリフォルニア州の □
マリンSI型エンジンに対する 排出ガス/E V A P規制への
適合が保証されています。

EC 121

エンジンファミリー		FAMILLE DE MOTEUR
FEL		LIMITE DES ÉMISSIONS DE LA FAMILLE
エンジン排気量		CYLINDRÉE
排気ガス 制御システム		SYSTÈME DE CONTRÔLE DES ÉMISSIONS
電源		PUISSANCE

RENSEIGNEMENTS SUR LE DISPOSITIF ANTIPOLLUTION
CE MOTEUR EST CERTIFIÉ POUR FONCTIONNER À L'ESSENCE SANS PLOMB ET IL RÉPOND AUX NORMES □ DE L'EPA DES É.-U. & RÉGLEMENTATIONS CALIFORNIENNES POUR LES MOTEURS MARINS À ALLUMAGE COMMANDÉ.

メンテナンスの仕様に関しては『オペレーターズガイド』を参照してください。

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
219904642

ラベル2 - 北米のみ

このボートは、証明の日に有効な以下の米国沿岸警備隊安全基準への適合は要求されません:

- 燃料システム
- 安全な積載
- 積載能力情報の表示
- 浮揚
- 強制換気

米国沿岸警備隊による免除付与の認可**(CGB 88-001).**

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.

565 DE LA MONTAGNE STREET VALCOURT, QUEBEC CANADA JOE 2L0

219903510

カナダ製

ラベル 3:代表的な例

乗船前の点検

⚠ 警告

乗船する前に必ず乗船前点検を実施します。乗船前点検は、不具合や問題点の発見に役立ちます。発見した問題に対処して、故障または事故のリスクを低減します。

ウォータークラフトを水に浮べる前に実施するべきこと

⚠ 警告

別段の規定がない限りは、次の各項目の確認を行うまではエンジンをかけず、必ず綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから外しておいてください。

注: エンジンを始動して発進にする前に、ウォータークラフトの後部を縦方向に揺さぶって、推進システムとリバースシステム付近に蓄積された砂を振り落としてください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に、次のテーブルに一覧表示されている項目を点検してください。

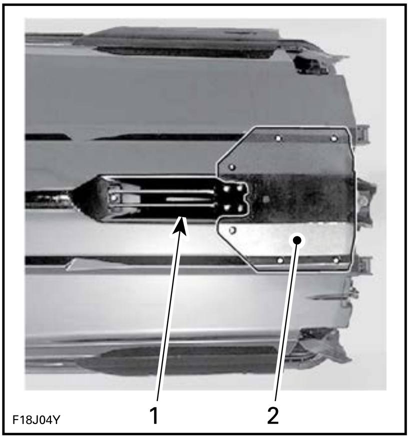
項目	作業内容	✓
船体（ハル）	点検	
ジェットポンプウォーターインテーク	点検／清掃。	
ドレンプラグ	締める	
燃料タンク	燃料を補給。	
エンジンコンパートメント	目に見える燃料漏れやガソリンの蒸気の匂いを点検。	
エンジンオイルレベル	点検／補充。	
エンジン冷却液レベル	点検／補充。	
ステアリングシステム	作動を点検	
スロットルレバー	作動を点検	
iBRレバー	作動を点検	
フロントストレージコンパートメントカバー、グローブボックスやシート	しっかり閉じられ、ラッチがかかっていることを確認	
エンジンカットオフスイッチおよびエンジンの[スタート/ストップ]ボタン	作動を点検	

船体（ハル）

船体にひび割れやその他の損傷がないか点検してください。

ジェットポンプウォーターインテーク

水草、貝殻、異物などを取り除いてください。これらは水の流れを妨げ、推進ユニットを損傷する可能性があります。必要に応じて清掃してください。どうしても除去できないものがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。



代表的な例 — これらの部分を点検

1. *ウォーターインテーク*
2. *ライドプレート*

ドレンプラグ

ビルジドレンプラグをしっかりと締めてください。

代表的な例 - ビルジドレンプラグの位置

1. *ドレンプラグ*
2. *締まる*
3. *緩む*

⚠ 警告

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ビルジドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

燃料タンク

燃料タンクに給油します。

⚠ 警告

*給油の手順*セクションの指示は厳密に守ってください。

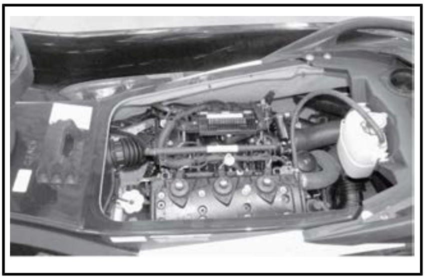
エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントで燃料の蒸気の匂いがしないか点検してください。

⚠ 警告

漏れがあったりガソリンの臭気が感じられる場合は、電源を入れたり、エンジンを始動しないでください。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された*米国 EPA 排出ガス関連保証*を参照してください。

エンジンコンパートメントにアクセスするには、シートを開けます。



エンジンコンパートメント、シートを取り外した状態

エンジンオイル

オイルレベルが*メンテナンスの手順*のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

エンジン・クーラント

冷却液レベルが*メンテナンスの手順*のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。

エンジン本体、ビルジ内、ライドプレートに冷却液の漏れがないか点検してください。

⚠**注意** ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、エンジンやライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、エンジン部品やライドプレートには触れないようにしてください。

ステアリングシステム

誰かに手伝ってもらいながら、ステアリングが自由に動くことを確認します。

ハンドルバーが水平（直進状態）になっているとき、ジェットポンプノズルは真直ぐのポジションにあるはずです。ジェットポンプノズルが軸を中心にスムーズに動き、ハンドルバーの操作と同じ向きに動くことを確かめてください(例えば、ハンドルバーを左に回転させると、ノズルの開口はウォータークラフトの左側を指すはずです)。

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、iBRゲート、リンケージ等）には人を近づけないでください。

スロットルレバー

電子的スロットルコントロール(ETC)レバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

⚠ 警告

スロットルレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。スロットルレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

iBRレバー

iBRレバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。レバーから手を放したときは、すぐにレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

⚠ 警告

iBRレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行ってください。iBRレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

ストレージコンパートメント、グローブボックスとシート

全ての必要な安全および救命装置と追加の積荷が、ストレージコンポーネントに適切に保管されていることを確認します。

フロントカバー、グローブボックス、およびシートが閉じられてラッチがかかっていることを確認します。

⚠ 警告

シート、グローブボックス、およびフロントストレージコンパートメントのカバーにしっかりラッチがかかっていることを確認します。

エンジンカットオフスイッチおよびエンジンの[スタート/ストップ]ボタン

エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けないで一度だけスタートボタンを押します。

エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。

[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを始動させ、次にもう一度[スタート/ストップ]ボタンを押してエンジンを停止させます。

注: エンジンを始動するには、[スタート/ストップ]ボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けなければなりません。

エンジンを再始動させ、エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外して停止させます。

⚠ 警告

綱コードキャップのはめ合いが緩かったり、エンジンカットオフスイッチから外れてしまうような場合は、危険を避けるためただちに綱コードを交換してください。エンジンカットオフスイッチから綱コードキャップを取り外したり、[スタート/ストップ]ボタンを押してもエンジンが停止しない場合は、決してウォータークラフトを使用しないでください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを水に浮べた後に実施するべきこと

ウォータークラフトを水に浮べたら、出発する前に以下のテーブルの項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
インフォメーションセンター	作動を点検	
インテリジェントブレーキおよびリバース(iBR)	作動を点検	
可変トリムシステム(VTS) (該当する場合)	作動を点検	

インフォメーションセンター(ゲージ)

1. [スタート/ストップ]ボタンを押して、エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。
2. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、全ての表示が点灯することを確認します。

⚠ 警告

綱コードのクリップを必ず使用されているPFDまたは手首（リストストラップが必要）に取り付けてください。

iBRシステム

注記: iBRシステムをテストする際は、衝突を避けるためにウォータークラフトの前後に十分な空間があることを確認してください。テスト中、ウォータークラフトは動きます。

1. ウォータークラフトをドックに固定している係留設備を取り外してください。
2. エンジンを始動させ、ウォータークラフトが動かないことを確認します。

3. 左のハンドルバーのiBRレバーを完全に押し込むと、ウォータークラフトはゆっくりと後進するはずです。
4. iBRレバーを放すと、後退スラスト（推進力）はなくなるはずです。

警告

ウォータークラフトで航行する前に、必ずiBR システムが適切に作動することを確認してください。

可変トリムシステム(VTS)

エンジンを前進ポジションで動作させ、VTSTMシステムを使用して、ジェットポンプノズルを上下に動かしてVTSの作動を確認してください。インフォメーションセンターのVTSポジションインジケータの動きを確認してください。

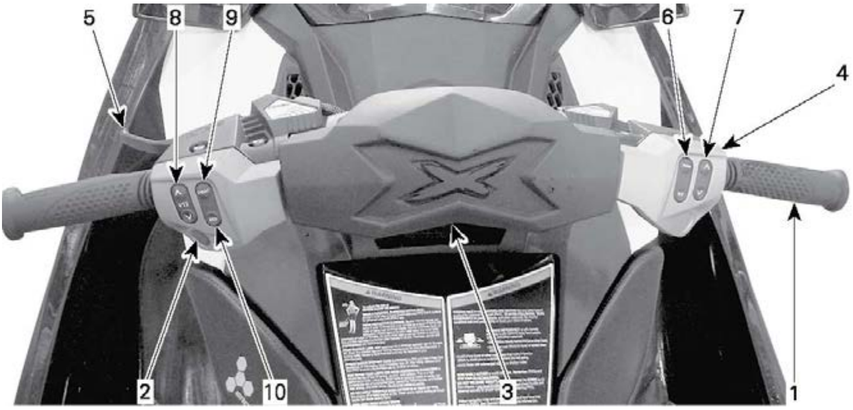
VTSの[上] / [下]ボタンをダブルクリックして、VTSプリセットトリムポジションもテストします(対応モデルの場合)。

詳細な指示は、*使用上の諸注意の*サブセクションを参照してください。

ウォータークラフトについての情報

コントロール

注:一部の船体安全性ラベルは図に表示されていません。船体安全性ラベルの情報については、*ウォータークラフトの安全ラベル*のサブセクションをご参照ください。



RXP-X

注: このセクションで説明するコントロール、表示、機能や特徴はすべてのモデルのPWCに当てはまるわけではありませんし、オプションとして利用できる場合もあります。

1) ハンドル

ハンドルバーはウォータークラフトの進行方向を制御します。前進中に、ハンドルバーを右に回すとウォータークラフトは右へ旋回し、左に回すと左へ旋回します。

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。推進システムには近づかないでください。

後進中は、ステアリングの方向が逆になります。後進中にハンドルバーを右に回すと、ウォータークラフトは左へ旋回します。

2) エンジンの[スタート／ストップ]ボタン(Start/Stop)

エンジンの[スタート/ストップ]ボタン(Start/Stop)は左手のハンドルバーにあります。エンジンの始動、停止と共に電子システムの起動にも使用されます。

代表的な例

1. [スタート/ストップ]ボタン

電子システムの起動

エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けずに、一度だけ[スタート/ストップ]ボタンを押します。

これで電子システムに電源が入ります。インフォメーションセンターがセルフテスト機能を繰り返し、数秒後には表示は空白になります。

[スタート/ストップ]ボタンを押してから、約3分の間、電子システムの電源は入ったままになります。

注: 綱コードを取り付けないで[スタート/ストップ]ボタンを押し続けている間、インフォメーションセンターの表示も続きます。

エンジンの始動と停止

詳細な指示は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

3)エンジンカットオフスイッチ

エンジンを始動するには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチにしっかり投げ入れることが必要です。

代表的な例

1. *エンジンカットオフスイッチ*

⚠ 警告

綱コードのクリップは必ずオペレーターの救命胴衣(PFD)または手首(リストストラップが必要)に取り付けてください。

代表的な例

1. *エンジンカットオフスイッチの綱コードキャップ*
2. *オペレーターの救命胴衣(PFD)につながれた綱コードのクリップ*

エンジンを止めるには、綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから引き外します。

⚠ 警告

エンジンを停止すると、ブレーキ機能やウォータークラフトの方向制御はできなくなります。

⚠ 警告

ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、他人や子供が許可なく使用したり、盗まれないように、必ず綱コードを外してください。

ラジオ周波数デジタル暗号化セキュリティシステム(RF D.E.S.S.)

綱コードキャップには、固有の電子シリアルナンバーを発信する電子回路D.E.S.S.キーが組み込まれています。これが従来のキーと同じ役割をします。

D.E.S.S.システムは、エンジンカットオフスイッチに取り付けられた綱コードキャップのキーを読み取り、キーを認識できる場合にだけエンジンの始動を許可します。

D.E.S.S.システムには高い柔軟性があります。追加の 綱コードを購入すれば、それをあなたのウォータークラフト用のD.E.S.S.キーとし

てプログラムすることができます。

同一のウォータークラフトに対して、合計で10個までのD.E.S.S.をプログラムできます。

あなたのウォータークラフト用にキーをプログラムするには、BRP認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

RF D.E.S.S.キーの認識

短いビープ音が 2 回鳴って、システムはエンジンを始動できる状態になったことを知らせます。それ以外の場合は、*トラブルシューティング*のセクションを参照してください。

RF D.E.S.S.キーのタイプ

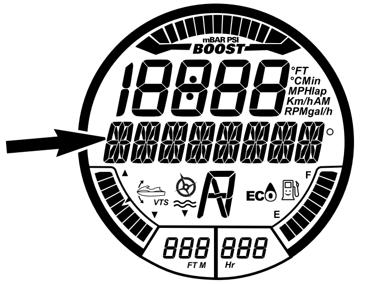
2種類のキーが使用できます。

- ノーマルキー(NORMAL KEY)
- ラーニングキー(Learning key)。

キーのタイプを簡単に見分けられるように、綱コードのフロートは違う色になっています。

キーのタイプ	フロートの色
ノーマル	黄色または黒
ラーニング	緑色

インフォメーションセンターに、使用したキーのタイプが表示されます。



キータイプ認識メッセージ

ノーマルキー (NORMAL KEY) または
ラーニングキー (LEARNING KEY)

SEA-DOOラーニングキーはウォータークラフトの速度やエンジンのトルクを制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。

ラーニングモードでも、ウォータークラフトの最高速度を設定できます。

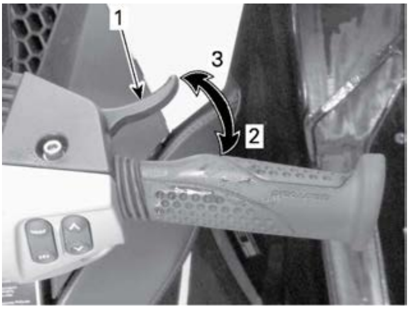
詳細は、*動作モード*のサブセクションを参照してください。

4) スロットルレバー

右手のハンドルバーにあるスロットルレバーは、エンジン速度を電子的にコントロールします。

ウォータークラフトの速度を上昇させるか、維持するには、スロットルレバーを指で引きます。

ウォータークラフトの速度を下げるには、スロットルレバーを放します。



代表的な例

1. *スロットルレバー*
2. *加速時*
3. *減速時*

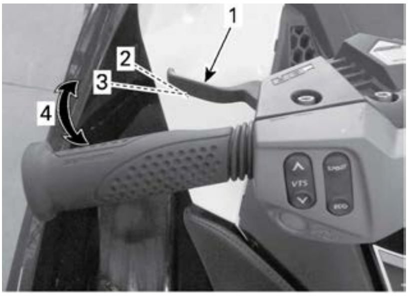
スロットルレバーにはばねが付いていて、押していないと静止位置（アイドリング）に戻ります。

5) iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)レバー

左手のハンドルバーにあるiBRレバーは、次のような電子的な指令を出します。

- リバース（後退）
- ニュートラル
- ブレーキ

注: iBR機能を有効にするには、最低で25%のレバーの遊びが必要です。



代表的な例 - iBRレバー

1. *iBRレバー*
2. *レバーの静止位置*
3. *iBR機能を有効にするには25%のストロークが必要*
4. *動作範囲*

8 km/h以下の速度では、iBRレバーを引くとリバースを作動します。

注: 水流が8 km/h以上ある場合は、リバースの基準速度を超えているため、リバースにすることはできません。

8 km/h以上の速度では、iBRレバーを引くとブレーキを作動します。

ブレーキまたはリバース操作の後にiBRレバーを放すと、ニュートラルになります。

⚠ 警告

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れて前進が始まります。加速が不要なら、スロットルレバーを放してください。

注: iBRシステムをトリムすることで、ニュートラルの位置を微調整できます。

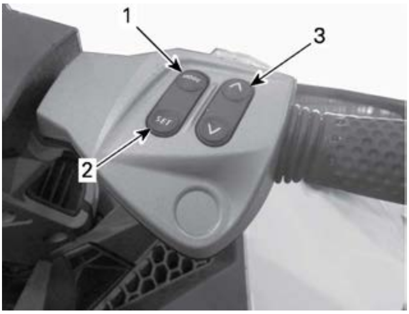
詳細な指示は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

6) [モード(MODE)]/[セット(SET)]ボタン

これらのボタンは右手のハンドルバーにあります。

[モード(MODE)]ボタンを押すと、インフォメーションセンターで使用できる様々な機能をスクロールできます。

[セット(SET)]ボタンを押して、希望する機能を選択するか、機能のサブメニューをナビゲートし、あるいは修正した設定を保存します。



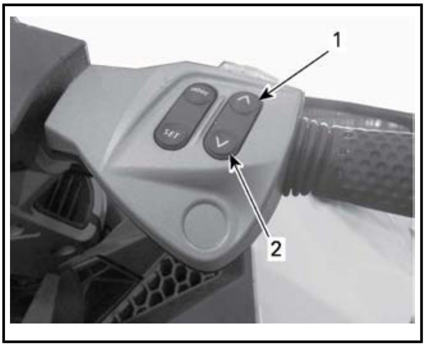
代表的な例

1. *[モード(MODE)]*
2. *[セット(SET)]*
3. *[上]/[下]ボタン*

詳細な指示は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

7) [上]/[下]ボタン

これらのボタンは右手のハンドルバーにあります。



代表的な例

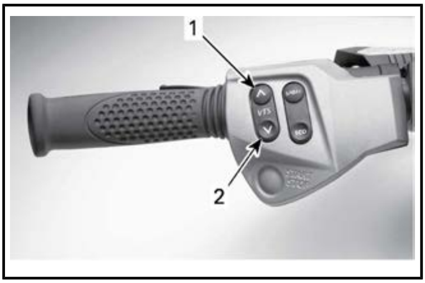
1. *[上] UP*
2. *[下] DOWN*

[上]/[下]ボタンを使用して、インフォメーションセンターで次のような設定の選択や変更を行うことができます：

- ゲージ機能
- iBRニュートラルの調節。

8) VTSボタン(可変トリムシステム)

VTSボタンは左手のハンドルバーにあります。



代表例 - VTSコントロールボタン

1. *バウアップ*
2. *バウダウン*

このモデルのウォータークラフトには、プログラム可能な高性能のVTSが装備されています。

ジェットノズルの垂直ポジションを調整して、ウォータークラフトのピッチトリムを調整します。

VTSは、希望する姿勢あるいは2つのプリセットされたトリムポジションのどちらかに電子的にトリムできます。

VTSコントロールボタン([上]または[下])を押して、ウォータークラフトのライディング姿勢を調整します。

詳細は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

9) [スポーツ]ボタン

[スポーツ]ボタンは左手のハンドルバーにあります。

1. *[スポーツ]ボタン*

スポーツモードを有効または無効にするために使用します。

詳細は、*動作モード*のサブセクションを参照してください。

10) [ECO]ボタン

[ECO]ボタンは左手のハンドルバーにあります。

1. *[ECO]ボタン*

ECOモードを有効または無効にするために使用します。

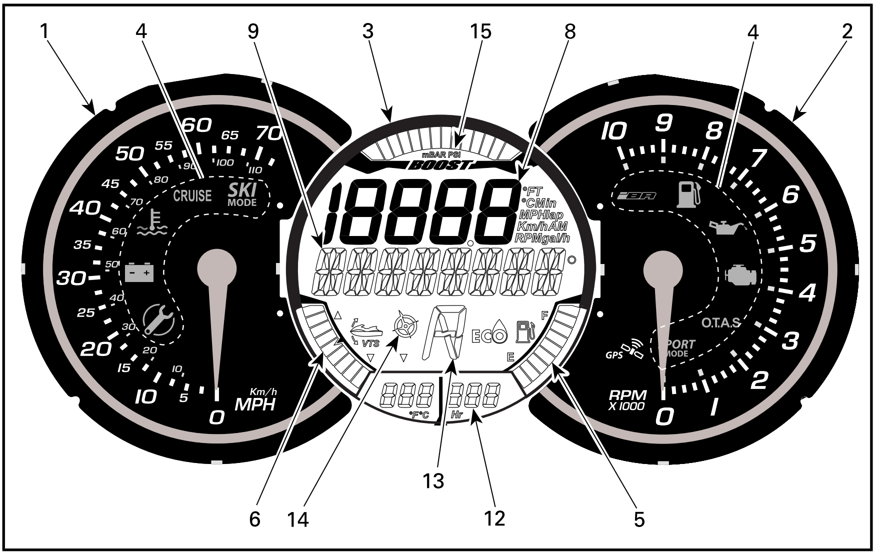
詳細は、*動作モード*のサブセクションを参照してください。

インフォメーションセンター(ゲージ)

⚠ 警告

運転中は、制御できなくなる場合があるので、表示を調整しないでください。

インフォメーションセンターの詳細



1) スピードメーター

インフォメーションセンターの左手にあるスピードメーターは、ウォータークラフトの速度を1 時間あたりの航行マイル（MPH）およびキロメートル（km/h）でアナログ表示します。

速度表示は、インフォメーションセンターに組み込まれたGPS(グローバルポジショニングシステム)に基づいています。

何らかの理由でGPS信号が失われると、デフォルトモードになり、他のシステムから受信した情報で算出した速度がウォータークラフトの推定速度になります。

2) タコメーター

タコメーターは、エンジンの 1 分間あたりの回転数（RPM）をアナログ表示します。表示されている数字を1000倍すると、実際のエンジンのRPMになります。

3) 多機能ゲージ

インフォメーションセンターの中央にある多機能ゲージは、同時に異なる個別表示が可能です。

デジタル画面のインジケータの数値表示および多機能表示は、それぞれのセクションで説明しているように、様々なインジケータの表示、操作モードの選択や設定の変更などに使用されます。

多機能ゲージの特徴

	RXP-X
燃料レベル表示	X
時間メーター	X
水深の表示	-
ECOモードインジケーター	X
VTSポジション表示	X
コンパス	X
ブーストゲージ	X
X = X は**標準**機能を示します - = Sea-Doo ディーラーにご相談ください。 N.A. = 利用不可	

4) インジケーターライト

インジケータライト(パイロットランプ)は、選択した機能やシステムの異常などを知らせてくれます。

インジケータライトに対応して、多機能表示にスクロールするメッセージが表示されます。

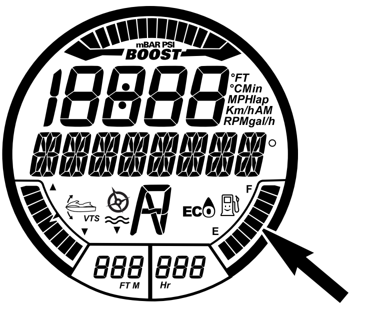
通常時のパイロットランプの情報は、次のテーブルを参照してください。異常時のパイロットランプの詳細は*モニタリングシステム*を参照してください。

パイロットランプ(オン)	メッセージ表示	説明
	MAINTENANCE REMINDER(メンテナンス時期の到来)	メンテナンスが必要。[メンテナンスが必要]インジケーターが点灯した場合は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された*米国 EPA 排出ガス関連保証*を参照してください。
	LOW-FUEL(燃料残量が少ない)	燃料レベル低下、タンク容量の約25%、14 Lあるいは、燃料レベルセンサーが切断。
	No message(メッセージなし)	このモデルでは無効な機能です。
	No message(メッセージなし)	このモデルでは無効な機能です。

パイロットランプ(オン)	メッセージ表示	説明
	Scrolling SPORT MODE messages(スクロールするスポーツモードメッセージ)	スポーツモード有効。*動作モード*のサブセクションを参照してください。

5) 燃料レベル表示

多機能表示の下部右手にあるバーゲージは、ライディング中の燃料タンクの燃料の量を継続的に表示します。



燃料レベル表示

燃料タンクが満杯の場合、インジケータの8セグメント（バー）全部が点灯します。トップのセグメントは使用されません。

燃料残量が少ない（FUEL-LOW）警告

残留燃料表示のセグメントが2つしか表示されない場合(燃料タンク容量の残りが約 25% または14 Lの状態）起動されます。

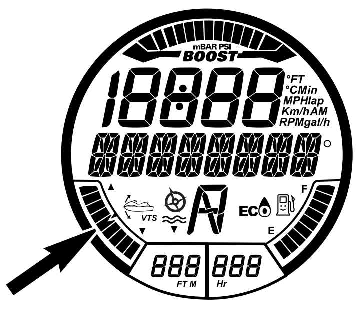
燃料残量が少ない（FUEL-LOW）警告	
燃料ゲージの最後の2セグメント	点滅
燃料タンクの記号(LCD)	

燃料残量が少ない（FUEL-LOW）警告	
音による警告(1 回の長いビープ音)	定期的
スクロールする LOW FUEL WARNING のメッセージ	

6) VTS ポジション

デジタル画面の下部左手にあるVTSポジションは、ウォータークラフトのライディング姿勢を示します。

バーゲージタイプのインジケータの単一セグメントが点灯して、ウォータークラフトのバウの相対的姿勢を示します。



VTSポジション表示

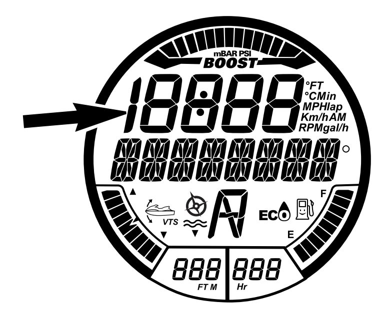
VTSの使用に関する詳細については、*使用上の諸注意*を参照してください。

7) iS ポジション

このモデルでは利用できません。

8) 数値表示

数値表示は、多機能表示の表示機能を使用してオペレータが選択した様々な表示を提供するのに使用されます(DISPLAY)。



数値表示

使用できる表示は、ウォータークラフトのモデルや取り付けられているオプションによります。

数値表示で使用可能なインジケーター	RXP-X
ウォータークラフト速度	デフォルトで表示
エンジンRPM	X
エンジン温度	X
湖水温度	該当なし (N.A.)
時計	X
ラーニングキー(Learning key)の設定	X
クルーズ速度(CRUISE SPEED)の設定	-
低速(SLOW SPEED MODE)モードの設定	-
VTSプリセット	X
VTS 設定 (ゲージによる)	該当なし (N.A.)
スキー(SKI MODE)モード設定	該当なし (N.A.)
燃料消費 (瞬間および平均)	X
燃料残量 (空になるまでに可能な走行距離および時間)	X
ラップタイマー	X
最高速度/RPM 平均速度/RPM	X
高度	該当なし (N.A.)

X = X は**標準**機能を示します
- = Sea-Doo ディーラーにご相談ください。
N.A. = 利用不可

インフォメーションセンターに電源を入れたときは、数値表示は最後に選択していた表示を示します。

9) 多機能表示

多機能表示を使用して、次を行えます：

- 電源投入時のウェルカムメッセージの表示(WELCOME)。
- キー認識メッセージの表示(KEY)。
- オペレーターの選択による様々な表示の提供。
- 様々な機能および動作モードの起動および設定。
- 機能の起動やシステムの異常に関するスクロールするメッセージの表示。
- 故障コードの表示。

注: 多機能表示のデフォルトでの表示は、コンパスによる方向表示です。

10) 深度計

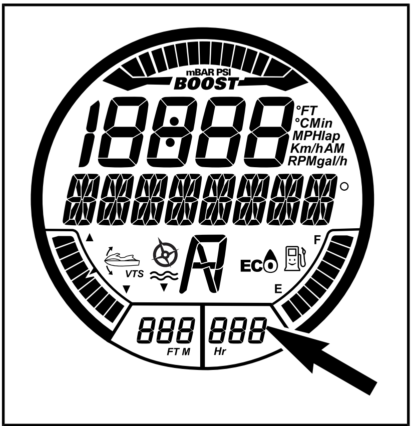
このモデルでは利用できません。

11) 水温計

このモデルでは利用できません。

12) 時間メーター表示 (HR)

累積のエンジン時間を継続的に表示します。

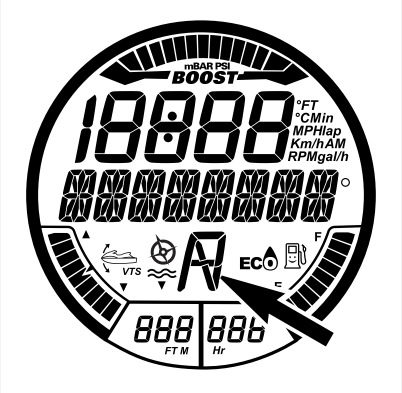


時間メーター表示

13) iBR ポジション

iBRゲートのポジションを表示します。

- N (ニュートラル)
- F (フォワード、前進)
- R (リバース、後進)。



iBRポジションインジケーター

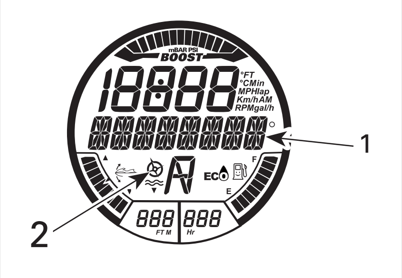
14) コンパス

インフォメーションセンターに組み込まれたGPSが多機能表示に表示します。

ウォータークラフトが航行しているときは、デフォルトとして多機能表示に、ウォータークラフトが航行している方位角と共に、方位点や中間方位点が表示されます。

表示するコンパス表示に関して、GPSはナビゲーション衛星と良好なリンクを保っていなければなりません。

これは、デジタル画面に[コンパス(COMPASS)]のアクティブな表示があることで確認できます。



コンパス

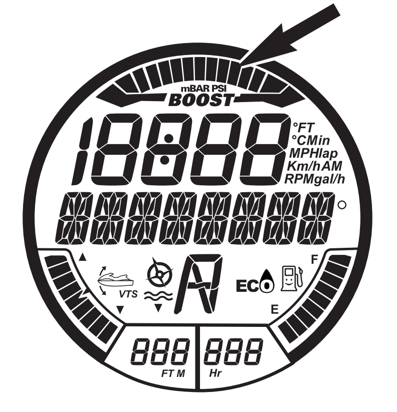
1. コンパス表示
2. コンパスアクティブインジケータ

注: コンパス表示を使用できるのは、5 km/h以上の場合に限られます。

⚠ 警告

コンパスはあくまでも目安として使用してください。正確な航法目的では使用できません。

15) ブーストゲージ



ブーストインジケーター

ブーストゲージはスーパーチャージャーによって算出されるエンジンの吸気圧を表示します。

多機能表示の操作

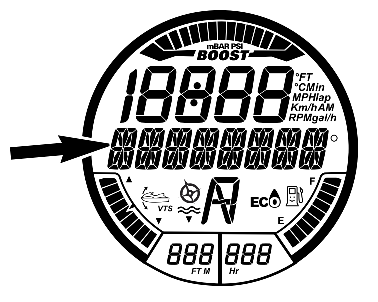
電子システムに電源が入り、クラスタがセルフテスト機能を完了すると、数秒の間、SEA-DOOへようこそ(WELCOME ABOARD SEA-DOO)というスクロールメッセージが表示されます。ウェルカムメッセージを表示した後は、ウォータークラフトを操作するまで何も表示されません。

ウォータークラフトが作動している際は、多機能表示はコンパスの方向、またはモニタリングシステムによって出力されるスクローリングメッセージを表示します。

多機能表示は、数値表示の表示、システムの操作モード、設定、アクティブなシステム故障コードやラップタイマーなどを変更できる、様々な機能を選択するメニューの表示にも使用されます。

⚠ 警告

様々な数値表示や動作のシステムモードの選択、あるいは設定を変更するのは、ウォータークラフトの停止時だけにしてください。周囲に対する注意力を妨げるので、ウォータークラフトがある程度の速度で動作している間にこれらの機能を選択することは推奨できません。



多機能表示

注: 測定の単位や言語の変更方法については、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

機能の選択

一定の速度で動作している場合、多機能表示は通常はコンパスの方向やウォータークラフトが航行している方位角を示します。

多機能表示で使用できる様々な機能を選択するには、次の中から使用したい機能が表示されるまで[モード(MODE)]ボタンを繰り返して押します。

- LAP TIME(ラップタイム)
- FUEL CONSUMPTION(燃料消費)
- VTS MODE(VTSモード)

- DISPLAY(表示)
- FAULT CODES(故障コード)
- KEY MODE(キーモード)
- SETTINGS(設定)

次に[セット]ボタンを押して、その機能に入ります。

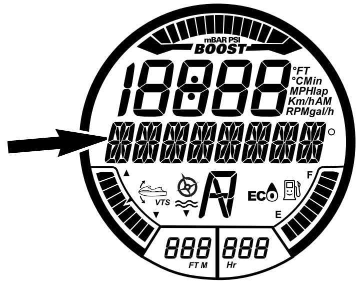
注: 故障コード機能は、故障がある場合にだけ使用できます。設定機能は、エンジンが止まっている場合にだけ使用できます。キーモードは、ノーマルキーでのみ使用できます。

機能の説明

ラップタイマー
ラップタイマーを使用すると、最高で50の個別のラップタイムを記録できます。

ラップタイマーを起動して、使用するには、以下を実行します：

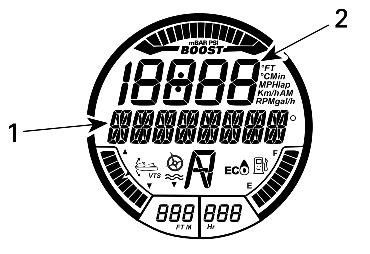
1. 多機能表示に[ラップタイム(LAP TIME)]が表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押します。



メッセージ表示

LAP TIME(ラップタイム)

2. [セット(SET)]ボタンを押して機能に入ると、ラップタイマーが起動され、表示されます。



選択機能：LAP TIMER(ラップタイマー)

1. ラップタイム
2. ラップカウント

3. タイマーを始動させるには、[セット(SET)]ボタンを押します。

注: [セット(SET)]ボタンを押すと、すぐにタイマーが始動します。

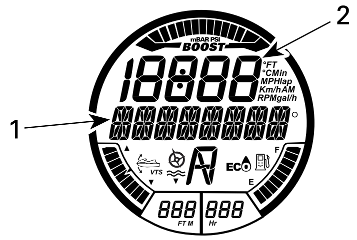
4. それぞれのラップタイムを記録するには、各ラップの開始時点で[セット(SET)]ボタンを押します。

注: ラップタイムが記録され、数値表示のラップカウンターが記録したラップの数をカウントし、タイマーは動き続けます。

5. 最後のラップを保存してタイマーを止めるには、[モード(MODE)]ボタンを押します。

それぞれのラップタイムを表示するには、[上]または[下]ボタンを使います。ラップカウンターが、どのラップを表示しているかを示します。

記録したすべてのラップの累積ラップタイムを表示するには、ラップカウンターに[すべて(ALL)]が表示されるまで[上]または[下]ボタンを使います。



メッセージ表示:LAP TIMER(ラップタイマー)

1. 合計時間
2. ここには「ALL」（すべて）が表示されます

ラップタイマーとラップカウンターをリセットするには、タイマーとカウンターが 0 (ゼロ)にリセットされるまで[セット(SET)]ボタンを押し続けます。

燃料消費

燃料消費(FUEL CONSUMPTION)機能は、ウォータークラフトの燃料消費を 4 種類の方法で表示します。

- 1 時間当たりの燃料流量(gal/h または l/h)
- 1 時間当たりの平均燃料流量(gal/h または l/h)
- 残量での走行可能距離(マイルまたはキロメートル)(Mi/Km)
- 残量での走行可能時間(時間または分)(h/min)

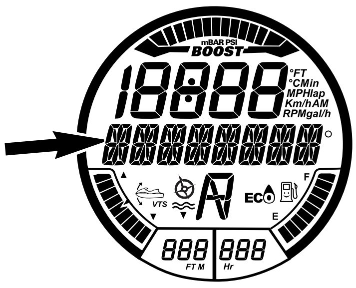
燃料消費機能は、いつでも有効ではありません。

燃料消費機能が有効になるのは、数値表示で選択した場合だけです。

多機能ゲージで燃料低下表示がオンになると、表示が選択されている場合、「空になるまでに可能な走行時間」および「空になるまでに可能な走行距離」の機能は「0」（ゼロ）を表示します。

ウォータークラフトの燃料消費を表示するには、以下を実行します：

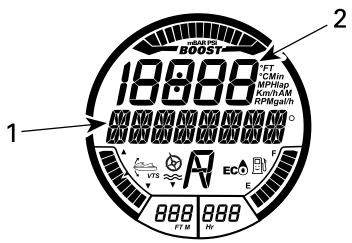
1. 多機能表示に[燃料消費(FUEL CONSUMPTION)]が表示されるまで、[モード (MODE)]ボタンを繰り返し押します。



メッセージ表示

FUEL CONSUMPTION(燃料消費)

2. [上]または[下]ボタンを押して希望する燃料消費の表示モードを切り替えます。



燃料消費表示モード

1. 瞬間燃料消費メッセージ
2. 燃料消費値

3. [セット(SET)]ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注: 燃料消費の値が数値表示されます。[セット(SET)]ボタンをダブルクリックして、平均燃料消費の表

示をリセットします。表示はしばらくゼロ (0) を表示します。

VTSモード
VTSモード機能は、VTSを手動で設定したり、VTSプリセット(VTS PRESETの設定を変更する場合に使用します。詳細は、*使用上の諸注意*のサブセクションを参照してください。

表示
表示(DISPLAY)機能は、数値表示の表示方法を変更する場合に使用します。*数値表示の表示の変更*を参照してください。

故障コード(FAULT CODES)
故障コード(FAULTCODES)機能は、有効な故障コードを表示するために使用します。*モニタリングシステム*のサブセクションを参照してください。

キーモード
キーモード(KEY　MODE)機能は、ラーニングキー(LEARNING KEY)設定を変更する場合に使用します。詳細は、*動作モード*のサブセクションを参照してください。

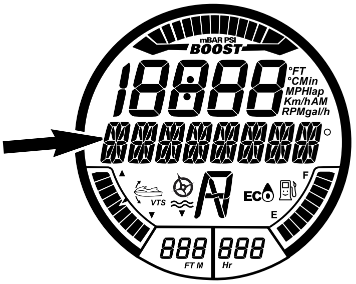
設定
[設定(SETTING)]機能は、以下の場合に使用します：

- 時計を設定する。*多機能ゲージのセットアップ*を参照してください。
- メンテナンスのためのiBR優先機能。

数値表示の表示の変更

数値表示で表示を変更するには、以下を実行します：

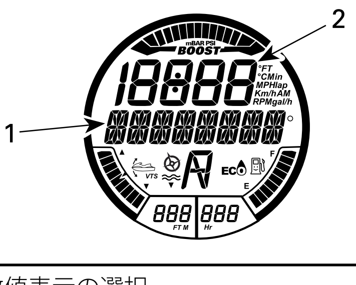
1. 多機能表示にDISPLAYが表示されるまで、右手のハンドルバーの[モード]ボタンを押します。



メッセージ表示

DISPLAY(表示)

2. [セット(SET)]ボタンを押して、DISPLAY機能に入ります。
3. 希望する表示が表示されるまで、[上]または[下]ボタンを押します。
   - RPM
   - SPEED(速度)
   - エンジン温度(ENGINE TEMP)
   - トップスピード
   - 平均スピード
   - トップRPM
   - 平均RPM
   - CLOCK（時計）



数値表示の選択

1. 選択した数値表示のタイプ
2. 適用可能な値

4. [セット(SET)]ボタンを押して、希望する表示を選択、保存するか、あるいは表示機能がタイムアウトするまで待ちます。最後

に表示されていた表示が自動的に保存されます。

数値表示では、以下の略称が示されます。

- FT または M
- RPM
- MPH または Km/h
- ° F または ° C
- AM または PM
- Gal/h または l/h。

数値表示の表示のリセット

以下の数値表示をリセットできます：

- 平均燃料消費
- 最高速度
- 平均速度
- トップRPM
- 平均RPM。

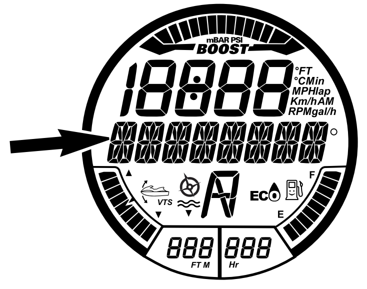
表示をリセットするには、[セット]ボタン(SET)をダブルクリックします。数値表示はしばらくゼロ(0)を表示します。

注: これらの機能が有効になるのは、多機能表示の表示として選択した場合だけです。

多機能ゲージのセットアップ

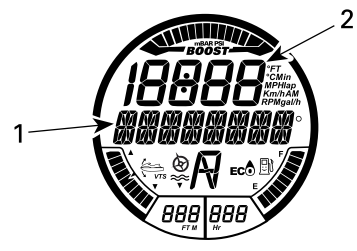
時計の設定の変更

1. 多機能表示に[設定(SETTINGS)]が表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押します。



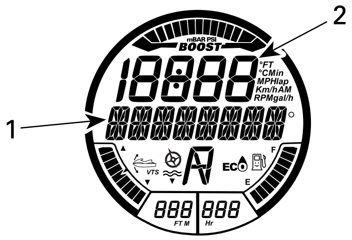
メッセージ表示
SETTINGS(設定)

2. [CLOCK]が表示されるまで、[上]または[下]ボタンを繰り返し押します。



選択機能 - 時計(CLOCK)
1. CLOCKメッセージ 2. 時間

3. [セット(SET)]ボタンを押して、機能に入ります。CHANGE CLOCK OFFSET というメッセージが表示されます(クロックオフセット変更)。



選択機能 - CHANGE CLOCK OFFSET(クロックオフセット変更)

1. クロックオフセット変更メッセージ
2. 時間

4. [上]または[下]ボタンを押して、時計を正しいローカル時間に調整します。
5. [セット(SET)]ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注: 時計は、GPS信号を使用して、グリニッジ標準時(GMT)を参照する正しい時刻を維持します。時計を設定する場合、時間の表示だけが変化します。

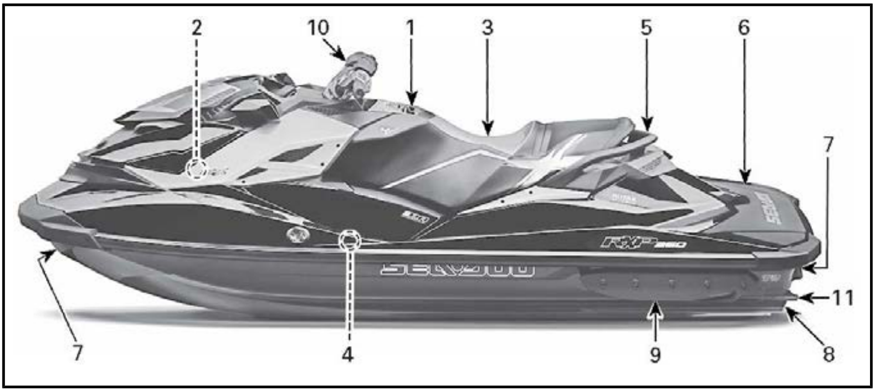
測定単位と言語の設定

多機能ゲージでは、情報をメートル法または英国式単位、および様々な言語で表示できます。

多機能ゲージでの測定単位や言語を変更する方法については、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

装備

注: 一部の船体安全性ラベルは図に表示されていません。船体安全性ラベルの情報については、*ウォータークラフトの安全ラベル*のサブセクションをご参照ください。



代表的な例 - RXP-X

1) グローブボックス

身の回り品を納める小さなストレージコンパートメントです。

カバーラッチを引っ張って、グローブボックスを開きます。

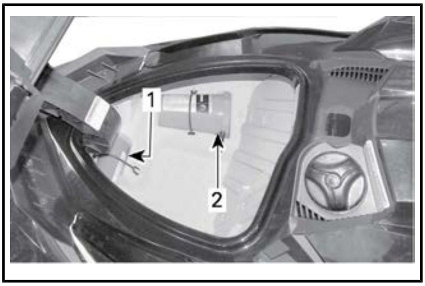
代表的な例 — グローブボックス

1. カバーラッチ

2) フロントストレージコンパートメント

防水性で取り外しもできる便利なエリアです。身の回り品を納めるのに適しています。

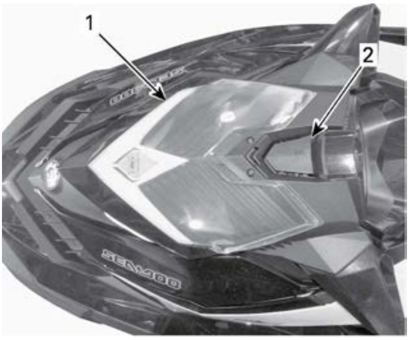
フロントストレージコンパートメントには、安全器材用に2つのホルダーがあります。1つは消火器用であり、もう1つは緊急キット用です(ただし、緊急キット自体は含まれていません)。



フロントストレージコンパートメント

1. ホルダーに固定されている消火器
2. ホルダーに固定されている緊急キット

フロントストレージコンパートメントのカバーを開けるには、ラッチレバーを上へ引き上げます。乗船時は、必ず閉じて、ラッチカバーをかけてください。



代表的な例

1. *フロントストレージコンパートメントのカバー*
2. *ラッチレバー*

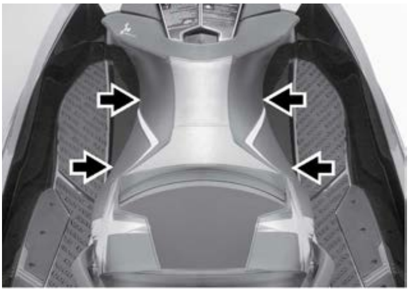
警告

緩い、重い、尖っている、または壊れやすい物を、決してストレージコンパートメントで運ばないでください。最大積載量(9 kg)を超えないでください。フロントストレージコンパートメントのカバーを開けたままでウォータークラフトを操作しないでください。このコンパートメントは防水ではありません。

3) シート

このモデルには、両ひざで挟めるように先が細くデザインされた、人間工学に基づくシートが装備されています。これにより、フットウェルの内側に向けて両足を接地し、上半身の疲労を軽減して、コーナリングの際に体のバランスがより保ちやすくなります。

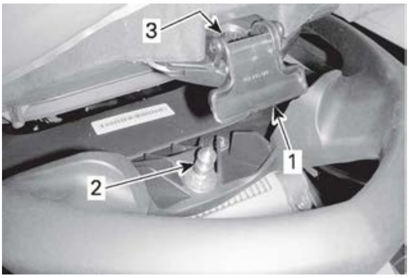
このシートは、オペレーターと同乗者のためにデザインされています。



人間工学に基づくシート

シートの取り外し

シートを取り外すには、ラッチハンドルを引き上げ、シートの後部を持ちあげます。



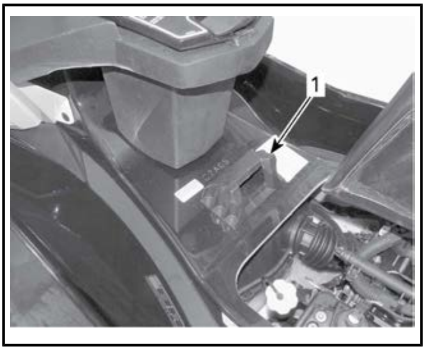
代表的な例L - シートラッチ

1. *シートのラッチハンドル*
2. *ラッチピン*
3. *ピン差込穴*

次に、シートを上にあげ後方に移動させて、ウォータークラフトからシートを取り外します。

シートの取り付け

シートを取り付ける場合は、シートの前部を固定具に挿入します。



1. シートの固定具を前方へ移動させます。

シートのラッチとラッチピンを揃え、シートの後部をしっかりロックする位置までしっかり押し込みます。

シートの後部を引き上げて、適切にラッチされていることを確認します。

注意 ピンに適切にロックされていることを確認してください。

4) フットウェル

オペレーターと同乗者は、航行中は必ず両足をフットウェルに接地していなければなりません。

1. フットウェル

このモデルでは特別にオペレーター用に角度のあるフットウェルを用意しているため、ハードなコーナリングの際に「ロックイン」が可能です。

1. 角度のあるフットウェル

5) 同乗者のつかみ所

シートストラップは、同乗者が乗船する際のつかみ所になります。

シートの後ろ側の鋳造されたグラブハンドルの横の部分も、同乗者のつかみ所になります。鋳造されたグラブハンドルの後ろの部分は、水中からウォータークラフトに乗船する人のつかみ所になります。

注記: この鋳造されたグラブハンドルは、曳航やウォータークラフトの吊り上げには決して使わないでください。

代表的な例 - 同乗者のつかみ所

1. シートストラップ
2. 鋳造されたグラブハンドル

6) ボーディングプラットフォーム

後方のデッキ部分はボーディングプラットフォームとして使えます。

ボーディングプラットフォーム近くにある足場の後部は、水上スキーヤーやチューブに乗っている人を曳航しているときに、後方を監視する人のためのフットレストとして使えます。

1. ボーディングプラットフォーム

7)フロントおよびリアのアイレット

アイレットは、係留およびウォータークラフトのトレーラー輸送時の固定ポイントとして使用できます。

フロントアイレット

北米

前方にあるアイレットは、iCatch フックタイプです。iCatch システムを搭載した Sea-Doo 移動トレーラーで利用可能です。

注: 通常のトレーラーを使用する場合には、iCatch フックには特別な手順は必要ありません。

1. iCatch フック

北米以外

代表的な例 - CE モデル

1. フロントアイレット

リアアイレット

代表的な例

1. リアアイレット

1. リアアイレット

8) ビルジドレンプラグ

ウォータークラフトをトレーラーに乗せるときは必ずドレインプラグを抜いてください。こうすると、ビルジ内に溜まった水が排出され、結露を防げます。

代表的な例 - ビルジドレンプラグの位置

1. ドレンプラグ
2. 締まる
3. 緩む

注記: ウォータークラフトを水に浮べる前に、ドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

9) 調整可能スポンソン

調整可能なスポンソンはウォータークラフトの対横方向の水面保持力を変えます。

左側の図

1. 調整可能スポンソン

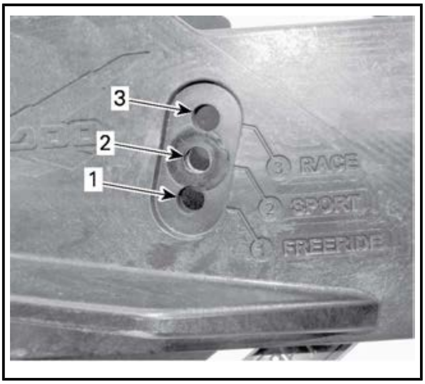
スポンソン調整ガイドライン

スポンソンは3つの段階で高さを調整できます。

⚠ 警告

スポンソンの調整後、まず最初に必ずウォータークラフトの新しい操船特性に慣れてから本番に入ってください。

スポンソン調整ガイドライン	
レース	旋回の応答性を上げるには、対横方向の水面保持力を高めてください。同乗者を乗せて操船する場合、レース設定は推奨されません。
スポーツ (出荷時設定)	レースおよびフリーライドを組み合わせたバランスの取れた設定です。総合的な走行条件および同乗者を乗せて走行する場合に適した設定です。
フリーライド	より遊び心のある操作をするには、対横方向の水面保持力を弱めます。

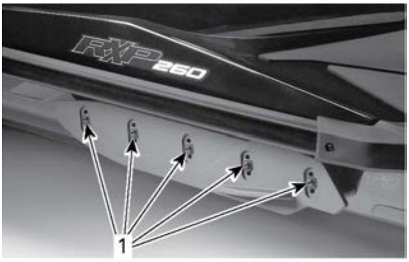


1. フリーライド
2. スポーツ (出荷時設定)
3. レース

スポンソンの調整方法

注: この調整は、Sea-Dooのディーラーによって行われることが強く推奨されます。

5つの粘着ネジを抜いて処分します。



1. 自己粘着ネジ

お望みの位置にスポンソンを再設置します。

新しい自己粘着ネジを取り付け、仕様通りにトルクをかけます。

警告

スポンソンが調整されるたびに、自己接着ネジを交換して仕様通りにトルクをかける必要があります。さもないと、スポンソンが取れてしまう恐れがあり、ウォータークラフトのコントロールを失いかねません。

締め付けトルク	
スポンソンのスクリュー	18 N•m ± 2 N•m
(P/N 250 000 572) (新しいスクリューが必要)	

反対側も同じように取り付けます。

警告

両方のスポンソンは、同じ高さで取り付けおよび調整する必要があります。失われたスポンソンまたは不適切な調整により、操船および安定性が影響され、ウォータークラフトのコントロールを失いかねません。

10) 調整可能な人間工学的ステアリング (AES)

ハンドルバーの幅やコントロールの角度は、ハンドルバーの拡張チューブを延ばしたり、回転させて、運転者の好みに調整できます。

注: 人間工学的な調整を行うには、Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

人間工学的な調整

1. ハンドルバーの幅の調整
2. コントロールの角度の調整

11) トリムタブ

トリムタブはPWCの船体に装備され、あらゆる条件下で適切なバウの姿勢を保ちます。

1. 左側の図 - トリムタブ

慣らし運転期間

慣らし運転期間中の運転

10時間の馴らし運転が終了するまでは、ウォータークラフトをフルスロットルで連続航行しないでください。

この期間中は、最大スロットルを1/2 ～ 3/4 以上に開けないようにしてください。ただし、短時間の全力加速やスピードの変化は適切な慣らしに役立ちます。

注記: 慣らし運転期間中に、スロットルを全開にして航行を続けたり、長時間巡航することは有害です。

慣らし運転モード

このモデルには、使用開始時にエンジンを保護するための慣らし運転モードがプログラムされています。

始動後の最初の5時間の間は、エンジンを守るためにエンジンマネージメントはエンジンの最大速度を制限します。エンジンのパフォーマンスは、この時間内で大幅に向上します。

使用上の諸注意

⚠ 警告

ウォータークラフトを使用する前に、必ず*始業点検*を実施してください。*安全に関する情報*および*ウォータークラフトについての情報*のセクションをよく読んで、iControlテクノロジーに習熟しておいてください。

操縦装置や注意事項についてよくわからないことがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトへの乗船

どんなウォータークラフトにも言えることですが、エンジンが回っていない状態で、慎重に乗り込むようにしてください。

⚠ 警告

ウォータークラフトへの乗船時は、エンジンをオフにして、綱コードを取り外さなければなりません。

ドックからの乗船

ドックから乗り込むときは、ハンドルバーを押さえながら、ウォータークラフトのドックに近い方のフットボードに一方の足をゆっくりと置き、同時にもう一方の足に体重をかけてウォータークラフトを安定させます。

続いて、シートを跨ぐようにして、もう一方の足を反対側のフットボードに移してください。ドックを押して、ウォータークラフトをドックから離れさせます。

F18A01Y

水中からの乗船

船体後部の一番低いところの下に少なくとも90 cmの水深があることを確かめてください。

すべての同乗者が乗り込むと、水上では船体が沈むことも考慮してください。推進システムが砂、小石や岩を吸い込んでしまわないように、指定された水深を必ず保つようにしてください。

F18L0XY

A. *すべての同乗者が乗り込んだとき、船体後部の最も低い場所の下に少なくとも90 cmの水深を保ってください。*

注記: 水深の浅いところでウォータークラフトのエンジンを始動したり、航行したりすると、推進システムのコンポーネントを損傷するおそれがあります。

オペレーターだけの場合

片方の手を使って、シートの裏にある鋳造されたグラブハンドルを掴みます。

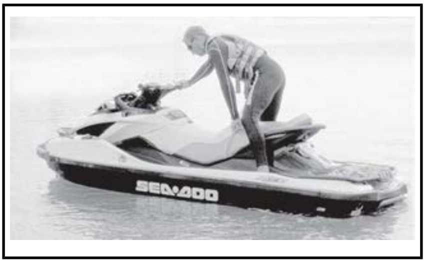
もう一方の手を使って、ボーディングプラットフォームの端を掴み、ボーディングプラットフォー

ムの上で跪けるように自分の体を引き上げてください。

注記: ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムのコンポーネントを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

両手をシートの後のハンドルに載せて、ボーディングプラットホームに上がってください。

シートのストラップを持ってバランスを保ちながら、シートの両側のステップを前進してください。



シートを跨いで座ってください。

オペレーターと同乗者が乗り込む場合

まず、先に説明したのと同じ方法でオペレーターがウォータークラフトに上がります。

⚠ 警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングステップの使用時は、エンジンをオフにして、綱コードを取り外さなければなりません。

波が荒いときは、水中にいる同乗者がウォータークラフトを支えて、オペレーターの乗り込みを助けてあげるとよいでしょう。

続いて同乗者がウォータークラフトに乗り込みます。このとき、オペレーターはできるだけコンソールの近くに座ってバランスを保ってください。

エンジンの始動方法

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、オペレーターも同乗者も必ず以下を守ってください：

- ウォータークラフトのシートに正しく座ってください。
- つかみ所をしっかり掴むか、前の人の腰につかまります。
- 地元の協会等が認定したPFDなどの適切な保護衣およびウェットスーツの下半身部分を着用する。

注記: エンジンを始動する前に、すべての同乗者が乗り込んだ状態で船体後部の最も低い場所の下に少なくとも90 cmの水深があることを確認してください。そうしないと、推進システムが損傷する場合があります。

1. 綱コードのクリップを使用されているPFDまたは手首（リストストラップが必要）に取り付けてください。
2. 左手でハンドルバーをしっかりと握り、両足をフットウェルに置いてください。
3. エンジンの[スタート/ストップ]ボタンを一度押して、電子システムを起動します。
4. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。
5. ビープ音が2回聞こえたら、[スタート/ストップ]ボタンを軽く押して、クランクを回しエンジンを始動させます。
6. エンジンが始動したら、エンジンの[スタート／ストップ]ボタンを直ちに放します。

⚠ 警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ず綱コードのクリップをオペレーターの救命胴衣（PFD）または手首（リストストラップが必要）につないでください。

注記: スターターの過熱を避けるため、[スタート/ストップ]ボタンは10秒以上押し続けないでください。クランキングの間の待ち時間を守り、スターターの熱を冷ましてください。

注: 綱コードを外さないで[スタート/ストップ]ボタンを使用してエンジンを停止した場合、3分以内であれば再始動できます。それ以上時間が過ぎた場合は、綱コードを取り外して、エンジン始動手順を最初から実行してください。

エンジンの停止方法

⚠ 警告

ウォータークラフトの方向制御を維持するため、ウォータークラフトが停止するまで、エンジンを止めないでください。

次の2つの方法のどちらかでエンジンを停止できます：

- エンジンの[スタート／ストップ]ボタンを押すか、
- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。

⚠ 警告

ウォータークラフトから降りる場合、盗まれたり、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したりしないように、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外してください。

ニュートラルにする方法

⚠ 警告

ニュートラルポジションであっても、エンジンが動いているときはドライブシャフトやインペラーは常に回転しています。ウォータークラフトの推進システムには、決して近づかないでください。

ウォータークラフトを始めて始動させると、デフォルトでiBRシステムは自動的にニュートラルポジションにセットします。

ニュートラルから前進へポジションを切り替えるには、iBRレバーを叩きます。

ニュートラルからリバースへポジションを切り替えるには、iBRレバーとスロットルレバーを放します。

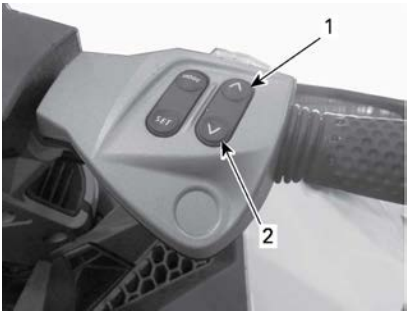
iBRのニュートラルポジションをトリムする方法

ニュートラルの場合、ウォータークラフトが前方または後方に徐行すると、iBRシステムがトリムされます。

注: ニュートラルの状態でウォータークラフトが動くのは、風や水流によります。

ウォータークラフトが前方に動いた場合、すぐに[下]ボタンを押します。

ウォータークラフトが後方に動いた場合、すぐに[上]ボタンを押します。



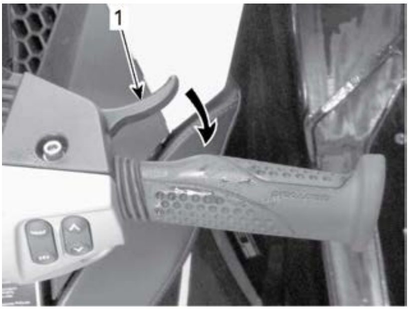
iBRニュートラルポジションのトリム

1. *[上]ボタン(後方への移動を停止)*
2. *[下]ボタン(前方への移動を停止)*

注: ニュートラルポジションが適切に調節されてウォータークラフトの動きが止まるまで、[上]/[下]ボタンを繰り返し押します。

前進にする方法

前進航行はスロットルバーを押すだけで始動できます。



前進に切り替える

1. *スロットルレバー*

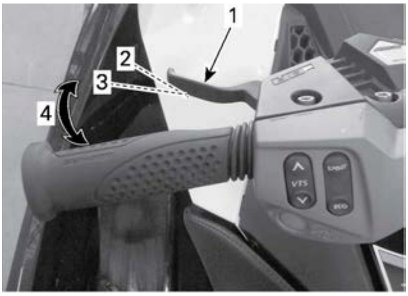
リバースの使用方法

リバースにできるのは、アイドリング速度から8 km/hの基準前進速度の間だけです。

⚠ 警告

水流が8 km/h以上ある場合は、リバースの基準速度を超えているため、リバースにすることはできません。

リバースポジションにするには、左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくともレバーの遊びの25%は引っ張らなくてはなりません。



代表的な例 - iBRレバー

1. *iBRレバー*
2. *レバーのリリース位置*
3. *約25%の位置*
4. *動作範囲*

iBRレバーをリバースモードで操作する場合、スロットルレバーを使ってエンジンのRPM、つまり発生する後退スラストの量を制御できます。

iBRレバーとスロットルレバーの両方を同時に調節することで、後退スラストをより正確に制御できます。エンジンの回転数を上げすぎると、水の渦が発生してリバースの効率は低下します。

注: iBRレバーのポジションを変更するたびに、エンジンの出力はアイドリングへ減少します。

iBRレバーを放すと、リバース操作が終了します。

iBRレバーを放した後、後方への動きを止めるには、十分にスロットルを引いて後方への動きを止めます。

⚠ 警告

後退時は、ブレーキ機能は効果がありません。

リバースモードでは利用できるエンジン出力に限りがあり、後退速度も制限されます。

⚠ 警告

リバースは低速でのみ使用し、かつできるだけ短時間にとどめてください。必ず、後退する方向に物、障害や人が存在しないことを確認してください。

リバース操作では、ウォータークラフトの後部を動かしたい方向とは反対の方向へハンドルバーを回してください。

例えば、ウォータークラフトの後部を左舷(左)へ寄せたいときには、ハンドルバーを右舷(右)へ切ります。

代表例 - 後退時、反対側にステアリングを切る

⚠**注意** リバースでのステアリングの方向は前進の場合とは反対になります。後退時にスターン(船尾)を左舷(左)に操縦するには、ハンドルバーを右舷(右)へ回します。ス

ターン(船尾)を右舷(右)に操縦するには、ハンドルバーを左舷(左)へ回します。狭い場所で操船する前に、制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために広い水域でリバースの操作を練習してください。

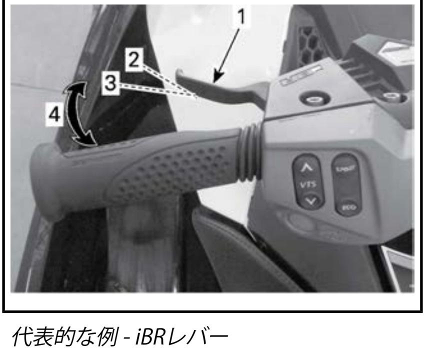
ギヤの入れ方とブレーキの使用方法

⚠ 警告

- ブレーキを使うには、エンジンが動いていなければなりません。
- ブレーキを使用できるのは前進中だけであり、後方への動きには効果がありません。
- ブレーキでは、PWCが水流や風によって漂うのを防ぐことはできません。

ブレーキ機能は、8 km/hの基準速度以上で前進動作中にだけ有効です。

左手のハンドルバーのiBRレバーを少なくとも遊びの25%以上引くと、ブレーキが利き、制御できます。



代表的な例 - iBRレバー

1. *iBRレバー*
2. *レバーのリリース位置*
3. *約25%の位置*
4. *動作範囲*

⚠ 警告

制御やウォータークラフトのハンドリングの特性に慣れるために、必ず広い水域で、徐々に速度を上げて、ブレーキを練習してください。

iBRレバーを操作すると、スロットルレバーによる指令に優先し、エンジンのスロットルの制御はiBRレバーのポジションに依存するようになります。こうして、iBRレバーだけを使用して、ブレーキを調整できます。

ウォータークラフトの原則は、ブレーキ力に比例します。より強い力でiBRレバーを引くと、より強くブレーキが利きます。

注: iBRレバーを徐々に作動させてブレーキ力を調整し、同時にスロットルレバーを戻すことに注意してください。

⚠**注意** ブレーキをかける場合、乗員は減速力に対して注意を払い、ウォータークラフト上で前に移動したり、バランスを失うのを防がなければなりません。オペレーターは常に両手をハンドルバーに乗せ、全ての同乗者は必ず、つかみ所、または前に乗っている人の腰をしっかり握っていなくてはなりません。

⚠ 警告

初速、荷重、風、搭乗者の人数、水面の状況やオペレーターによるブレーキの量などにより、停止距離は大きく変化します。常に、状況に応じてライディングスタイルを調整してください。

ウォータークラフトを8 km/h以下の速度に落とすと、ブレーキモードが終了し、リバースモードになります。ウォータークラフトが停止したら、iBRレバーを放してください。iBRレバーを放さないと、後方への動きが始まります。

⚠注意 ウォータークラフトは停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、前に押し出す傾向があります。航行する方向に障害物や水遊びをしている人がいないことを確認してください。

iBRレバーを放したときにスロットルレバーを引いていると、少し遅れてウォータークラフトは前進し始めます。加速は、スロットルレバーのポジションに比例します。

⚠ 警告

ブレーキレバーを放したときに前進方向への加速を望まない場合は、スロットルレバーを放してください。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

⚠ 警告

- 船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、ウォータークラフト間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。
- 近くで後続または航行している他のボートは、同じように迅速には停止できないかもしれないことに注意してください。

旋回中のブレーキ

方向制御を失わずに旋回するには、スロットルを利かせなければなりません。ただし、前述したように、iBRレバーを使って旋回するとブレーキを利かせられます。PWCと航跡が交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

⚠注意 旋回中にブレーキをかけてもウォータークラフトが停止するのに時間がかかるので、ウォータークラフト自身が作った波が追いつき、横に押し流す傾向があります。航跡とウォータークラフトが交差する場合は、バランスを失わないように気をつけてください。

ウォータークラフトの操船方法

F18J09Y

ハンドルバーを回すと、ジェットポンプノズルが軸を中心に向きを変え、ウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右へ回すとウォータークラフトが右へ旋回し、ハンドルバーを左へ回すとウォータークラフトが左へ旋回します。ウォータークラフトを旋回させるときはスロットルを開いてください。

⚠ 警告

ウォータークラフトの向きを変えるには、スロットルを開いた状態でハンドルバーを回してください。ステアリング効率は、スロットル開度、同乗者の人数、荷重、水面のコンディション、および風などの環境要因によっても変化します。

自動車とは異なり、ウォータークラフトを旋回させるにはある程度

スロットルを開く必要があります。安全な場所でスロットルを開けながら旋回して、想像上の物体を回避する練習を行ってください。これは衝突を避けるための大切なテクニックです。

> **⚠ 警告**
>
> スロットルを放すと進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると進路を制御できなくなります。

同乗者が乗っているとウォータークラフトは異なった挙動を示すようになり、より高い技術が必要になります。同乗者は必ずシートストラップ、鋳造されたグラブハンドルか前の人の腰につかまってください。速度を落とし、急旋回は避けてください。同乗者を乗せているときは、波の荒い水面を避けてください。

急回転や他の特別な操作

吸気口の開口が長い時間、水面下にあるような急回転や他の特別な操作を行うと、水がビルジにしみ込みます。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。

注記: 狭い円で絶えず回転したり、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させるなどで吸気口の開口が水面下にあると、水がビルジにしみ込み、エンジン内部の重大な損傷の原因になることがあります。このガイドに記載されている*保証*のセクションを参照してください。

O.T.A.S.TMシステム (オフスロットルアシステッドステアリング)

O.T.A.S. (オフ・スロットルアシステッドステアリング)システムは、オフスロットル状態での追加の操作性を提供します。旋回を始めてから、運転者がスロットルを放してアイドリングにすると、O.T.A.S.システムが電子的に起動し、エンジンの回転数が少し上がって旋回を完了できます。

ハンドルバーがセンターポジションに戻ると、スロットルもアイドリングに戻ります。

最初の操船の際に、この機能に慣れておくことをお奨めします。

可変トリムシステム(VTS)の使用方法

可変トリムシステム (VTS) は、ジェットポンプノズルの垂直ポジションを変えることにより、荷重、推進力、ライディングポジション、水面の状態などに応じた補正をオペレーターが手早く効果的に行えるようにするシステムです。このシステムが正しく調整されていれば、ハンドリングを改善し、ポーポシングを軽減し、ウォータークラフトの最良のライディング姿勢を維持して、最大限のパフォーマンスを引き出すことができます。

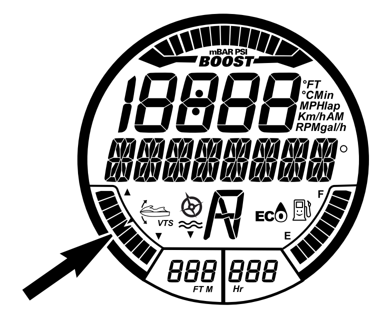
ウォータークラフトを初めて使うとき、オペレーターはさまざまな速度と水面の状態で可変トリムシステム (VTS) を操作して、その使い方に慣れておく必要があります。一般にクルージングには中間レンジのトリムを用います。コンディションに応じた最良のトリムの判断は、経験に頼るほかありません。低速での航行が推奨されているウォータークラフトの慣らし運転期間中は、トリムの調整とその効果について経験を積む絶好の機会になるでしょう。

ノズルを上向きにすると、水のジェットによってウォータークラフトの船首が上を向きます。このポジションは高速で航行したい場合に用います。

ノズルを下向きにすると、船首は下へ押し付けられて、ウォータークラフトの旋回能力を高めます。どんなウォータークラフトでも、

ターンの角度と鋭さを決めるのは、そのときのスピードとオペレーターの体の位置や動き（動作）です。また、ノズルを下へ向け、それに応じて速度を調整すると、ボートが水面を飛び跳ねるのを減らしたり完全に消すことができます。

注: VTSのポジションは、インフォメーションセンターのバーゲージに表示されます。



VTSポジション表示

VTSシステムによって、ノズルのトリムポジションを手動で調整したり、2 つのプリセットトリムポジションを選択したり、さらに一部のモデルではプリセットトリムポジションを記録または変更できます。

VTSのトリム方法

可能なVTSのトリム方法	RXP-X 260
VTSトリム・ボタン	X
VTSダブルクリック・トリム	X
VTSプリセット	X
多機能ゲージによるVTSトリム	該当なし(N.A.)

可能なVTSのトリム方法	RXP-X 260

X = 標準機能を示します
- = Sea-Doo ディーラーにご相談ください。
N.A. = 利用不可

VTSボタンによるVTSのトリム

トリムポジションは5か所あります。

ウォータークラフトを前進させている場合、以下のように進めます。

1. VTSの[上](UP)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バウ)が次のトリムポジションまでトリム・アップします。

注: エンジンを前進で動作させないでVTSトリムポジションを押しても、表示が変わるだけです。前進ポジションになると、ノズルは選択したVTSトリムポジションに移動します。

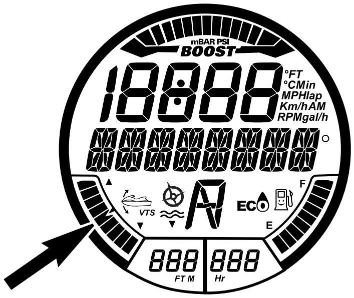
2. VTSの[下](VTS DOWN)ボタンを一度押すと、ウォータークラフトの船首(バウ)が次のトリムポジションまでトリム・ダウンします。

代表例 - VTSコントロールボタン

1. バウアップ
2. バウダウン

注: VTSの[上](UP)/[下](DOWN)ボタンを押し続けると、希望するトリム姿勢でボタンを放すか、最大トリムポジション(上または下)に達す

るまで、ポンプのノズルが動き続けます。



VTSポジション表示

プリセットトリムポジションの使用

2つのプリセットトリムポジションを選択できます。

記録された最高のトリムポジションを選択するには、VTS[上]ボタン(バウアップ)をダブルクリックします。

記録された最低のトリムポジションを選択するには、VTS[下]ボタン(バウダウン)をダブルクリックします。

注: プリセットトリムポジションが一つしか記録されていない場合、VTSボタンの[上]または[下]のどちらかをダブルクリックします。

[上]または[下]のVTSボタンをダブルクリックして、プリセットポジションを使用する

1. [上]の最高プリセットポジション
2. [下]の最低プリセットポジション

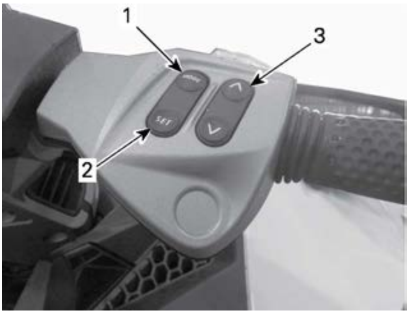
プリセットトリムポジションの記録

ウォータークラフトの望ましいトリム姿勢を迅速に選択できるように、2つの異なるVTSトリムポジションを記録できます。

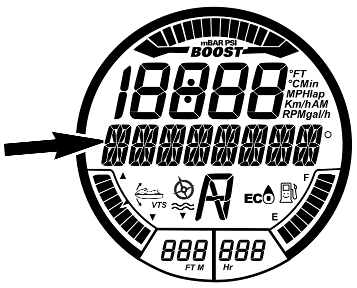
両方のVTS[プリセット(VTS PRESET)]トリムポジションは出荷時には 3に設定されていますが、オペレータが変更できます。オペレータがVTS[プリセット(VTS PRESET)]トリムポジションを変更すると、ウォータークラフトの電源がオフになっても、新しい設定がメモリに記録されたままになります。

VTSプリセットトリムポジションを記録するには：

1. [スタート/ストップ]ボタンを一度押して、電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。
3. 右手のハンドルバーで、[VTSモード(VTS MODE)]が表示されるまで[モード (MODE)]ボタンを押します。



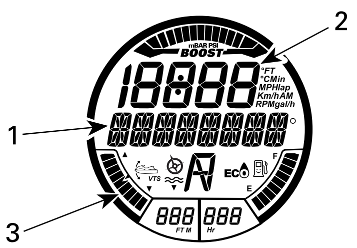
1. [モード]ボタン(MODE)
2. [セット]ボタン(SET)
3. [上]/[下]ボタン



メッセージ表示

VTS MODE(VTSモード)

4. 右手のハンドルバーで、[セット(SET)]ボタンを押して[プリセット1(PRESET 1)]を表示します。
5. VTSの[上]/[下]矢印ボタンを押して、[プリセット1(PRESET 2)]VTSポジションを変更します。[プリセット 1(PRESET 2)]の上のデジタル画面には、設定1から9までのゲージが表示されます。



選択機能 - プリセット1 (PRESET 1)

1. プリセット1 (PRESET 1)メッセージ
2. VTS設定の番号
3. 設定1のVTSポジションインジケーター
(バウダウン)

6. [セット(SET)]ボタンを押して[プリセット1(PRESET 1)]を保存し、[プリセット2(PRESET 2)]を表示します。
7. VTSの[上]/[下]矢印ボタンを押して、[プリセット2(PRESET 2)]VTSポジションを変更します。[プリセット 2(PRESET 2)]の上のデジタル画面には、設定1から9までのゲージが表示されます。
8. [セット(SET)]ボタンを押して設定を保存し、メイン表示に戻ります。

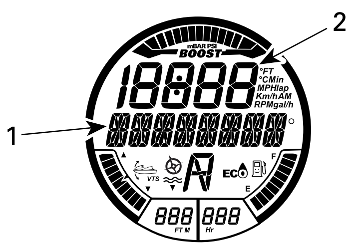
VTSシステムは記録されたトリム設定を比較します。最高のポジションは[上]ボタン(バウアップ)に割当てられ、最低のポジションは[下]ボタン(バウダウン)に割当てられます。

両方のトリムポジションが同じ場合、両方のボタンは同じトリム設定です。

[モード/セット(MODE/SET)]ボタンによるVTSのトリム

エンジンを前進させている場合、以下のように進めます。

1. [モード (MODE)]ボタンを押して、多機能表示にVTS機能を表示します。
2. 右手のハンドルバーで、[上]/[下]ボタンを押して、VTS設定を変更します。



選択機能 - VTS

1. VTSメッセージ
2. VTS設定の番号

3. デジタル表示のVTSポジションインジケータの動きを見て、

VTSの作動を確認してください。

4. [セット(SET)]ボタンを押して希望する設定を保存し、メイン表示に戻ります。

注: 1から5までのVTS設定が使用可能です。

注: エンジンを前進ポジションで動作させていないと、VTSシステムのテストはできません。エンジンが前進ポジションで動作していない場合は、VTSコントロールスイッチを押してもVTSの表示が変わるだけで、ノズルのポジションは変わりません。

推奨される一般的な操作

波の荒いときや視界の悪いときの航行

このように条件の悪いときはできるだけ航行を避けてください。どうしても航行しなければならない場合は、最低限の速度で警戒しながら慎重に進んでください。

波を横切るとき

オペレーターはハンドルをしっかり握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。

同乗者は両手で取っ手を握り、両足をフットボード上に留めておく必要があります。

速度を落としてください。

必要に応じていつでもステアリングを操作し、バランスを取れるよう構えてください。

波の上を走る場合、足を使って水面からの衝撃を和らげるために、体を席から多少上げてください。

他の船の航跡を横切るときは、必ず先行するウォータークラフトとの間に安全な距離を保ってください。

⚠ 警告

航跡を横切るときは十分に速度を落としてください。オペレータや同乗者は自分の体を支え、衝撃を吸収できるように半立ちの姿勢でいてください。波や航跡でジャンプしないでください。

停止/ドック入れ

スロットルを放すと、船体が水を引っ張り、ウォータークラフトは減速します。停止距離はウォータークラフトのサイズ、重量、速度、水面の状況、風や潮流の有無とその向きによって変わってきます。

F18A03Y

異なる状況での停止距離に慣れるために、オペレータは広い水域で様々な速度で練習する必要があります。

iBRなしのモデル

⚠ 警告

ウォータークラフトが完全に停止するには、エンジンが停止する必要があります。

iBR付きモデル

⚠ 警告

広い水域でブレーキをかける場合、必ず周囲、特に後方に他のウォータークラフトやボートがいないことを確認してください。あなたがいきなり水路の他の人達の前で急停止することになり、彼らが余裕をもって操作や停止ができない場合があります。

iBRシステムは、ウォータークラフトを迅速に減速または停止させるためにも使用できますし、特にドック入れの際の操作性を向上させるためにも使用できます。ブレーキを部分的、あるいは全面的にかけた場合のウォータークラフトのハンドリング特性に慣れるために、特に直進や旋回でのiBRシステムを使用した停止の練習をするべきです。

高速で航行していて初めてブレーキをかけると、ウォータークラフトの後方の空中に水柱が急上昇し、後続のウォータークラフトのオペレータが、あなたのPWCをしばらく見失うことがあります。

⚠ 警告

船団の形式で後続しようとしているウォータークラフトのオペレータには、あなたのPWCのブレーキや操船能力、水柱が示す意味、両者の間に十分な距離を保つべきであることを知らせておくことが重要です。

また、オペレータは利用できる様々なコントロール(iBRレバーやスロットルレバー)を使用して、想像上のドックでドック入れの練習もしておくべきです。

予定の上陸地点から逆算して、十分に手前からスロットルを戻してください。

アイドリング状態まで減速します。

iBRレバーとスロットルレバーを組み合わせた操作、ニュートラル、リバースや前進へのシフト変更などが必要です。

後進中は、ステアリングの方向が逆になることを覚えておいてください。後進中は、ハンドルバーを左に回すと船尾は右に動き、逆も同様です。

⚠ 警告

スロットルを戻したりエンジンを止めたりすると、ウォータークラフトの進路を制御しにくくなります。ウォータークラフトを後進させている場合、ステアリングの方向は逆になります。

浜辺に乗り上げるとき

注記: ウォータークラフトを直に浜辺に乗り上げることは推奨できません。

ゆっくりと浜辺に近づき、海底から船体後部の最も低い部分までの水深が90 cmくらいになる前に、エンジンを止めます。そこから浜まではウォータークラフトを引いてください。

注記: 水深が浅い場所でウォータークラフトを走らせると、推進システムのコンポーネントが損傷するおそれがあります。水深が90 cm以下になる前に必ずエンジンを止め、リバースやブレーキは決して使わないでください。

F18A03Y

動作モード

	RXP-X 260
スポーツモード	X
ECOモード	X
ラーニングキーモード	X
X = **標準** 機能を表示	

⚠ 警告

動作モードを変更する際には、必ず航行中の状況を把握してください。

スポーツモード

選択すると、スポーツ(SPORT MODE)モードではスロットルの俊敏な応答が可能になり、通常の動作モード(NORMAL OPERATING MODE)モードより速い加速ができます。

有効にすると、オペレーターが無効にするか、エンジンが停止してデフォルトで通常の動作(NORMAL OPERATING MODE)モードに戻るまで、スポーツ(SPORT MODE)モードのままになります。

スポーツモードを起動する

エンジンの駆動中にスポーツモードをすばやく起動するには、以下を実行します。

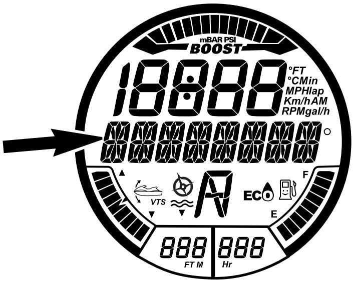
⚠ 警告

動作モードを変更する際には、必ず航行中の状況を把握してください。

1. [スポーツモード]ボタンを3秒以上押したままにします。

1. [スポーツモード]ボタン

注: インジケータライトが点灯し、次のような**重要な**メッセージが多機能表示にスクロール表示されます。



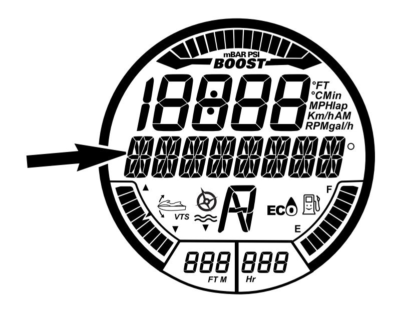
メッセージ表示
スポーツモードに入ります – 加速が増します – 同乗者に注意してください –[スポーツ]ボタンを押してください (ENTERING SPORT MODE - INCREASED ACCELERATION - INSTRUCT PASSENGERS TO HOLD - PRESS_SPORT_BUTTON)

⚠ 警告

必ず同乗者に、スポーツモードによって加速が増すのでしっかりとつかまっているように指示します。

2. 再度[スポーツモード]ボタンを押して、スポーツモードを起動します。

スポーツモード有効(SPORT MODE ACTIVATED)というメッセージがしばらくスクロール表示され、スポーツモードが起動されていることを示します。

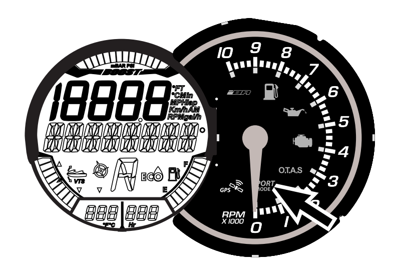


メッセージ表示

スポーツモード有効(SPORT MODE ACTIVATED)

注:数秒で、ゲージは通常の表示に戻ります。

3. スポーツモード(SPORT)インジケーターが点灯していることを確認します。



スポーツモードインジケーター

注: スポーツモード(SPORT)が起動している間は、スポーツモードインジケーターが点灯しています。

スポーツモードの停止

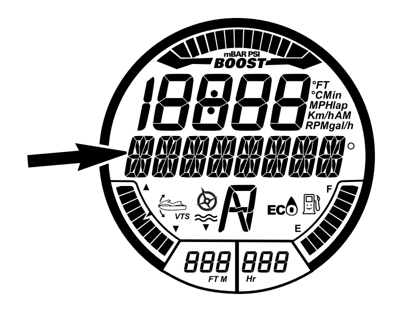
速度を上げながらスポーツモードを停止するには、次を実行します：

⚠ 警告

スポーツモードをOFFにする際は、他のウォータークラフト、障害物や水中にいる人などに対して十分に注意してください。

1. [スポーツモード]ボタンを3秒以上押したままにします。

注:多機能表示に次のメッセージがスクロール表示されます：スポーツモード無効(SPORT MODE DEACTIVATED).



メッセージ表示

スポーツモード無効

注:数秒で、ゲージは通常の表示に戻ります。

2. スポーツ(SPORT)モードインジケーターが消灯していることを確認します。

ECOモード(燃料節約モード)

ECOモードを起動する

ECOモードを起動するには、以下を実行します。

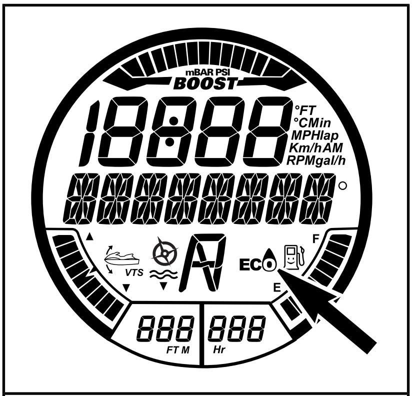
⚠ 警告

動作モードを変更する際には、必ず航行中の状況を把握してください。

1. [ECOモード]ボタンを1 秒以上押します。

1. [ECOモード]ボタン

2. ECOモードの起動状態は、ECOインジケーターで確認できます。



ECOモードインジケーター
(燃料節約モード)

ECOモードを無効にする

ECOモードを無効にするには、以下を実行します。

⚠ 警告

動作モードを変更する際には、必ず航行中の状況を把握してください。

1. [ECO]ボタンを1 秒以上押します。

ラーニングキーモード

ラーニングキーは、エンジン出力と速度を制限する動作モードを提供します。

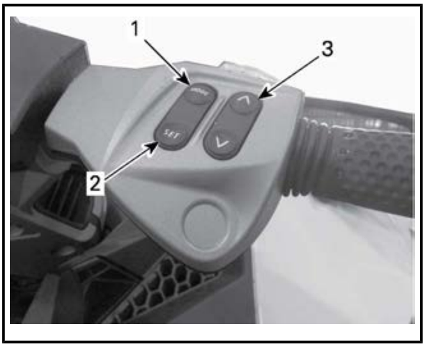
ラーニングキーモードでは、5つの速度設定を使用できます。デフォルトでは、キーモードは｢3｣に設定されています。

注: エンジンが動作してない間だけ、キーの設定を変更できます。

ラーニングキーの速度設定を変更する

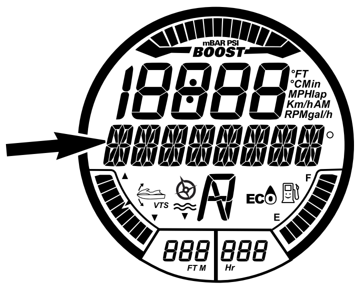
ラーニングキーの設定を変更するには、以下を実行します。

1. [スタート/ストップ]ボタンを押して電子システムを起動し、エンジンカットオフスイッチにノーマル(NORMAL)キーを取り付けます。
2. インフォメーションセンターがセルフテスト機能を完了し、キー認識メッセージを表示するまで待ちます。
3. インフォメーションセンターのデジタル画面に[KEY MODE]と表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返して押します。



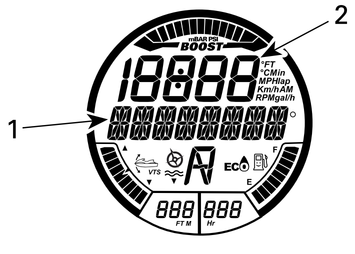
代表例 - ゲージコントロールボタン

1. [モード]ボタン(MODE)
2. [セット]ボタン(SET)
3. [上]/[下]ボタン



メッセージ表示
KEY MODE(キーモード)

4. [セット(SET)]ボタンを一度押して、ラーニングキーモード設定機能を起動します。表示が[L-Key]に変わります。



選択機能 - ラーニングキー(LEARNING KEY)
1. L-KEYメッセージ 2. ラーニングキーの設定

5. [上]または[下]ボタンを押して、キーの設定を1から5までの間で切り替えます。設定に対応する速度制限は、次の表を参照してください。
6. [セット(SET)]ボタンを一度押すと設定が保存され、二度押すか、タイムアウトになるまで待つと機能が終了します。キー設定の変更は自動的に保存されます。

注: キー速度の設定は、特定のウォータークラフトで使用されるのと同じタイプのキーなら、どのキーにでも適用できます。したがって、異なるウォータークラフトで使用されるのと同じタイプのキーではキー速度の設定は異なります。

D.E.S.S. キーのタイプ	キー速度の設定	最高速度
ラーニングキー (Learning key)	5	80 km/h
	4	74 km/h
	3	68 km/h
	2	60 km/h
	1	51 km/h

注: キー速度の設定は航行している状況により異なります。

特殊な手順

ジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃

警告

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレート、ドライブシャフトおよび／またはインペラーに引っかかったり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- **キャビテーション:**推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷するおそれがあります。
- **オーバーヒート：**エキゾーストシステムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエンジンのオーバーヒートの原因になり、エンジン内部の部品が損傷するおそれがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外してください。

水中での清掃

エンジンが始動しない程度に[エンジンスタート/ストップ]ボタンを瞬間的に繰り返して押しながら、ウォータークラフトを左右に数回揺さぶります。大半の場合は、これで詰まりが解消されるはずです。エンジンを始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

また、上記の方法で効果がなければ、次のような方法も試してみてください：

- エンジンがかかっている状態で、スロットルを開ける前に、iBRレバーをリバースのポジションに入れ、すばやく数回スロットルを変動させてみます。
- 必要に応じて、この手順を繰り返します。

まだシステムが詰まっているようなら、ウォータークラフトを水中から揚げて清掃します。*陸上での清掃*を参照してください。

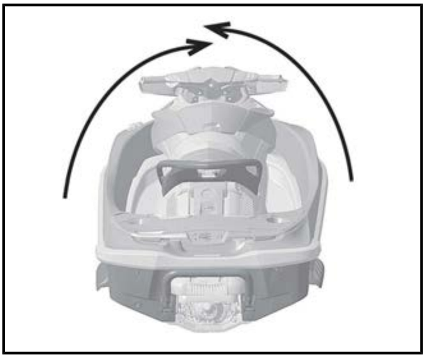
陸上での清掃

警告

推進システムのコンポーネントの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動しないように、必ず 綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙かカーペットを敷きます。

清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けます。



代表的な例

ウォーターインテークまわりを清掃してください。それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注記: 清掃と併せて、ウォーターインテークグレートに損傷がないか点検してください。必要があれば、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

推進システムへアクセスしやすくするために、iBRを前方へ移動させます。詳細な方法は、*iBR優先機能*を参照してください。

iBR優先機能

iBR優先機能が有効な場合、ユーザーはVTSコントロールボタンを使って、iBRゲートやノズルを可動範囲全体で電気的に動かせます。

注: iBR優先機能が利用できるのは、エンジンが動作してない間だけです。

警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

注記: iBR優先機能を使用する際にiBRシステムに物体や工具が挟まると、iBRコンポーネントの損傷の原因となります。iBRゲートを動かす前に、障害となる全ての堅い異物を取り除いてください。

警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5 分以上待ちます。
- [スタート/ストップ]ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ]ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

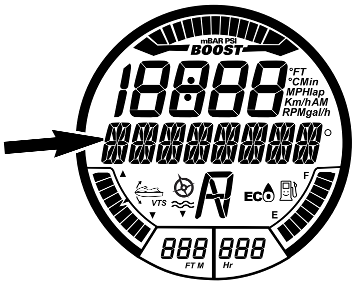
iBR優先機能の起動

iBR優先機能を有効にするために、以下の手順を実行します。

1. [スタート/ストップ]ボタンを押して、電子システムの電源をオンにします。
2. エンジンカットオフスイッチに綱コードを取り付けます。

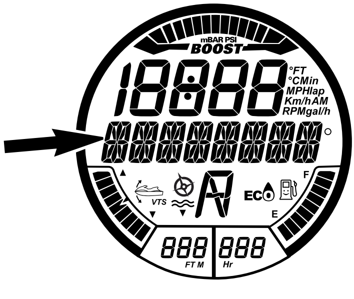
注: セルフテスト機能が終了した後も、インフォメーションセンターの全ての表示が消えないように、綱コードをつないでおきます。約 3 分間、電源はオンになっています。

3. インフォメーションセンターのデジタル表示に SETTINGS が表示されるまで、右手のハンドルバーの[モード]ボタンを押します。



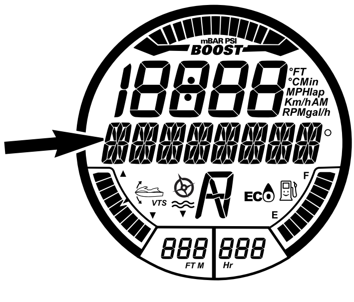
メッセージ表示
SETTINGS(設定)

4. [上]/[下]ボタンを押して、[優先(IBR OVR)]を表示します。



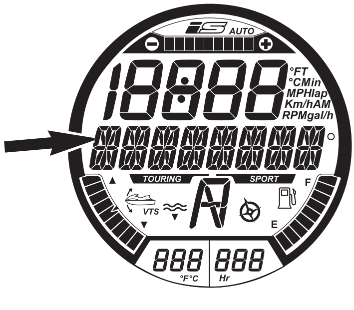
モード機能
IBR-OVRモードメッセージ

5. [セット(SET)]ボタンを押すと、[iBR優先(iBR OVR)]機能に入り、[優先オフ(OVR OFF)]と表示されます。



メッセージ表示
OVR オフ

6. [上]/[下]ボタン(右手のハンドルバー)を押して、[OVRオン(OVR ON)]を表示します。



メッセージ表示
OVR オン

7. [セット(SET)]ボタンを押して、[優先オン(OVR ON)]機能を選択します。ゲージは、通常の表示に戻ります。
8. VTSの[上]または[下]ボタンを押して、iBRゲートを希望する位置まで動かします。
9. エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。

⚠ 警告

推進システムに入っている異物を取り除くために手を入れる必要がある場合、必ず事前に以下を守ってください。

- エンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外します。
- 5 分以上待ちます。
- [スタート/ストップ]ボタンを押さないでください。[スタート/ストップ]ボタンを押してしまった場合は、5分以上待ちます。

iBR優先機能の停止

iBR優先機能を無効にするには、3つの方法があります。

- *iBR優先機能の起動*のステップを繰返し、OVR OFF が表示されたら[セット(SET)]ボタンを押します。
- 電源がオフになるのを待ちます。
- エンジンを始動させます。

注: エンジンが始動すると、[iBR OVR]機能が無効になり、iBRゲートはニュートラルポジションに移動します。

⚠ 警告

iBR優先機能を使用してiBRゲートを動かす場合、ウォータークラフトの後部周辺に人がいないことを確認してください。ゲートが動いて、指などを挟みこむ場合があります。

ウォータークラフトが転覆したとき

注:一部の船体安全性ラベルは図に表示されていません。船体安全性ラベルの情報については、*ウォータークラフトの安全ラベル*のサブセクションをご参照ください。

ウォータークラフトは簡単には転覆しないように設計されています。船体の両サイドにはスポンソン（浮き）が取り付けられており、ウォータークラフトの安定性をさらに高めています。ただし、一度転覆してしまうと、自力では復帰しません。

⚠ 警告

ウォータークラフトが転覆しているときは、エンジンの再始動を試みないでください。オペレーターと同乗者は認定された救命胴衣を着用してください。

ウォータークラフトを正立状態に戻すには、エンジンがオフであり、綱コードがエンジンカットオフスイッチに**ない**ことを確認します。インレットグレートをつかみ、サイドバンパーレールに足をかけ、体重を利用してウォータークラフトを手前へ回転させてください。

注:船尾のフラッシングコネクター付近のラベルに、ウォータークラフトを正立状態に戻す方法が記載されています。ウォータークラフトが転覆した場合に正しく読めるように、ラベルは上下逆になっています。

4-TEC™エンジンは、転覆時保護システム(T.O.P.S™)を備えています。ウォータークラフトがひっくり返ると、エンジンは自動的に停止します。

ウォータークラフトが本来の姿勢に戻ると、通常通りにエンジンを始動できます。

注記: ウォータークラフトが 5 分間以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するのを避けるため、クランキングを試みないでください。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注記: エンジンがクランキングをしない場合は、それ以上、始動を試みないでください。エンジンを損傷するおそれがあります。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

できるだけ早いうちにビルジ内に水が入っていないか点検してください。岸に戻ったら、必要に応じてビルジ内の排水を行います。

ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

ビルジの排水を行ってください。

塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

注記: エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホルドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注記: 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。

エンジン内に水を吸い込んだとき

注記: エンジンのクランキングや始動を試みないでください。吸気マニホルドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

注記: 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

水上でのウォータークラフトの曳航

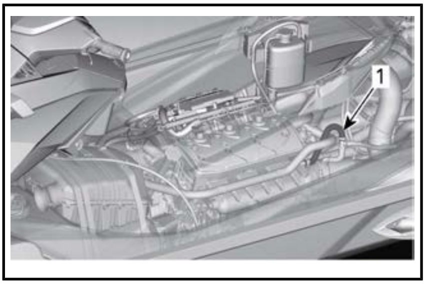
Sea-Dooウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

推奨される最高曳航速度は、24 km/hです。

これによって、エキゾーストシステムに水が入り、さらにその水がエンジンに流れ込んで溜まってしまうことを防ぐことができます。エンジンが回っていないときは排気の圧力がなく、エキゾーストアウトレットから水を排出できないためです。

注記: この指示を守らないとエンジンに損傷を及ぼすおそれがあります。自力で動けなくなったウォータークラフトを曳航しなければならない場合、最高曳航速度の24 km/hを超えない速度を維持してください。

推奨される最高速度を超えている速度のウォータークラフトを牽引する必要がある場合は、クロスオーバーホースを固定してください。



1.　クロスオーバーホース

メンテナンス情報

メンテナンスのスケジュール

修理工場、または所有者任意の個人が、排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理を実施できます。これらの手順にはBRPまたはSea-Doo認定ディーラーによるサービスやコンポーネントは必要ありません。Sea-Doo 認定ディーラーは、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのサービスに関する高度な知識とツールを有していますが、排出ガス関連保証は、Sea-Doo認定ディーラーまたはBRDと取引のある工場の使用を条件としていません。排出ガス関連保証の請求では、BRP は排出ガス関連部品の診断と修理をSea-Doo 認定ディーラーに制限しています。詳細は、本書に記載された*米国 EPA 排出ガス関連保証*を参照してください。適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。オーナーによる不適切なメンテナンスや使用が原因で問題が起こった場合などは、保証請求が拒否されることもあります。

本書の給油セクションに記載されている燃料に関する要件の指示に従ってください。容量パーセントが10パーセントを超えるエタノールを含有するガソリンが広く販売されている場合でも、米国EPAは容量パーセントが10パーセントを超えるエタノールを含有するガソリンの使用を禁止しており、この車両にも適用されています。このエンジンに容量パーセントが10パーセントを超えるエタノールを含有するガソリンを使用すると、排出ガス制御システムを損傷する恐れがあります。

ウォータークラフトを安全な作動状態に保つためには、メンテナンスが非常に重要です。ウォータークラフトはメンテナンススケジュール通りに整備される必要があります。

各列の使用時間が超過される度に、該当するスケジュールに記載されているすべてのメンテナンスを行ってください。

注: 例：200時間または2年経過した場合、この列のすべてのメンテナンス、および100時間ごとまたは1年ごとの列のメンテナンスも実施します。

⚠ 警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切にウォータークラフトを維持しないと、安全な作動を損ねます。

スケジュール通りにメンテナンスを行っていても、始業点検は必要です。

A:調整
C:清掃
I: 点検
L: 潤滑
R: 交換
O: オペレーター
RS: 修理工場

部品／タスク	最初の50時間または1年	100時間または1年ごと	200 時間ごとまたは 2 年間	実施者	注記：
エンジン					
エンジンオイルとフィルタ	R	R		RS	(1)塩水で使用する場合は、10時間ごと。 (2)年数に関係なく、200時間ごとに交換。
ラバーマウント		I		RS	
腐食防止 (エンジンコンパートメントの金属製コンポーネントに防錆潤滑剤をスプレーする)		L(1)		O	
スーパーチャージャークラッチ(260エンジン)			R (2)	RS	
エキゾーストシステム					
エキゾーストシステム	I	I, C (3)		O/RS	(3)塩水または汚れた水で使用した後は毎回洗浄。
冷却システム					
ホースの状態と締め付け具		I		RS	(4) 300時間または5年ごとに交換
クーラント		I	R (4)	RS	
燃料システム					
iTCレバー (5)		I, L		O/RS	(5)メンテナンススケジュールの後の注記1を参照してください。
燃料キャップ、フィラーネック、燃料タンク、燃料タンクストラップ、燃料ライン、接続	I	I (6)		RS	(6) 保管期間または 100 時間使用後のどちらか先に訪れた時期に交換。
燃料システム漏れテスト	I	I		RS	
スロットルボディ	I	I		RS	
エアインテークシステム					
エアインテークサイレンサー		I		RS	—

A:調整 C:清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター RS: 修理工場	最初の50時間または1年	100時間または1年ごと	200 時間ごとまたは 2 年間	実施者	
部品／タスク					注記：
電気系マネージメントシステム(EMS)					
故障コード	I	I		RS	—
電気システム					
スパークプラグ	I	I	R	RS	(7) 月に 1 度の点検必要に応じて、電解液を追加してください。
イグニッションコイル		I, L		RS	
電気系コネクター類の状態と締め付け（イグニッションシステム、始動システム、燃料インジェクター、ヒューズボックスなど）	I	I		RS	
エンジンカットオフスイッチ	I	I		RS	
モニターブザー	I	I		RS	
バッテリーと締め付け具		I (7)		O/RS	
ステアリングシステム					
ステアリングケーブルと接続	I	I		RS	(8) 作動の点検
ステアリングノズルブッシング	I	I		RS	
O.T.A.S. (8)	I	I		RS	

A:調整 C:清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター RS: 修理工場	最初の50時間または1年	100時間または1年ごと	200 時間ごとまたは 2 年間	実施者	
部品／タスク					注記：
推進システム					
カーボンリングとラバーブース(ドライブシャフト)(10)	I	I		RS	(6)保管期間または100 時間使用後のいずれか早い方。 (9)毎月点検(塩水ではより頻繁に)および必要に応じて交換。 (10)汚れた水でPWCを使用する場合は、より頻繁に点検する。
インペラー、インペラーブース、およびウエアリングの状態	I	I		RS	
インペラーシャフトの半径方向の遊び		I		RS	
ジェットポンプハウジングの点検		I		RS	
インペラーシャフトシール、スリーブ、O-リング、およびインペラーカバー		I (6)		RS	
ドライブシャフト／インペラースプライン		I, L		RS	
犠牲陽極	I (9)			O/RS	
インペラーとインペラーウエアリングのクリアランスの測定		I		RS	

A:調整
C:清掃
I: 点検
L: 潤滑
R: 交換
O: オペレーター
RS: 修理工場

部品／タスク	最初の50時間または1年	100時間または1年ごと	200 時間ごとまたは 2 年間	実施者	注記：
iBR(インテリジェントブレーキおよびリバース)システム					
iBRレバー (5)		I, L		O/RS	(5)メンテナンススケジュールの後の注記1を参照してください。 (6)保管期間または100時間使用後のいずれか早い方。 (11)メンテナンススケジュールの後の注記2を参照してください。
iBR ゲートの反動	I	I		RS	
iBR摩擦スリーブ、ブッシング、iBRゲートストッパー	I	I		RS	
iBR UアームVTSトリムリングおよびiBRゲート		I		RS	
iBR Uアームの留めネジ	I (11)	I(6) (11)		RS	
iBR保護ガード	I	I		RS	
船体とボディ					
船体（ハル）		I		O	—
ライドプレートとウォーターインテークグレート		I		O	

注記1： iTCレバーおよびiBRレバーは、自由に動くことを確認するため、レバーを押して放して点検しなければなりません。摩擦が感じられる場合は、レバーを取り外して清掃し、磨耗や潤滑を点検する必要があります。*インテリジェントスロットルコントロール(ITC)*、*ステアリング*、および*O.T.A.S.*に関する各サブセクションを参照してください。

注記2： スクリューを受けるiBRアクチュエーターシャフトへのiBR Uアームのトルクが適正であることを確認します。スクリュー受けが失われていると見つかっても、再トルクをかけないでください。新しいものと交換してください。

メンテナンスの手順

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。

⚠ 警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼動部分、電気的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

⚠ 警告

ロック用部品(ロッキングタブ、セルフロッキング締め付け具など)の取り外しが必要な場合は、常に新しいものと交換してください。

注記: エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

XPS4ストローク合成ブレンドオイル (SUMMER) (P/N 293 600 121)を使用します。

注記: スーパーチャージャー付きエンジンは、BRP XPS合成ブレンドオイルを使用して、開発および確認されています。BRPは、必ずXPS合成ブレンドオイルを使用することを推奨いたします。推奨されるXPSエンジンオイルが使用できない場合は、クラッチ互換の10W40**鉱物**エンジンオイルを使用してください。エンジンに適さないオイルによる損傷は、BRP限定保証の対象となりません。

注記: 決して完全合成オイルは使用しないでください。スーパーチャージャークラッチの適切な操縦を損ないます。推奨オイルには何も添加しないでください。APIサービス等級SMの鉱物オイルは添加物（フリクション・モディファイヤ)を含むことがあり、スーパーチャージャーの不適切な滑り、また早過ぎる磨耗の原因となります。

エンジンオイルレベル

注記: オイルレベルは頻繁にチェックし、必要に応じて補充してください。入れすぎてはなりません。オイルレベルが不適切なまま使用を続けると、エンジンに重大な損傷を与える可能性があります。

⚠注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

オイルレベルの点検は水上でも、またはウォータークラフトを水から上げた状態でもかまいません。

ウォータークラフトが水から上がっているとき

注記: ウォータークラフトは水平でなければなりません。

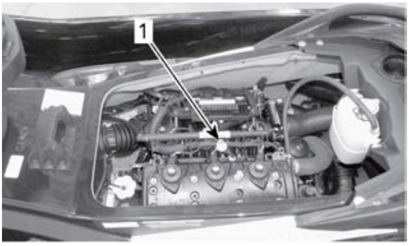
⚠注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

1. トレーラー曳航用ポール等で上げて、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。
2. シートを開きます。
3. エキゾーストシステムのフラッシングコネクターに散水用ホースをつないでください。このセクションのエキゾーストシステムを参照して、手順に従ってください。

注記:

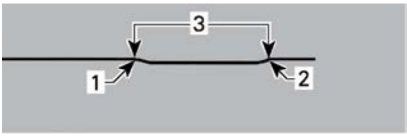
- エキゾーストシステムに水を供給しないでエンジンをかけることは決してしないでください。エキゾーストシステムの冷却を失敗すると、重大な損傷を与える可能性があります。
- エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

4. エンジンが既に通常の作動状態にある場合は、**30 秒間**アイドルさせた後でエンジンを止めてください。
5. オイルがエンジンで落ち着くまで、少なくとも30秒間は待ってから、オイルレベルゲージを抜いてきれいに拭き取ります。



1. オイルレベルゲージの位置

6. オイルレベルゲージを奥まで完全に差し込んで、元通りに取り付けます。
7. もう一度オイルレベルゲージを外して、オイルレベルを読み取ってください。[満タン]と[給油]のマークの間にあるはずです。



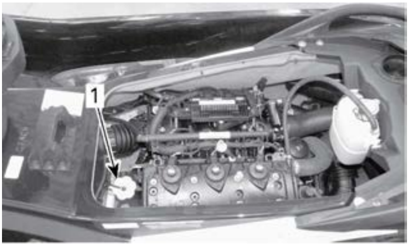
1. 満タン
2. 給油
3. 動作範囲

8. 適正なレベルになるまでオイルを補給してください。

オイルを補給するには：

- オイルキャップをはずします。
- オイルフィラーのネック部分にある開口にじょうごを入れます。
- 推奨オイルを適切なレベルまで給油します。

注: 入れすぎてはなりません。



1. オイルフィラーキャップの位置

注: エンジンに給油するたびに、このセクションで説明された手順を完全に必ず再実行してください。この手順を守らないと、正しいオイルレベルを知ることができません。

9. オイルキャップとオイルレベルゲージを正しく元通りに取り付けます。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者任意の個人により実施してください。

エンジン・クーラント

推奨エンジン冷却液

必ずロングライフ不凍液、 (P/N 219 702 685)または同等品を使用してください。推奨される冷却液がない場合、内燃アルミニウムエンジン専用の低ケイ酸塩の寿命延長エチレングリコール予混合冷却液(50%-50%)を使用してください。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドおよびグレードの不

凍液を使ってください。冷却システムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、ブランドまたはグレードの異なる不凍液を混ぜないでください。

エンジン冷却液レベル

⚠ 警告

冷却液レベルは、エンジンが冷めている状態でチェックしてください。エンジンが熱いときに、冷却液を冷却システムに注ぎ足してはなりません。

⚠注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

シートを開きます。

リザーバータンクのキャップを探します。

1. リザーバータンクのキャップ

ウォータークラフトが水平になっている状態で、エンジンが冷えているとき、冷却液のレベルはリザーバーの MIN と MAX のマークの間になければなりません。

代表的な例 - 冷却液リザーバータンク

1. *エンジンが冷えているときにレベルがこのマークの間にあること*

注: ウォータークラフトは水上に浮かんでいるときは、水平になります。トレーラーに載っているときは、トレーラー曳航用ポール等で上げて、バンパーレールが水平になるように傾きを調整します。

必要に応じて、冷却液レベルがマークの間に来るように冷却液/脱塩水を補充します。こぼさないように、じょうごを使ってください。入れすぎてはなりません。

フィラーキャップを正しく元通りに取り付けて締め、ベンチレーションボックスも元通りに取り付けて、シートを閉じます。

注: 頻繁に冷却液を注ぎ足す必要がある場合、冷却システムに漏れがあるか、エンジンに問題がある可能性があります。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

エンジン冷却液の交換

冷却液の交換はSea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

イグニッションコイル

イグニッションコイルの取り外し

1. イグニッションコイルのコネクターを外してください。

注記: インプットコネクターを外す前にイグニッションコイルを取り外すと、ワイヤが損傷する場合があります。損傷させないために、イグニッションコイルをドライバーで取り出さないでください。

注:イグニッションコイルを両方向にひねって、取り外しやすくなるように引っ張ります。

スパークプラグからイグニッションコイルを取り外します。

イグニッションコイルの潤滑

1. ラバーシールを引き下げます。

1. 引き下げたラバーシール

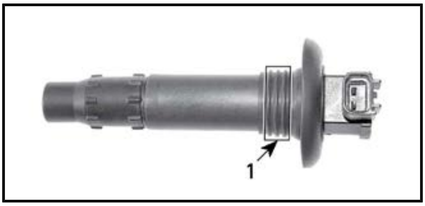
2. 図に示すようにDOW CORNING 111、 (P/N 413 707 000)または同等品をラバーシールに塗布します。

1. ここに塗布する

3. ラバーシールを後ろへ引っ張り、イグニッションコイルのタブとシールのスロットが互いに一致していることを確認します。
4. 図示するように、防水バリアとして機能するようにシールの上にリング状にグリースを残します。余分なグリースは拭き取ります。

1. 余分なグリースの正しい形状

5. 図に示すようにDOW CORNING 111、 (P/N 413 707 000)または同等品をラバーシール接着部に塗布します。

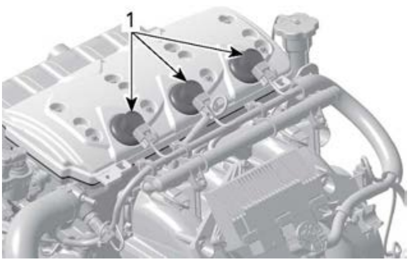


1. ここに塗布する

イグニッションコイルの取り付け

注:イグニッションコイルをスパークプラグに挿入する前に、*イグニッションコイルの潤滑*の説明に従ってシール剤を塗布します。

1. シリンダーヘッドの穴にコイルを取り付けます。
2. イグニッションコイルを押し下げ、スパークプラグの先端に取り付けます。
3. シールがエンジンのバルブカバーの上面に正しく納まっていることを確認してください。



代表的な例

1. 正しく収まっている状態のシール

スパークプラグ

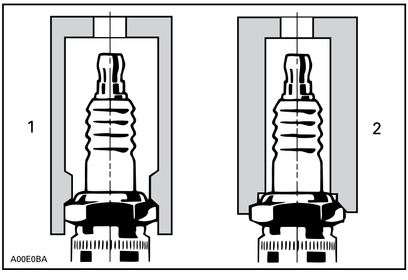
スパークプラグの取り外し

1. シートを開きます。
2. イグニッションコイルインプットコネクターを外します。
3. イグニッションコイルを取り外してください。*イグニッションコイル*を参照してください。

警告

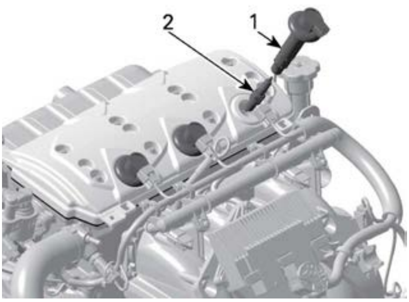
決して、配線ハーネスから外す前に、スパークプラグからイグニッションコイルを取り外さないください。ビルジ内に、可燃性の蒸気が存在する場合があります。綱コードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられていると、コイルのスパークプラグ側でスパークが発生して、爆発を引き起こす恐れがあります。

4. スパークプラグソケットを使用して、スパークプラグにかかっているトルクを解放します。



1. 認定ソケット
2. 不適切なソケット

5. 圧縮空気でスパークプラグとシリンダーヘッドを清掃します。
6. スパークプラグを緩め、次にイグニッションコイルを使ってスパークプラグをスパークプラグホールから引き出します。



1. イグニッションコイル
2. スパークプラグ

スパークプラグの取り付け

取り付ける前に、シリンダーヘッドやスパークプラグの接触面にホコリが付いていないことを確認します。

1. ワイヤフィーラーゲージを使用して、次のチャートで指定するように電極のギャップを設定します。

スパークプラグ	トルク	ギャップ mm (in)
NGK DCPR8E または同等	手で締める + ソケット 1/4 回転	0.75 (.030)

2. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、焼き付きを防止します。
3. スパークプラグを手でシリンダーヘッドにねじ込みます。次に、認定スパークプラグソケットで、スパークプラグを時計方向へさらに1/4回転させて締めます。

イグニッションコイルを取り付けます。*イグニッションコイル*を参照してください。

取り外しと逆の順番で、取り付けを完了させます。

エキゾーストシステム

エキゾーストシステムの洗浄

真水によるエキゾーストシステムの洗浄は、水に含まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。また、これによってウォータージャケットおよび/またはホース内の砂、塩、貝殻などの異物をある程度まで取り除くこともできます。

注記: ウォータークラフトが塩水で使用された場合、機械的コンポーネントの深刻な損傷を防ぐために、エキゾーストシステムを毎日洗い流す必要があります。

洗浄作業は、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。

⚠ 警告

この作業は換気のよい場所で行ってください。

次の手順に従ってください：

推進システムのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSルーブコーティング剤または同等品を塗布してください。

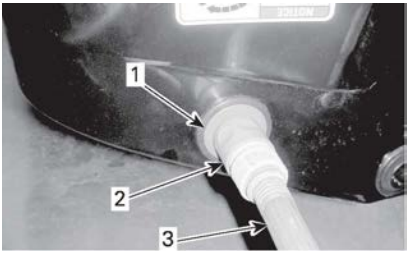
⚠**注意** ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

ウォータークラフトの後部(船尾の左舷)に位置するコネクターに散水用ホースをつなぎます。この場合、水栓は開けないでください。

1. フラッシングコネクターの位置

注: オプションのクイックコネクトアダプターおよびホース金具を使用できます (P/N 295 500 473)。エンジンの洗浄には、ホースピンチャーは必要ありません。

代表的な例 - クイック接続ホースアダプター



代表的な例

1. *ホースアダプター（オプション、必ずしも必要ありません）*
2. *クイックコネクト金具（オプション、必ずしも必要ありません）*
3. *散水用ホース*

洗浄を行うには、まずエンジンをかけてから、その後ただちに水栓を開いてください。

⚠**注意** エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが動作している間は、電子系の部品や推進システムのコンポーネントに触れないでください。

注記: まだエンジンが冷えていない場合は洗浄を行わないでください。必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。

エンジンをアイドル速度で90秒起動させます。

注記: ウォータークラフトを水から上げている場合、エキゾーストシステムに水を供給せずにエンジンをかけないでください。

洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。水が出て来ない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

注記: エンジンを 2 分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

水栓を閉じ、エンジンを5000RPMで5秒間走らせ、エンジンを止めます。

注記: 必ず水栓を閉めてから、エンジンを止めてください。

注記: 洗浄作業を終えたら、クイックコネクトアダプターを取り外してください（使用した場合）。

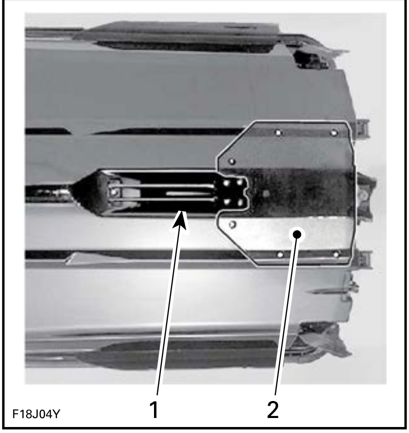
ライドプレートとウォーターインテークグレート

ライドプレートとウォーターインテークグレートの点検

ライドプレートとジェットポンプのウォーターインテークグレートに損傷がないか点検します。損傷した部品の修理や交換については、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

⚠ **警告**

インテークグレートを点検する場合は、必ず前もって綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。



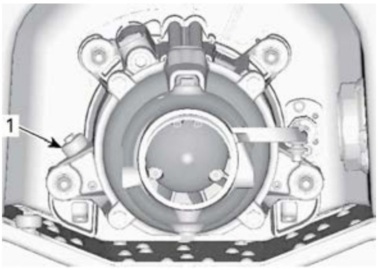
代表的な例—これらの部分を点検

1. *ウォーターインテーク*
2. *ライドプレート*

犠牲陽極

犠牲陽極の点検

磨耗を確認します。半分以上磨耗している場合は、陽極を交換してください。



1. 犠牲陽極の位置

犠牲陽極の取り外し

犠牲陽極の六角ネジをゆるめ、陽極を取り外してください。

犠牲陽極の取り付け

取り付けは取り外しと逆の順序で行います。

分解図で指示されているように陽極の留めネジを締めてください。

ヒューズ

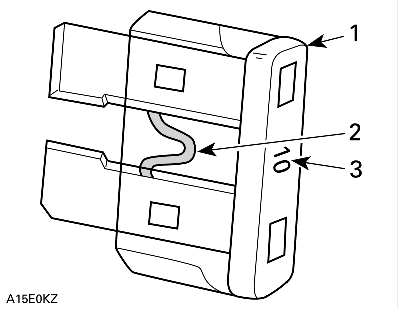
ヒューズの取り外しと取り付け

ヒューズの取り外しがしやすいように、ヒューズボックス内にあるヒューズリムーバー／インストーラーを使用します。

ヒューズの点検

電気系に問題が生じたときはヒューズを点検してください。

ヒューズが溶けている場合は、同じ定格値のヒューズと交換します。



代表的な例

1. ヒューズ
2. 溶けていないか確認
3. 定格アンペア値

⚠ 警告

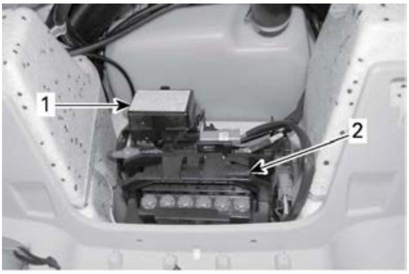
本来のヒューズより定格値の高いものを使わないでください。重大な損傷の原因になることがあります。ヒューズが溶けた場合は、再始動をする前に問題の原因を特定して、修理を行ってください。修理についてはSea-Doo認定ディーラーに問い合わせてください。

ヒューズの位置

ヒューズボックスにアクセスするには、フロントストレージカバーを開けます。

ストレージコンポーネントの背部で、アクセスパネルを固定している2つのプラスチック製のリベットとゴム製の固定用具を取り外します。

フロントストレージコンパートメント（カバーを開いた状態）
1. アクセスパネル



代表的な例 - 取り外したアクセスパネル
1. ヒューズボックス
2. バッテリー

ヒューズボックスのカバーを取り外すには、ヒューズボックスの両側のロッキングタブをつまんだままで取り外します。

注: ヒューズの定格と場所は、ヒューズボックスカバーに図示されています。

ヒューズの説明

ヒューズ	定格	説明
1	—	未使用
2	15 A	診断機能コネクター
3	3 A	[スタート/ストップ]ボタン
4	3 A	GPS
5	30 A	iBR
6	30 A	充電
7	—	未使用
8	30 A	バッテリー
9	—	未使用
10	—	未使用
11	3 A	ゲージ、OTASおよびCAPS
12	10 A	1番シリンダー（イグニッションコイルと燃料噴射）
13	10 A	2番シリンダー（イグニッションコイルと燃料噴射）
14	10 A	3番シリンダー（イグニッションコイルと燃料噴射）
15	5 A	スターターソレノイド
16	5 A	iBRコントロール
17	10 A	燃料ポンプ
18	15 A	ECM

ウォータークラフトのお手入れ

ウォータークラフトは毎日水中から出してください。

使用後のお手入れ

エキゾーストシステムの洗浄

ウォータークラフトを塩水や汚れた水で使用した場合、エキゾーストシステムは毎日洗浄しなければなりません。

*メンテナンスの手順*を参照してください。

泥水や塩水で使用した場合の追加の手入れ

ウォータークラフトを泥水や特に塩水で使用した場合は、ウォータークラフトとそのコンポーネントを保護するため、さらに追加の手入れを行う必要があります。

ウォータークラフトのビルジ部分を真水で洗い流してください。

ビルジ部分を洗うために高圧洗浄器を使用しないでください。**低水圧だけを使用してください(例、散水用ホース）**。

高圧の水は電気系統や機械系統の損傷につながる可能性があります。

⚠注意 メンテナンス作業を行う前に、十分にエンジンの熱を冷ましてください。

注記: 次のような適切な手入れを行わないと：ウォータークラフトを塩水で使用した場合、ウォータークラフトのすすぎ、エキゾーストシステムの洗浄、防蝕処理などを行わないと、ウォータークラフトとそのコンポーネントの損傷につながります。

ウォータークラフトの清掃

ボディと船体

時々、船体および様々なコンポーネントを石鹸水（強い洗剤は使用しないでください）で洗ってください。エンジンおよび／または船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。シリコンワックスなど、研磨剤の入っていないワックスを塗布します。

注記: ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

シートやファイバーグラス部分の汚れは、「Knight's Spray-Nine†」またはその同等品で取り除ける場合があります。

カーペットを清掃するには、3M™シトラスベースのクリーナー(24 oz スプレー缶）または同等品を使用してください。

⚠ 警告
表面がつるつるになり、乗船者がウォータークラフトから落ちるかもしれないので、カーペットやシートにはプラスチックまたはビニル製のプロテクターは付けないでください。

保管、シーズン前の準備

保管

⚠ 警告

燃料とオイルは可燃性です。定期点検チャートでも指定されているように、燃料システムの機能の点検は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人にご依頼ください。

長期保管の前には、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人によるウォータークラフトの整備を受けることを推奨していますが、次のような作業は最小限の工具で自分で実施できます。

注: このセクションで説明されている通りの順番で以下の作業を実行してください。

注記: 保管中はエンジンをかけないでください。

推進システム

ジェットポンプの清掃
ジェットポンプのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSルーブコーティング剤 (P/N 293 600 016) または同等品を塗布してください。

⚠ 警告

推進システムのコンポーネントの清掃を行う場合は、予期せずエンジンを始動してしまわないように、必ず綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。この操作を行う場合、、必ずエンジンを停止してください。

ジェットポンプの点検
ジェットポンプに水が入った場合、インペラーのカバーを取り外してチェックします。その場合、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

燃料システム

燃料システムの保護
XPS FUEL STABILIZER（XPSガソリン安定化剤） (P/N 413 408 601)（または同等品）を燃料タンクに注入すると、ガソリンの劣化や燃料システムのゴム質の堆積を防止できます。正しい使い方については、安定化剤のメーカーの使用上の注意に従ってください。

注記: 燃料システムを良好な状態で維持するために、保管時には燃料安定剤を追加することを強く推奨いたします。燃料システムのコンポーネントをニス状の堆積物から保護するため、ガソリン安定化剤はエンジンの潤滑を行う前に燃料タンクの上まで添加してください。

*給油*のセクションで説明されている通りに燃料タンクを満タンにします。燃料タンク内に水がないことを確認してください。

注記: 燃料タンクに水が入ったままにすると、燃料噴射装置の内部に重大な損傷が発生する恐れがあります。

エンジンおよびエキゾーストシステム

エキゾーストシステムの洗浄
*メンテナンスの手順*のセクションで説明されている手順を実行します。

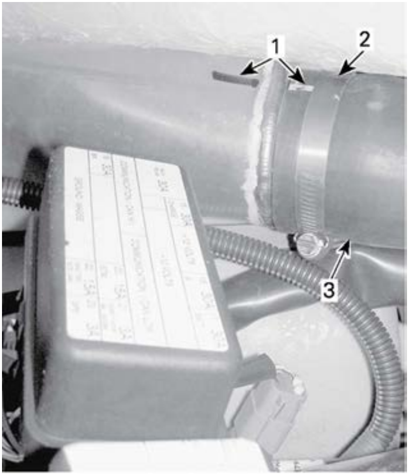
エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換
オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人により実施してください

インタークーラーの排水
インタークーラーの結露によって溜まる水を放出することが重要です。

次の手順に従ってください：

1. ボーディングプラットホームを開け、右手のストレージビンを取り外します。
2. インタークーラーのアウトレットホースに調整線が描かれていることを確認してください。これにより、再取り付け時にホースが撚れていたり、捩れていないことを確認できます。
3. インタークーラーのアウトレットホースを保持しているクランプを緩めます。
4. インタークーラーからアウトレットホースを取り外します。

注: このホースは、スロットル本体のインレットに供給します。



代表的な例

1. *ホースの調整線*
2. *ホース クランプ*
3. *インタークーラーのアウトレットホース*

5. 何度か、エンジンを始動し、4000 RPMまで回転速度を上げてください。

注: エンジンに重大な損傷を与えるおそれがあるので、エアインテークシステムが異物を吸い込まないように気をつけてください。

6. エンジンを止めます。
7. インタークーラーのエアアウトレットホースを再度取り付けて、エンジンが適切に作動するように取り外す前と同様に正しく調整されているかを確認します。

エキゾーストシステムの排水

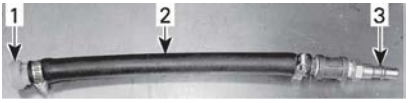
凍結温度まで下がる場所では、エキゾーストシステムやインタークーラーに溜まった水を取り除かなければなりません。

船尾の左舷側にあるフラッシングコネクターを使って、ジェットポンプから水が流れないようになるまで、379 kPaの圧力がかかった空気をシステムに噴射します。

代表的な例

1. *フラッシングコネクター*

排水手順を簡単にするため、次のホースを組み立てできます。



代表的な例

1. *フラッシングコネクターアダプター*
2. *ホース 12.7 mm*
3. *エアホース雄アダプター*

注記: エキゾーストシステムから排水しないと、重大な損傷が起きるおそれがあります。

特殊工具を取り外します。

エンジン内部の潤滑

1. シートを開きます。

2. イグニッションコイルを取り外します。*メンテナンスの手順*を参照してください。
3. スパークプラグを取り外します。*メンテナンスの手順*を参照してください。
4. スパークプラグホール内にXPS LUBE (P/N 293 600 016)または同等品をスプレーしてください。
5. 燃料が噴射したり、エンジンのクランキング中に点火したりしないように、スロットルレバーをいっぱいまで押し、ハンドルバーに対して保持します。
6. [スタート/ストップ]ボタンを押して、エンジンを数回クランクさせます。これで、シリンダーウォールにオイルを行き渡らせます。
7. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、スパークプラグを元通りエンジンに取り付けます。*メンテナンスの手順*を参照してください。
8. イグニッションコイルを取り付けます。*メンテナンスの手順*を参照してください。

エンジン冷却液のテスト

不凍液を交換しないなら、密度をテストしてください。

不凍液の交換と比重テストは、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

注: 不凍液の劣化を防ぐため、300時間ごと、あるいは5年ごとに不凍液を交換してください。

注記: 不凍液の密度が適切でないと、気温が氷点下になる場所にウォータークラフトが保管された場合、冷却システム内で液体が凍るおそれがあります。これはエンジンに重大な損傷を及ぼします。

電子システム

バッテリーの取り外しと充電

Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

> **⚠ 警告**
>
> ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントの清掃

ビルジを温水と中性の洗剤、またはビルジクリーナーで清掃します。

洗った後はよくすすいでください。

ウォータークラフトのフロント部分を持ち上げて、ビルジドレンプラグからビルジ内の水を完全に排水してください。

防蝕処理

エンジンコンパートメント内に残っている水を拭き取ってください。

エンジンコンパートメント内の金属製コンポーネントに、XPSルーブ潤滑剤 (P/N 293 600 016)または同等品をスプレーしてください。

注: 保管中は、シートを部分的に開けておいてください。エンジンコンパートメントの結露と、それによる腐食の可能性を防ぐことができます。

ボディと船体

ボディと船体の清掃

ボディを石鹸水（強い洗剤は使用しないでください）で洗います。洗った後は真水でよくすすいでください。船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。

注記: ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

ボディと船体の修理

ボディのコンポーネントや船体に修理が必要な場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ボディと船体の保護

ボディに品質の良い船舶用ワックスを塗ってください。

ウォータークラフトを屋外に保管する場合は、太陽光線と汚れがプラスチック製コンポーネントやウォータークラフトの仕上げを損なったり、ホコリが堆積したりするのを防ぐため、不透明な防水カバーで覆ってください。

注記: ウォータークラフトを水に浮べたまま長期間保管しないでください。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。ウォータークラフトをビニール製の袋に入れて保管しないでください。

シーズン前の準備

*定期点検チャート*に従ってメンテナンスの準備を実施します。

100 時間ごとまたは 1 年間の項目に記載されている全作業を必ず実施してください。

シーズン前のメンテナンス準備は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者の任意の個人により実施してください。

注: 要求事項ではありませんが、Sea-Doo認定ディーラーにシーズン前のメンテナンス準備を依頼する際に同認定デイーラーによる安全関連メーカーのキャンペーンを同時開催していますので、ご利用されることを推奨いたします。

⚠ 警告

*定期点検チャート*で詳しく解説された手順のみを実施してください。このガイドで触れていないコンポーネントやシステムについては、定期的にSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼されることを推奨いたします。

注記: コンポーネントの状態がよくないと思われる場合は、BRP純正部品または認定された同等品と交換してください。

技術情報

ウォータークラフトの識別

ウォータークラフトの主要な構成要素（エンジンと船体）は、それぞれ異なる製造番号で識別されます。保証を受けるときや、盗まれたウォータークラフトを探すときなどに、これらの番号を確認する必要が生じることがあります。

船体識別番号

船体識別番号(HIN)は、ウォータークラフト後部のボーディングプラットフォームの上にあります。

代表的な例

1.　船体識別番号(HIN)

これは12桁の数字で構成されています：

YDV　12345　L　8　09

- 09：年式
- 8：製造年
- L：製造月
- 12345：製造番号(数字の代わりにアルファベットが使われることもあります)
- YDV：製造者

エンジン識別番号

エンジン識別番号(EIN)はエンジンの前端にあります。

代表的な例

1.　エンジン識別番号(EIN)

RF D.E.S.S. キー

ラジオ周波数デジタル暗号化セキュリティシステム(RF D.E.S.S.)

Industries Canada 認証12006A-M01456

この機器は、Industry Canada の RSS-GEN および RSS-210 に準拠しています。

FCC 認証2ACERM01456

以下の機器は FCC 規制パート15C に準拠しています。

ユーザーへの**警告**メーカーによって承認されていない変更/改良がされた場合、ユーザーが機器を操縦する権限が無効になる場合があります。

欧州での準拠：

以下の機器は 以下の規格に準拠しています。

ETSI EN 300 330-2

ETSI EN 60950-1

エンジンの排出ガスに関する情報

製造者の義務

1999年型以降のエンジンについて、船舶用エンジンのPWC製造者は各エンジンの出力分類に応じて有害排出物レベルを測定し、アメリカ合衆国環境保護局（EPA）によるエンジンの認証を受けなければならなくなりました。これに伴ない、有害排出物のレベルとエンジンの仕様を表示した排出ガス制御情報ラベルを、製造の時点でウォータークラフトに貼付しなければなりません。

ディーラーの義務

排出ガス制御情報ラベルを貼付された1999年型以降のすべてのSea-Dooウォータークラフトの整備を行う場合、各部の調整はメーカー指定の公表された仕様値以内でなければなりません。

排出ガス関連コンポーネントの交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるような方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってはいけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

オーナーの義務

オーナー／オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー／オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせてはなりません。

EPA排出ガス規制

BRPが製造した1999年型以降のすべての新しいSea-Dooウォータークラフトは、ウォータークラフト用エンジンによる大気汚染防止のための規則の要求事項に適合した製品として、EPAの認証を受けています。この認証は特定の調整個所をメーカー基準値に合わせることが条件となっています。このため、製品の整備に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければならず、現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければなりません。

以上に挙げたそれぞれの義務は概説的なものでしかなく、船舶用エンジンの有害排出物に関するEPAの要求事項に関連した規則と規制の完全な一覧ではありません。この件についてより詳しい情報をお求めの場合は、下記にお問い合わせください：

U.S. Environmental Protection Agency
Office of Transportation and Air Quality
1200 Pennsylvania Ave. NW
Mail Code 6403J
Washington D.C. 20460

EPAのインターネットウェブサイト：
http://www.epa.gov/otaq

仕様

ウォータークラフト		RXP-X 260
エンジン		
タイプ		Rotax®1503 4-TEC®シングルオーバーヘッドカム(SOHC)
定格出力(1)		179 kW @ 8000 RPM
吸気		スリップクラッチ搭載のギア駆動スーパーチャージャー外部吸水/吸気式インタークーラー
圧縮比		8.4:1
シリンダーの数		3
バルブの数		12バルブ（気筒あたり 4 バルブ）油圧リフター付き（調整不要）
ボア		100 mm
ストローク		63.4 mm
排気量		1 494 cm^3
冷却システム		
冷却		クローズループ冷却システム(CLCS)
燃料システム		
燃料噴射タイプ		iTC (インテリジェント・スロットル・コントロール)付きマルチポイント燃料噴射アクチュエーター付きシングルスロットルボディ (62 mm)
電気システム		
イグニッション		IDI (誘導放電点火)
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK、DCPR8E または同等
	ギャップ	0.75 mm
バッテリー		12 V、30 A•h、電解液タイプ

ウォータークラフト		RXP-X 260
推進		
推進システム		iBR (インテリジェントブレーキおよびリバース)搭載 Sea-Doo®直接駆動
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。 ラージハブと10-ベーンスターター
	材質	アルミニウム
インペラー		ステンレス
トランスミッション	タイプ	直接駆動
可変トリムシステム (VTS)		高性能電子VTS、プログラムによるプリセットポジション式
寸法		
全長		331.6 cm
幅		122.7 cm
高さ		114.7 cm

<table>
<tr><th colspan="2">ウォータークラフト</th><th>RXP-X 260</th></tr>
<tr><td colspan="3">重量および積載量</td></tr>
<tr><td colspan="2">重量(乾燥時)</td><td>378.7 kg</td></tr>
<tr><td colspan="2">乗員数</td><td>2(最大許容荷重を参照)</td></tr>
<tr><td colspan="2">保管能力</td><td>116.6 L</td></tr>
<tr><td colspan="2">最大許容荷重
(乗員＋荷物)</td><td>182 kg</td></tr>
<tr><td colspan="3">燃料</td></tr>
<tr><td rowspan="4">燃料 - 燃料に関する要件を参照してください</td><td>タイプ</td><td>無鉛燃料</td></tr>
<tr><td rowspan="2">最小オクタン価</td><td>91ポンプ掲載済み AKI (RON+MON)/2</td></tr>
<tr><td>95 RON</td></tr>
<tr><td>タンク容量</td><td>60 L</td></tr>
<tr><td rowspan="2">エンジンオイル</td><td>タイプ</td><td>XP-S合成ブレンドオイル(夏季用)。詳細は、メンテナンスのセクションを参照してください。</td></tr>
<tr><td>容量</td><td>3 L フィルター付きオイル交換</td></tr>
<tr><td rowspan="2">冷却システム</td><td>冷却液タイプ</td><td>このガイドのメンテナンス手順のセクションに記載のエンジン冷却液をご参照ください。</td></tr>
<tr><td>容量</td><td>5.5 L</td></tr>
</table>

(1)プロペラシャフトに関するISO 8665に基づく定格出力。

注: BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良を行う権利を留保します。

このページは
意図的に空白になっています

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン

エンジンが始動しない

1. 綱コードが取り外されている。
   - *[スタート/ストップ]ボタンを押します。*
   - *[スタート/ストップ]ボタンを押してから5秒以内に、エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを適切に取り付けます。*
   - *2回の「ビープ音」が聞こえたら、[スタート/ストップ]ボタンを押して、エンジンを始動します。*
2. ECMがD.E.S.S.キーを認識しない。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*
3. ヒューズが切れている:メイン、電気スターター、またはECM。
   - *配線を点検し、ヒューズを交換してください。*
4. バッテリーが放電している。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

⚠ 警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。電解液は有毒で危険です。目に入らないように、また皮膚や衣服に触れないように注意してください。

5. バッテリー接続部の腐食または緩み。アース不良。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*
6. エンジンが水を吸った。
   - *特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。*
7. センサーまたはECMの異常。
   - *Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。*
8. ジェットポンプが回らない。
   - *異物を取り除いてみてください。異物が絡んだのではない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

エンジンがゆっくりとクランキングする

1. バッテリーケーブルの接続が緩んでいる。
   - *点検／清掃／締め付けを行ってください。*
2. バッテリーが放電しているか、弱っている。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*
3. スターターが弱っている。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

クランクは回るが、エンジンが始動しない

1. 燃料タンクに燃料が入っていない、または水が混入している。
   - *燃料を補給してください。残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を入れてください。*
2. スパークプラグが汚れている、またはプラグの異常。
   - *交換してください。*
3. ヒューズが切れている。
   - *配線を点検し、ヒューズを交換してください。*
4. エンジンが水を吸った。
   - *特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。*
5. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
   - *Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。*
6. 燃料ポンプの異常。
   - *Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。*

エンジンのミスファイア、不安定な回転

1. スパークプラグがかぶっている／プラグの異常／電極の摩滅。
   - *交換してください。*
2. 燃料：残量が少なすぎる、または燃料が古くなっているか水が混入している。
   - *残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。*
3. イグニッションコイルの異常。
   - *Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。*
4. インジェクターの詰まり。
   - *Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。*
5. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
   - *モニタリングシステムを参照してください。*

エンジンから煙が出る

1. オイルレベルが高すぎる。
   - *Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。*
2. 水の吸い込み、冷却液の漏れ、損傷したシリンダーヘッドガスケット。
   - *Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。*
3. エンジン内部の損傷。
   - *Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。*

エンジンのオーバーヒート

1. エキゾーストシステムが詰まっている。
   - *エキゾーストシステムを洗浄します。*
2. エンジン冷却液のレベルが低すぎる。
   - *メンテナンスの手順を参照してください。*
3. フラッシングコネクターにクイックコネクトアダプターを取り付けたままになっている。
   - *フラッシングコネクターからアダプターを外して、もう一度ウォータークラフトを走らせてみます。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。*

エンジンの加速力やパワーが不足している

1. ラーニングキーモードが使用されています。
   - *ノーマルキーを使用します。*
2. スポーツモードが有効でない。(SPORT MODE NOT ACTIVATED)
   - *動作モードでスポーツモードを有効にするを参照してください。*
3. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
   - *清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。*
4. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
   - *交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

5. オイルレベルが高すぎる。
   - *Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。*
6. 点火火花が弱い。
   - *エンジンのミスファイア、燃料噴射の不良、不安定な回転を参照してください。*
7. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
   - *モニタリングシステムを参照してください。*
8. インジェクターの詰まり。
   - *Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。*
9. 燃圧が低い。
   - *Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。*
10. 燃料に水が混入。
    - *残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。*
11. 水の吸入によるエンジンの損傷。
    - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

ウォータークラフトが最高速度に達しない

1. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
   - *清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。*
2. インペラーの損傷またはウエアリングの磨耗。
   - *交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*
3. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
   - *モニタリングシステムを参照してください。*
4. スーパーチャージャーまたはインタークーラーの異常。
   - *Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された米国 EPA 排出ガス関連保証を参照してください。*

IBRレバーの操作後、ウォータークラフトがニュートラルのままである

1. iBRゲートがニュートラルのままである。

- *アイドリングのRPMになるまでスロットルを放します。*
-

iBRがニュートラルポジションに戻らない(IBRインジケータランプはON)

1. iBRに異物が詰まっている。
   - *iBRゲートやノズルの部分を清掃し、損傷がないか点検します。*
2. iBRシステムの異常。
   - *綱コードを取り外して、5分待ちます。*
   - *[スタート/ストップ]ボタンを押します。*
   - *綱コードを取り付けて、故障が解消されたかiBRライトを点検します。*
   - *故障が続くか、頻発するなら、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

iBRがニュートラルポジションに戻らない(IBR故障インジケーターはオフである)

1. 操作中、スロットルレバーが完全にリリースされない。
   - *スロットルレバーを完全にリリースして、iBRゲートがニュートラルに戻るか確認します。*
2. リリースしても、スロットルレバーが完全に元に戻らない。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

推進システムからの異常な騒音

1. 水草や異物がインペラーに絡み付いている。
   - *清掃してください。特殊な手順のセクションのジェットポンプウォーターインテークとインペラーの清掃を参照してください。*
   - *損傷がないか点検します。*
2. インペラーシャフトまたはドライブシャフトの損傷。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*
3. ジェットポンプに水が入り、ベアリングが焼き付いた。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

ビルジ内に水が入った

1. ベイラーシステムの異常。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにシステム点検を依頼してください。*
2. エキゾーストシステムが漏れる。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*
3. ドライブシャフトのカーボンリングの磨耗。
   - *Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。*

モニタリングシステム

EMS(エンジンマネージメントシステム)iBRの電子部品やその他の電気系コンポーネントは、システムによってモニターされています。何らかの故障が起こると、システムはインフォメーションセンターに視覚的メッセージを表示したり、あるいはビープ音による警告を行って、ある特定の状態が生じていることを知らせます。

故障コードが記録されます。

軽度または一時的な故障が発生した場合、故障の原因となった状況が解消すれば、故障メッセージやビープ音は自動的に消えます。

スロットルを放してエンジン回転数がアイドリングまで落ちると、通常の作動に復帰する場合があります。これが機能しない場合、エンジンカットオフみてください。

電子システムは故障の種類によって異なる対応をします。重大な故障の場合は、エンジンが始動できなくなる場合があります。その他の場合には、エンジンは応急帰還モードで作動します(速度低下)。

何らかの故障が起こった場合は、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された*米国 EPA 排出ガス関連保証*を参照してください。

故障コード(FAULT CODES)

故障が発生すると、故障のタイプやシステムによって、数字の故障コードが記録されます。

これらの故障コードは、Sea-Doo認定ディーラーがウォータークラフトのトラブルシューティングの際に故障リストと比較して使用します。

故障コードはインフォメーションセンターの多機能表示で表示されますが、この機能は故障が続いている場合にだけ利用できます。

有効な故障コードがある場合、オペレーターは多機能表示で見ることができます。次に、オペレーターはSea-Doo認定ディーラーに連絡して、故障コードを伝えます。ディーラーはオペレーターに問題を解決するための手順について助言を与えるか、ウォータークラフトの使用を止めて、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を実施するよう伝えます。保証請求に関する詳細は、本書に記載された*米国 EPA 排出ガス関連保証*を参照してください。

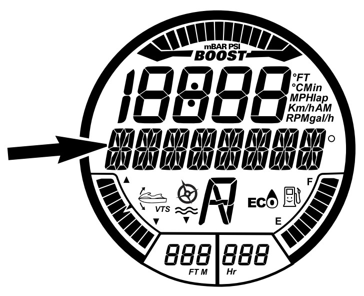
故障コードの表示

多機能表示で[故障コード(FAULT CODE)]機能が表示されるまで、[モード(MODE)]ボタンを繰り返し押します。

[セット(SET)]ボタンまたは[上]/[下]ボタンを押して機能に入り、最初の故障コードを表示して、次に[上]/[下]ボタンを繰り返し押して、以後のコードをそれぞれ表示します。

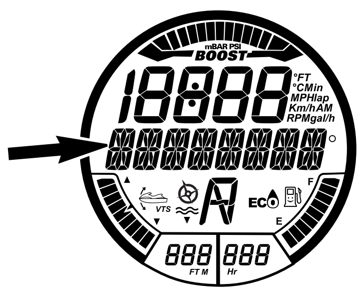
注: 最後の故障コードを表示して、再度ボタンを押すと、システムは最初に表示した故障コードに戻り、全ての故障コードが再び表示されます。[故障コード]モードに入ったときに1つの有効な故障コードがあり、それが発生済み（もはや有効ではない）になっている場合、[有効な故障コードなし(NO ACTIVE FAULT CODE)]メッセージがスクロール表示されます。

[故障コード(FAULT CODE)]表示機能を終了するには、[モード(MODE)]ボタンまたは[セット(SET)]ボタンを一度押します。この機能には、タイムアウトはありません。



メッセージ表示

ここに故障コードメッセージが表示されます



該当する故障コードがここに表示されます

故障インジケーターおよびメッセージ表示の情報

インフォメーションセンターに表示されるインジケーターラやメッセージは、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。

多機能ゲージで故障インジケーターまたは故障メッセージが表示されたら、Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を実施してください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された*米国 EPA 排出ガス関連保証*を参照してください。

通常の機能インジケーターに関する情報については、モデルに該当する*多機能ゲージ*のセクションを参照してください。

パイロットランプ(オン)	**メッセージ表示**	**説明**
	LOW または HIGH BATTERY VOLTAGE(バッテリーの電圧が低い/高い)	バッテリーの電圧が低い/高い
	エンジン高温(HIGH TEMPERATURE)	エンジンまたはエキゾーストシステムのオーバーヒート
	CHECK ENGINE(エンジン点検の必要あり) または LIMP HOME MODE(応急帰還モード)	エンジン点検(メンテナンスを要する軽度の故障) または LIMP HOME MODE (重度のエンジン故障)
	エンジンの油圧が上がらない(LOW OIL PRESSURE)	油圧の低下

パイロットランプ(オン)	メッセージ表示	説明
iBR	IBRモジュールエラー(IBR MODULE ERROR)	ブザー音が鳴り、エンジン点検ライトが点灯したままになっている：iBRシステムの異常。（Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください）
	_	ライトが点滅している：iBRシステムの異常。（Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください）
	_	ブザーなしでライトがONになり続けている: iBRシステムは作動しますが、Sea-Doo認定ディーラーからの点検を受ける必要があります。
O.T.A.S.	_	OTASシステム故障

メッセージ表示情報	
右キーパッドのエラー(RIGHT KEYPAD ERROR)	ゲージコントロールボタンの作動不良
エンジンの油圧が上がらない(LOW OIL PRESSURE)	エンジンの油圧低下を検出
排気温度が高い(HIGH EXHAUST TEMPERATURE)	排気温度の上昇を検出
エンジン高温(HIGH TEMPERATURE)	エンジン温度の上昇を検出
エンジン点検の必要あり(CHECK ENGINE)	エンジンシステムの作動不良、またはメンテナンスが必要
バッテリーの電圧が高い(HIGH BATTERY VOLTAGE)	バッテリーの電圧上昇を検出
バッテリーの電圧が低い(LOW BATTERY VOLTAGE)	バッテリーの電圧下降を検出
応急帰還モード(LIMP HOME MODE)	重度の故障を検出、エンジン出力を制限
燃料センサー異常(FUEL SENSOR DEFECTIVE)	燃料レベルのセンサーが故障
IBRモジュールエラー(IBR MODULE ERROR)	iBRシステムの異常

メッセージ表示情報	
校正チェックサムエラー(CALIBRATION CHECKSUM ERROR)	クラスタのプログラミングにエラー
メンテナンスが必要(MAINTENANCE REQUIRED)	ウォータークラフトのメンテナンスが必要

注記: 油圧が低下したままエンジンを回し続けると、エンジンに重大な損傷を及ぼす可能性があります。

ブザーのコード情報

ブザーのコード	説明書
1回の長いビープ音 (エンジンカットオフスイッチへの綱コードの取り付け中)	**D.E.S.S.システムの接続不良。** エンジンカットオフスイッチに綱コードを正しく取り付け直します。
	間違ったD.E.S.S.キー。 そのウォータークラフト用にプログラムされた綱コードを使用してください。
	D.E.S.S.キーの異常。 プログラムされた別の綱コードを使用してください。
	エンジンカットオフスイッチの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	ECMの誤作動または配線ハーネスの異常。 Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された*米国 EPA 排出ガス関連保証*を参照してください。
15分間隔で 2秒間 のビープ音	**ウォータークラフトが上下逆さまになっている。** ウォータークラフトを正しい向きにしてください。*特殊な手順*を参照してください。
	エンジンマネージメントシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された*米国 EPA 排出ガス関連保証*を参照してください。
	iBRシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5分間隔で 2秒間のビープ音	**燃料残量が少ない。** 燃料の補給。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
	燃料タンクのレベルセンサーまたは回路の異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ブザーのコード	説明書
ビープ音が鳴り続ける	**エンジン冷却液の温度が高い。** *エンジンのオーバーヒート*を参照してください。
	排気温度が高い。 Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された*米国 EPA 排出ガス関連保証*を参照してください。
	油圧の低下。 できるだけ早くエンジンを止めてください。オイルレベルを点検し、必要があればオイルを補給します。Sea-Doo認定ディーラー、修理工場、所有者任意の個人による、整備、修理、または交換を行ってください。保証請求に関する詳細は、本書に記載された*米国 EPA 排出ガス関連保証*を参照してください。

注記: モニタリングシステムのブザーが鳴り続ける場合は、ただちにエンジンを止めてください。

保証

BRP限定保証 – 米国およびカナダ:2015 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

1. 適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」とします)* は、米国(「USA」)およびカナダの認定BRPディーラー(以下に定義します)によって販売されたモデル年 2015 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトについて、指定の期間の間、下記の条件のもとで素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります：(1) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合; または (2) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、または、意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

特に指定のない場合を除き、この2015年型のSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP認定ディストリビューター／ディーラー（その定義は以下に示します）によって取り付けられたすべてのBRP純正部品およびアクセサリーは、Sea-Dooパーソナルウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらはあなたには適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRP正規ディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）

以下は保証対象ではありません:

- 通常の磨耗および消耗品;
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス／保管を怠ったために発生した損害;
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；

- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害;
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷;
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使っての運転（『オペレーターズガイド』を参照）;
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷；
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まり；
- 水の吸入による損傷；
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、ブリスター（ふくれ）またはブリスターに起因するファイバーグラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび；および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみに限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または(2) その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の該当する期間有効です。

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。これは最小限の保障期間で、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。
3. 排出ガス関連のコンポーネントに関しては、本書に記載された*米国EPA 排出ガス関連保証*も参照してください。
4. Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトはカリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図して BRP 製造されており、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はそれらの州の住民に登録されます。本書に記載された、関係するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定もご覧ください。

該当するいかなる保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によっても、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5. 保証の適用を受けるための条件

次の各条件が満たされた**とき**に**のみ**この限定的保証は適用されます。

- 2015年型のSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているBRPディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入される必要があります。

- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成し、購入者が署名しなければなりません;
- 2015 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはBRP認定ディーラーによって正しく登録されなければなりません;
- 2015 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入する必要があり;
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から3日以内に、整備を行うBRPディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理／作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7. BRPが行うこと

この保証に基づくBRP'の義務は以下に記載する条件の下で、適用される保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRP認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSEA-DOO純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、以下のような方法で所有権の移転がBRPに通知されることを条件に、残りの保証期間の間も有効となります：

1. 旧所有者がBRP(下記の電話番号）またはBRP認定ディーラーへ連絡し、新しい所有者の連絡先を知らせる;
2. BRPまたは正規BRPディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領する。

9. 消費者への支援

このBRP限定保証に関連して議論または論争が生じた場合、BRPはまず問題をディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題について BRP 認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

それでも問題が解決されない場合は、ご不満の内容を書面で提出するか、下記の適切な番号までお電話ください：

カナダの場合

Bombardier Recreational Products Inc.
Customer Assistance Center
75 J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke QC J1L 1W3
電話番号：819 566-3366

米国の場合

BRP US Inc.
Customer Assistance Center
7575 Bombardier Court
Wausau WI 54401
電話番号： 715 848-4957

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。
© 2014 Bombardier Recreational Products Inc. 全著作権保有。
® Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社の登録商標。

米国 EPA 排出ガス関連保証

Bombardier Recreational Products Inc（以下「BRP」とします）は、最終購入者および各二次購入者に対して、排気エミッション制御システムおよび蒸発ガス制御システムのすべての部品を含む、この新しいエンジンが二つの条件を満たすことを保証します。

1. 最終購入者への販売時に、40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件に準拠するよう設計、組み立て、装備されています。
2. 40 CFR 1045 および 40 CFR 1060 の要件への準拠を妨げるような素材および製造上の欠陥はありません。

保証の対象となるものがある場合は、BRP は表示された保障期間中、規制されている汚染物質のエンジンからの排出を上昇させる、素材または製造上の欠陥がある部品やコンポーネントの修理または取り換えを、排出ガス関連部品の診断、修理または取り換の費用を含み、無償で行います。この保証に基づいて交換された欠陥部品は、すべてBRPの所有となります。

すべての排出ガス関連保証の請求では、以下のリストの項目2によって要求される緊急修理を除き、BRPは排出ガス関連部品の診断と修理をSea-Doo 認定ディーラーに制限しています。

認証メーカーとして、BRP は以下の理由により排出ガス関連保証の請求を拒否することはありません。

1. BRP またはBRP 認定工場が行ったメインテナンスまたはその他のサービス。
2. オペレーターがなるべく早くエンジン/機器を適切な構成を復元するために行った、BRP に起因する危険で緊急な状態を矯正するためのエンジン/設備の修理。
3. 補償請求とは無関係な、オペレーターによる処置の有無。
4. BRP が指定するより頻繁に行われたメンテナンス。
5. BRP の過失または責任であることのすべて。
6. BRP のメンテナンス注意事項にその燃料が機器の排出ガス制御システムを損傷すると記載されており、オペレーターが適切な燃料を簡単に入手できる場合を除き、機器を稼動させる場所で一般に入手可能な燃料の使用。メンテナンス情報セクションおよび給油セクションの燃料に関する要件をご覧ください。

排出ガス関連の保証期間

排出ガス関連保証は、以下の期間の内最初に来る期間が有効になります。

	時間	ヶ月
排出ガス関連コンポーネント:	175	30
蒸発ガス関連コンポーネント	該当なし	24

適用されるコンポーネント

排出ガス関連の保証は、以下のリストに記載されているコンポーネントを含む、故障した場合に規制されている汚染物質のエンジンからの排出量が増加するコンポーネントのすべてをカバーします。

1. 排出ガスでは、以下のシステムに関連するエンジン部品を含む排出ガス関連のコンポーネント
   - 吸気システム
   - 燃料システム
   - イグニッションシステム
   - 排気ガス再循環システム
2. 以下の部品も排出ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
   - 後処理機器
   - クランクケースベンチレーションバルブ
   - センサー
   - 電子制御ユニット
3. 以下の部品は蒸発ガスの排出関連コンポーネントとみなされます。
   - 燃料タンク
   - 燃料キャップ
   - 燃料管路
   - 燃料管路フィッティング
   - クランプ*
   - 圧力安全弁*
   - 制御バルブ*
   - 制御ソレノイド*
   - 電子制御*
   - 真空制御ダイヤフラム*
   - 制御ケーブル*
   - コントロールリンケージ*
   - パージバルブ
   - 蒸気ホース
   - 液体/蒸気セパレータ
   - カーボンキャニスター
   - キャニスターのマウンティングブラケット
   - キャブレターパージポートコネクター

4. 排出ガス関連のコンポーネントには、排出ガスを減少させるのだけが目的の他の部品や、故障してもエンジン/機器の性能を大きく低下させることなく排出ガスを上昇させる部品も含まれています。

適用範囲制限

認証メーカーとして、BRP はオーナーまたはオペレーターの不適切なメンテナンスや使用、メーカーには一切責任がない事故、または天災や不可抗力によって生じた故障の排出ガス関連の保証請求を拒否する場合があります。例えば、オペレーターによるエンジン/機器の酷使、またはオペレーターによる設計意図以外の使用方法により直接発生し、メーカーは全く原因に関与していない故障に関しては、排出ガス関連の保証請求は与えられません。

*蒸発ガス制御システム関連

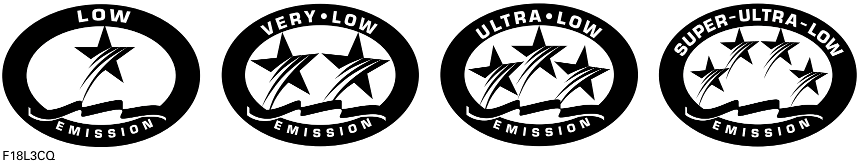
* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

モデル年2015SEA-DOO®® パーソナルウォータークラフトに対するカリフォルニア州およびニューヨーク州の排出ガス制御保証規定

カリフォルニア州では、2015 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトにはカリフォルニア大気資源委員会が規定した特別な環境ラベルを貼ります。ラベルには、1、2、3、4スターがあります。パーソナル・ウォータークラフトの品質表示票にはスター等級システムの意味が説明されています。

スターラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します

クリーンな船舶用エンジンの記号：



F18L3CQ

クリーンな空気と水

より健康的なライフスタイルと環境。

燃料節約

燃料節約 従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30 - 40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

排気ガス保証の延長

消費者が心配なく操業できるよう保護します。

1スター – 低排出

1スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2001 年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006年基準と同等です。

2スター – 超低排出

2 スターラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2004 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

3スター – 極超低排出

3スターラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2008 年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン 2003 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1 スター 低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

4 スター – スーパー極超低排出

4 スターラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン2012年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1 スター 低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

詳細:	クリーンなウォータークラフト。–詳細は次の通りです。
	1 800 END-SMOG
	www.arb.ca.gov

排出ガス制御保証権利と義務

カリフォルニア大気資源委員会、ニューヨーク州環境保護局、およびBombardier Recreational Products Inc. (“BRP”)は、モデル年2015 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御システム保証について説明いたします。カリフォルニア州およびニューヨーク州では、新規のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを州のスモッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備しなければなりません。BRPは、貴方のパーソナル・ウォータークラフトを酷使、不注意、不適切なメンテナンスがない限り下記の期間パーソナル・ウォータークラフトのエンジンの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッションシステム、触媒コンバータ等の部分が含まれます。またホース、ベルト、コネクタ、その他の排出関連のアッセンブリーが含まれます。

保証可能な条件が存在する場合、BRPは、BRP認定ディーラーによってなされる場合に限り、診断、部品代および工賃を含めて、貴方のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを無償で修理します。

製造業者の限定補償範囲

この排出ガス保証は、カリフォルニア州またはニューヨーク州での販売を意図してBRPによって認証そして製造された モデル年2015 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトに適用され、本来はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に販売され、その後保証はカリフォルニア州またはニューヨーク州の住民に登録されます。Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフト用のBRP限定保証条件は、必要な改変を加えたこれらのモデルに適用可能です。2015 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御パーツに関して、最初に購入した消費者に納入された日から4年間または250使用時間のうちどちらか先に訪れた保証時期を選択してください。しかし、時間に基づく保証適用は適切な時間メーターまたは同等品を装備したパーソナル・ウォータークラフトにのみ可能です。エンジンの排出関連の部品が異常な場合、保証の元にBRPが修理または交換します。

保証される2015年型のSea-Doo®パーソナルウォータークラフトの部品は以下の通りです。

アイドルバイパスバルブ	エアインテークアダプター
スロットルポジションセンサー	スパークプラグ
吸気マニホルド気圧センサー	イグニッションコイル
吸気マニホルド気温センサー	エアボックス
エンジン温度センサー	インテークおよびエキゾーストバルブおよびシール
ノッキングセンサー	吸気マニホルド
エンジンコントロールモジュールECM	クランクケースベンチレーションバルブ
スロットルボディ	スロットルボディシール
燃料レール	吸気マニホルドシール
燃料インジェクター	配線ハーネスとコネクタ
燃圧レギュレータ	燃料フィルター
燃料ポンプ	スーパーチャージャー

排出ガス保証は、保証部分の異常によって引き起こされる他のエンジンコンポーネントの損傷に適用されます。BRPオペレーターズガイドは、パーソナル・ウォータークラフトの正しいメンテナンスと使用に関する指示を記載しています。すべての排出ガス保証部品は、『オペレーターズガイド』のメンテナンスで要求されている部品交換を予定していない限りBPRによるパーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体で保証されます。

メンテナンスを必要とする、交換を予定している排出ガス保証部品は、部品の最初の交換予定日までの期間の間BRPにより保証されます。定期的な交換ではなく、通常点検を予定している排出ガス保証部品は、パーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体でBRPにより保証されます。この保証規定の条項の元で修理または交換された排出ガス保証部品は、本来の部品の保証期間の残りの間BRPにより保証されます。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

メンテナンスの受け入れと記録は、パーソナル・ウォータークラフトの次の各所有者に移転されます。

所有者の保証責任

2015 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、『オペレーターズガイド』に記載された要求されているメンテナンスを実施する責任があります。パーソナル・ウォータークラフトのエンジンに関係する全受領書を保持することをBRPは推奨しますが、受領書の紛失またはすべての予定メンテナンスの不履行だけを理由にしてBRPは保証適用を拒否できません。

Sea-Doo®パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、BRPが酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変によりパーソナル・ウォータークラフトのエンジンまたは部品に対する保証適用を拒否できることに留意してください。

問題が発生した場合、エンジンをBRP認定ディーラーにできるだけ早く見せます。保証修理は、30 日を超えない合理的な長さの期間内に完了します。

保証の権利と責任、または最寄の BRP 認定ディーラーの名前と場所に関して質問がある場合、Consumer Assistence Center までお問い合わせください (1 715 848-4957)。

© 2014 Bombardier Recreational Products Inc. 全著作権保有。
® Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社の登録商標。

BRP国際限定保証:2015 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」とします)* は、米国５０州、カナダ、欧州経済地域("EEA")の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される)、独立国家共同体(ウクライナ、トルクメニスタンを含む)の加盟国（「CIS」）、およびトルコ以外の地域にSea-Dooパーソナルウォータークラフトを供給するためにBRP認定ディストリビューター／ディーラー (以下「Sea-Dooディストリビューター/ディーラー」とします)によって販売された2015年型のSEA-DOOパーソナル・ウォータークラフト（以下「パーソナルウォータークラフト」とします）について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

この2015 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、Sea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーによって取り付けられたウォータークラフトのすべてのBRP純正部品およびアクセサリーは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

以下の場合は、この限定保証は無効になります：(1) パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合; または (2) パーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、(3) または、パーソナルウォータークラフトの意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。(オーストラリアで購入された製品については、以下の第4項をご参照ください)。

Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーまたはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にもBRP に対する強制力はありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の磨耗および損耗による部品交換;

- 限定ではないが、チューンアップ、調整、オイル、潤滑とクーラント交換、スパークプラグ交換、ウォーターポンプ等を含む定期メンテナンスが必要な部品と整備。
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス／保管を怠ったために発生した損害。
- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doo認定ディストリビューター／ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷。
- 誤用、誤用、乱用、過失、不適切な操作、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 外部の損害、事故、浸水、火災、水または異物の吸い込み、窃盗、破壊行為またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使っての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷。
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、瘢痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪の毛状の割れ目に起因するファイバーグラスの層間剥離、および
- 二次的または間接的な損害、あるいは牽引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、　ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはをメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらのみに限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または(2) その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する12ヵ月間。
2. 連続する4ヶ月間の商業利用には、
   これは最小限の保障期間で、場合によっては適用される保証プロモーションプログラムによる延長が可能です。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

オーストラリアで販売された製品のみに適用

これらの保証の利用規約は、オーストラリアの消費者法またはその他の法律を含む、Competition and Consumer Act 2010（Cth)（2010年競争・消費者法）によって授与または黙示されるいかなる条件、保証、請け合い、権利または善後策の適用を除外、制限または変更しないものとし、法律を違反しないものとします。もし違反する利用規約がある場合、それは無効となります。この限定的保証で得られるメリットは、オーストアリアの法律で守られている権利および善後策に加えて与えられます。

弊社の製品の保証は、オーストラリアの消費者法によって守られています。重故障に対する交換または払い戻し、またはその他のいかなる合理的に予見可能な損失または損害に対する補償が約束されます。お客様には、製品が許容される品質を満たせず、その故障が重故障とならない場合、その製品を修理または交換する権利があります。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の**各**条件が満たされたとき**にのみ**適用されます:

- 2015年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているSea-Dooディストリビューター／ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものを意味します。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません;
- 2015 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはSea-Doo認定ディストリビューター／ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- 2015 年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6.本書に記載されている保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2日以内に、整備を行うSea-Dooディストリビューター／ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Dooディストリビューター／ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通達期間は適応国あるいは所有者居住国の地方法に従じます。

7. BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することに限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター／ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. 消費者への支援

1. 本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、第一にSea-Dooのディストリビューター／ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定Sea-Dooディストリビューター／ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、Sea-Doo ディストリビューター／ディーラーのサービス部門にご相談ください。
3. それでも解決できない場合は、問題の内容を書面にして、下記に提出してください。

中東およびアフリカの方々は、ヨーロッパオフィスまでご連絡ください。

BRP EUROPE N.V.
Customer Assistance Center(消費者支援センター)
Skaldenstraat 125
9042 Gent
Belgium
電話: +32 9 218 26 00

上記以外の国の方々は、現地のSea-Dooディストリビューター/ディーラー(連絡先については、www.brp.com for contact informationを参照)、または以下の弊社北米オフィスまでお問い合わせください。

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.
Customer Assistance Center(消費者支援センター)
75, J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke, QC J1L 1W3
電話: +1 819 566-3366

* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスはBombardier Recreational Products Inc.または子会社が行います。

© 2014 Bombardier Recreational Products Inc. 全著作権保有。
® Bombardier Recreational Products Inc.の登録商標です。

欧州経済地域、独立国家共同体の加盟国およびトルク向け BRP 限定保証:2015 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下「BRP」とします)* は、米欧州経済地域("EEA")の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドおよびリヒテンシュタインを加えて構成される)、独立国家共同体(ウクライナ、トルクメニスタンを含む)の加盟国（「CIS」）、およびトルコの地域に、Sea-Dooパーソナルウォータークラフトを供給するためにBRP認定ディストリビューター／ディーラー (以下「Sea-Doo ディストリビューター/ディーラー」とします)によって販売された2015年型の**SEA-DOOパーソナル・ウォータークラフト**（以下「パーソナルウォータークラフト」とします）について、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。

この2015 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、Sea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーによって取り付けられたウォータークラフトのすべてのBRP純正部品およびアクセサリーは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

以下の場合は、この限定保証は無効になります：(1) パーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合; または (2) パーソナル・ウォータークラフトを、変えたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合、(3) または、パーソナルウォータークラフトの意図された用途を変えるために改変、修正した場合。

2. 責任の範囲

法律が許す範囲内で、この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれだけに限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

Sea-Dooのディストリビューター/ディーラーまたはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にもBRP に対する強制力はありません。

BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）

どのような場合においても、以下はこの限定的保証の対象ではありません。

- 通常の磨耗および損耗による部品交換;

- 限定ではないが、チューンアップ、調整、オイル、潤滑とクーラント交換、スパークプラグ交換、ウォーターポンプ等を含む定期メンテナンスが必要な部品と整備。
- 『オペレーターズガイド』に示されている過失、または適正なメンテナンス／保管を怠ったために発生した損害。
- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うSea-Doo認定ディストリビューター／ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷。
- 誤用、誤用、乱用、過失、不適切な操作、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害。
- 外部の損害、事故、浸水、火災、水または異物の吸い込み、窃盗、破壊行為またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷。
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使っての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷。
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- ゲルコート仕上げの外見的な損傷、水膨れ、瘢痕化、ひび割れなどの外装のゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、ひび割れ、クモの巣、または髪の毛状の割れ目に起因するファイバーグラスの層間剥離、および
- 二次的または間接的な損害、あるいは牽引、保管、交通費、電話、借用、タクシー、不便、保険担保、 ローンの支払い、時間的損失、収入の損失、またはをメンテナンス作業に関わる作業停止時間による収入および時間の損失を含むがそれらのみに限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この限定的保証は、(1) 最初に購入した消費者に納入された日、または(2) その製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です。

1. 個人がレクレーション用途で使用する場合は連続する24ヵ月間。
2. 業務用使用の場合は連続する4ヶ月。

   保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、お客様の国で適用される関連する法令に従います。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の**各**条件が満たされたとき**にのみ**適用されます:

- 2015年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているSea-Dooディストリビューター／ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものを意味します。
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません;
- 2015 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはSea-Doo認定ディストリビューター／ディーラーによって正しく登録されなければなりません。
- 2015年のSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、EEA域内ではEEA居住者、CIS域内ではCIS居住者、およびトルコではトルク居住者によって購入されなければなりません。さらに、
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6.本書に記載されている保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から 2 ヶ月以内に、整備を行う Sea-Dooディストリビューター／ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをSea-Dooディストリビューター／ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通達期間は適応国あるいは所有者居住国の地方法に従じます。

7. BRPが行うこと

法律が許す範囲内において、この保証に基づくBRP の義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のSea-Doo認定ディストリビューター/ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSea-Doo純正部品と交換することに限定されます。BRPの責任は、部品の必要な修理または交換を行うことだけに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。権利者は国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、またはEEA居住者がEEA外で、およびCIS居住者がCIS外でサービスを必要とする場合、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有権の譲渡

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、BRPまたはSea-Doo認定ディストリビューター／ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9. 消費者への支援

1. 本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、第一にSea-Dooのディストリビューター／ディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定Sea-Dooディストリビューター／ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、Sea-Doo ディストリビューター／ディーラーのサービス部門にご相談ください。
3. それでも問題が解決しない場合、下記の住所のBRPに連絡をとってください。

スカンジナビア諸国を除いて、EEA,CISまたはトルコの諸国においては、弊社のヨーロッパオフィスまでお問い合わせください。

BRP EUROPE N.V.
Customer Assistance Center(消費者支援センター)
Skaldenstraat 125
9042 Gent
Belgium
電話: +32 9 218 26 00

北欧諸国の方々は、フィンランドオフィスまでご連絡ください:

BRP FINLAND OY
Service Department
Isoaavantie 7
Fin-96320 Rovaniemi
Finland
電話: +358 163 208 111

現地のSea-Doo　ディストリビューター/ディーラー'の　連絡先は、**www.brp.com**に記載されています。

フランスのみ適用する追加利用規約

次の利用規約はフランスで販売されている製品だけに適用されます。

販売者は契約を遵守する製品を配送し、配送時に認められる欠陥の責任を負います。販売者は、契約による自らの責任で、または自らの責任で行われたパッケージング、組み立て指示または取り付けに起因する欠陥の責任を負います。契約を成立させるには、製品は次の条件をクリアする必要があります。

1. 同等品の通常動作を行うことができ、該当する場合、次の条件もクリアする必要があります。
   - 製品の特性は販売者の説明と一致し、特性はサンプルまたは模型により購入者に説明されていること。
   - 製品は、広告やラベルを含めた販売者および製造業者の公共宣言により合法的に購入者によって期待される特性を持っていること。
2. 製品は、当事者間で相互に合意された特性を持っている、または購入者が事前に販売者に特定の使用目的を相談し、販売者が目的を満たせると承諾した特性を持っていること。

仕様不遵守に対する処置は、配送から2年間有効です。販売者は、製品に購入者の使用目的が満たせられなくなるほどの隠された欠陥がある場合、またはその欠陥を事前に知っていたらより低い値段で買っていた場合、その隠れた欠陥に対する保証の責任を負います。そのような隠れた欠陥に対する賠償要求は、欠陥の発見から2年以内に購入者によって行われる必要があります。

* EEAでは、製品の流通とサービスはBRP European Distribution S.A.およびBRPのその他の関連会社または子会社によって行われます。

© 2014 Bombardier Recreational Products Inc. 全著作権保有。
® Bombardier Recreational Products Inc.の登録商標です。

顧客情報

プライバシー情報

あなたのご連絡先情報は安全性の確保と保証に関する目的で使わせていただきます。さらに、BRPおよび子会社は顧客リストを使用してBRPおよび関連製品のマーケティングおよびプロモーション情報を配布させていただくことがあります。

お客様のデータについて相談、訂正する、あるいはダイレクトマーケティング用の宛先人リストからの削除を希望される場合は、BRPまでご連絡ください。

電子メール：	privacyofficer@brp.com
郵便：	BRP Senior Legal Counsel-Privacy Officer 726 St-Joseph Valcourt, QC Canada J0E 2L0

住所と所有権の変更

お客様が住所を変更された場合またはウォータークラフトの新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。

- 以下の宛先にカードを郵送する。
- **北米のみ:** 715 848-4957 (米国) または 819 566-3366 (カナダ)へ電話;
- BRP認定ディストリビューター／ディーラーに問い合わせる。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じてウォータークラフトの所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後でも、BRPに通知することが重要です。BRPに通知するのは、所有者の責任です。

盗難に遭った場合:あなたのウォータークラフトが盗まれた場合は、お住まいの地域を管轄するディストリビューターの保証部門までご連絡ください。お客様のお名前、ご住所、電話番号、船体識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

北米

Bombardier Recreational Products Inc.
Warranty Department(保証部門)
75 J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke, QC J1L 1W3
Canada

スカンジナビア諸国

BRP Finland OY
Service Department(サービス部門)
Isoaavantie 7
Fin-96320 Rovaniemi
Finland

他の国々

BRP European Distribution
Warranty Department(保証部門)
Chemin de Messidor 5-7
1006 Lausanne
Switzerland

住所の変更 ❏ 所有権の変更 ❏

車両識別番号

モデル番号 車両識別番号 (V.I.N.)

以前の住所または以前のオーナー：

氏名

番地 街路アドレス アパート番号

都市 州/行政区 ZIP番号/郵便番号

国 電話番号

新しい住所または新しいオーナー：

氏名

番地 街路アドレス アパート番号

都市 州/行政区 ZIP番号/郵便番号

国 電話番号

Eメールアドレス

V00A2F

住所の変更 ❏ 所有権の変更 ❏

車両識別番号

モデル番号 車両識別番号 (V.I.N.)

以前の住所または以前のオーナー：

氏名

番地 街路アドレス アパート番号

都市 州/行政区 ZIP番号/郵便番号

国 電話番号

新しい住所または新しいオーナー：

氏名

番地 街路アドレス アパート番号

都市 州/行政区 ZIP番号/郵便番号

国 電話番号

Eメールアドレス

V00A2F

住所の変更 ❑ 所有権の変更 ❑

車両識別番号

モデル番号 車両識別番号 (V.I.N.)

以前の住所または以前のオーナー：

氏名

番地 街路アドレス アパート番号

都市 州/行政区 ZIP番号/郵便番号

国 電話番号

新しい住所または新しいオーナー：

氏名

番地 街路アドレス アパート番号

都市 州/行政区 ZIP番号/郵便番号

国 電話番号

Eメールアドレス

V00A2F

住所の変更 ❑ 所有権の変更 ❑

車両識別番号

モデル番号 車両識別番号 (V.I.N.)

以前の住所または以前のオーナー：

氏名

番地 街路アドレス アパート番号

都市 州/行政区 ZIP番号/郵便番号

国 電話番号

新しい住所または新しいオーナー：

氏名

番地 街路アドレス アパート番号

都市 州/行政区 ZIP番号/郵便番号

国 電話番号

Eメールアドレス

V00A2F

ウォータークラフト モデル番号 ______________________

船体 識別番号(H.I.N.) ______________________

エンジン 識別番号(E.I.N.) ______________________

オーナー: ______________________

氏名

番地 町村 アパート

市/郡 都道府県 郵便番号

購入日 ______ | ______ | ______ | ______ | ______

年 月 日

保証有効期限 ______ | ______ | ______ | ______ | ______

年 月 日

売却時に認定Sea-Dooディーラーが記載を完了すること。

ディーラー押印箇所

F00A30L

219 001 396_JA
オペレーターズガイド、RXP-X 260 /
日本語 – 日本

U/M:P.C

®™ およびBRPロゴはBombardier Recreational Products Inc. またはその関連会社の商標です。
©2014 BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC. 無断複写・転載を禁じます。